

Yamagata yori-i project

Databook



本データブックは、公益財団法人やまがた産業支援機構が県の補助事業である、ソーシャルイノベーション創出モデル事業通称「Yamagata yori-i project」(以下、「yori-i project」)の事業の一環として作成いたしました。

本事業は、山形県の創業率を向上させることを目的とし、社会課題をビジネスで解決する「コレクティブ・インパクト」の手法を用いてアプローチするもので、本手法は社会課題をヒアリングとデータによる裏付けをもとに課題を洗い出し、産・学・官・民等が一体となり解決に取り組むものです。

yori-i projectでは、山形県北部、最上地域の真室川町・金山町・鮭川村をモデルエリアとして事業を実施しており、本データブックでは、このモデルエリアでの、町や県・国等が保有している統計資料等を基に、人・お金・暮らし・仕事からアプローチしております。

本データブックは、真室川町・金山町・鮭川村に限定しておりますが、当地域にて新規ビジネスや新規出店等にてご活用いただければ幸いです。

公益財団法人やまがた産業支援機構

Y a m a g a t a y o r i - i p r o j e c t 事務局

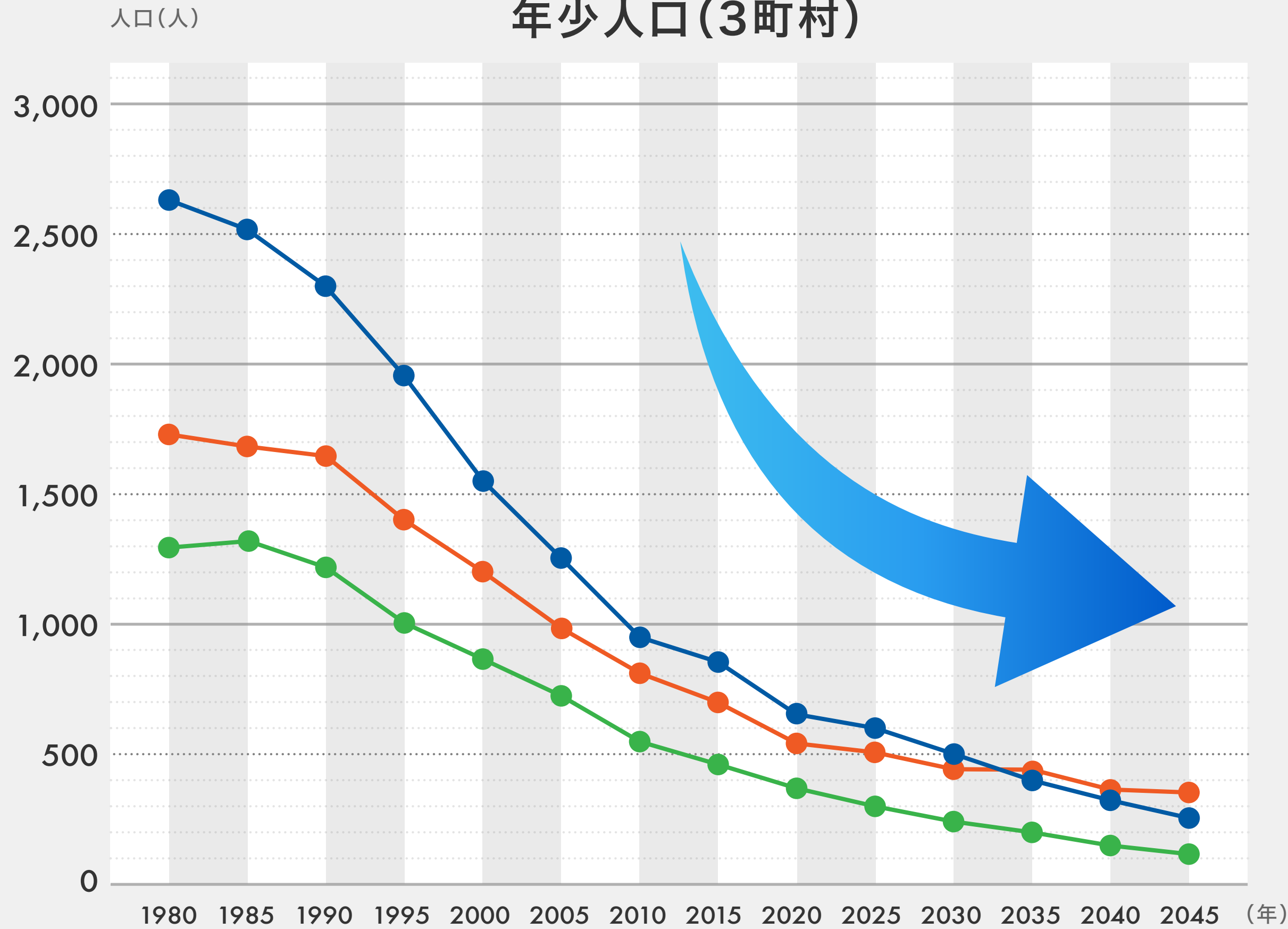
04	人	...	05・06 / 人口推移	07 / 世帯数推移	08・09・10 / 産業内での就業者数の増減
			11 / 流入・流出者に対する年齢別の割合	12 / 昼間・夜間人口に対する年齢別の割合	13 / 乳幼児数の推移
			14 / 婚姻・離婚数の推移	15 / 合計特殊出生率の5年間平均の推移	16 / 未婚率の推移
17	お金	...	18・19・20 / 対町外・町内でのお金の流れ	21 / 最上地域の1人当たりの産業別生産額(名目)の全国比(最上地域)	
			23 / 県内の1人当たり国保医療費	24 / 県内各地域の住民10万人当たりの医療施設従事者数	
			25 / 交通事故発生件数	26 / 最上地域の病院・診療所数	27 / 県内の診療科別医師数
22	暮らし	...	28 / 最上地域の保育所等入所児童数	29 / 最上地域の生活保護人員数・世帯数	
			30 / 最上地域の要介護認定者数	31 / 自主防災組織の組織率	32 / 最上地域の消防署支署の署員数
			33 / 1人1日当たりのごみの排出量	34 / 自殺者数	35 / 10a当たりの米の収量
36	仕事	...	37 / 1人当たり市町村内総生産額の推移	38 / 主要産業の生産額	
			39 / 納税義務者1人当たりの課税対象所得	40 / 事業所数・従業者数の比較	
			41 / 従業者1人当たり付加価値額(労働生産性)の比較		
42	固有情報	...	43 / 最上地域の農家数	44 / 経営耕地面積の推移	45 / 田の面積と米の出荷額の推移
			46 / 国有林面積	47 / 民間林面積	48 / 耕地放棄面積の比較



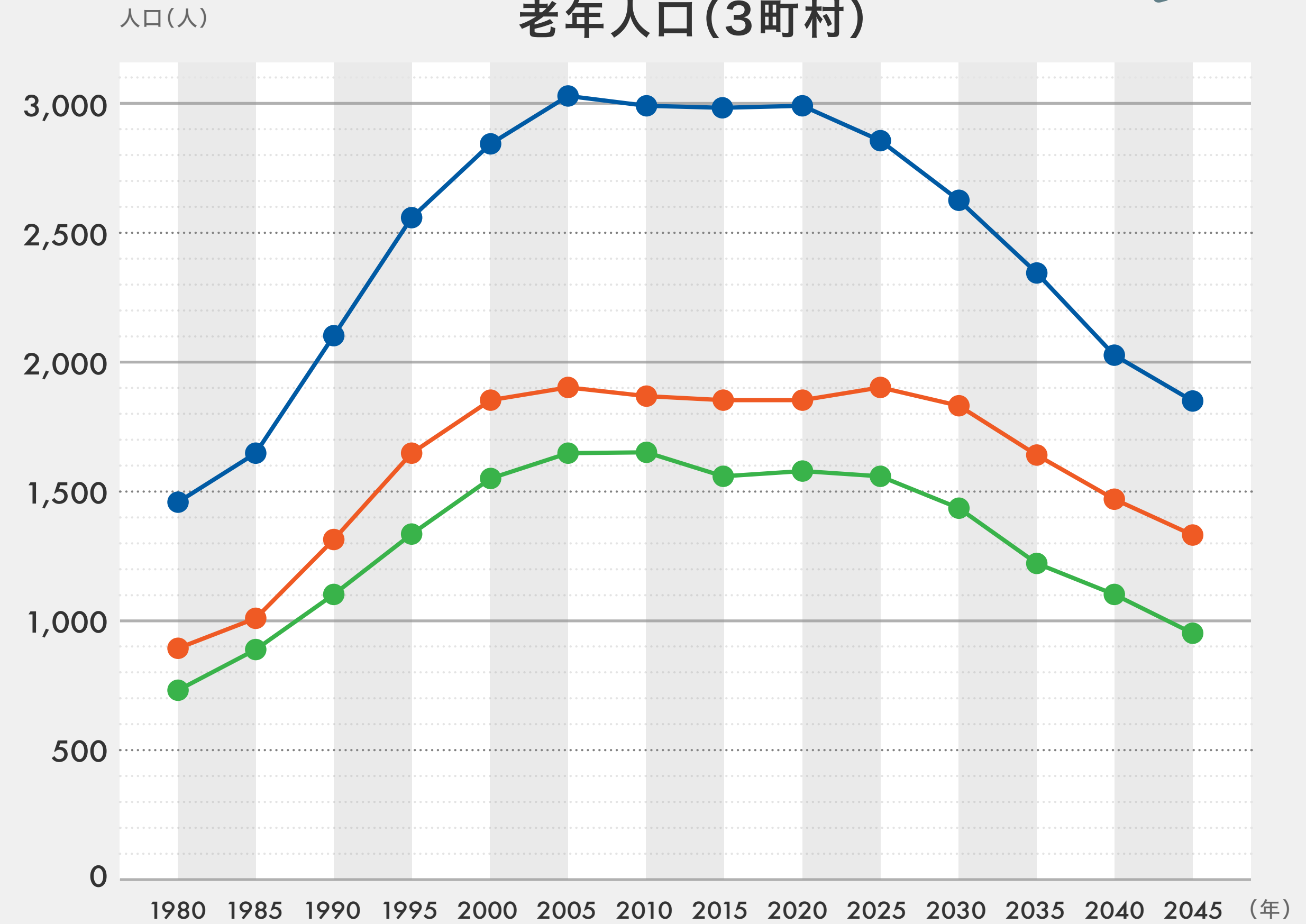
人口減少は統計開始以来顕著である。



年少人口(3町村)

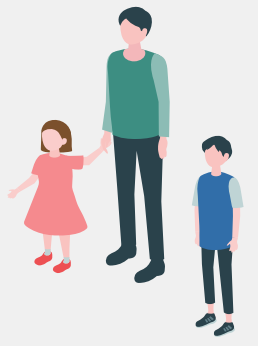


老年人口(3町村)

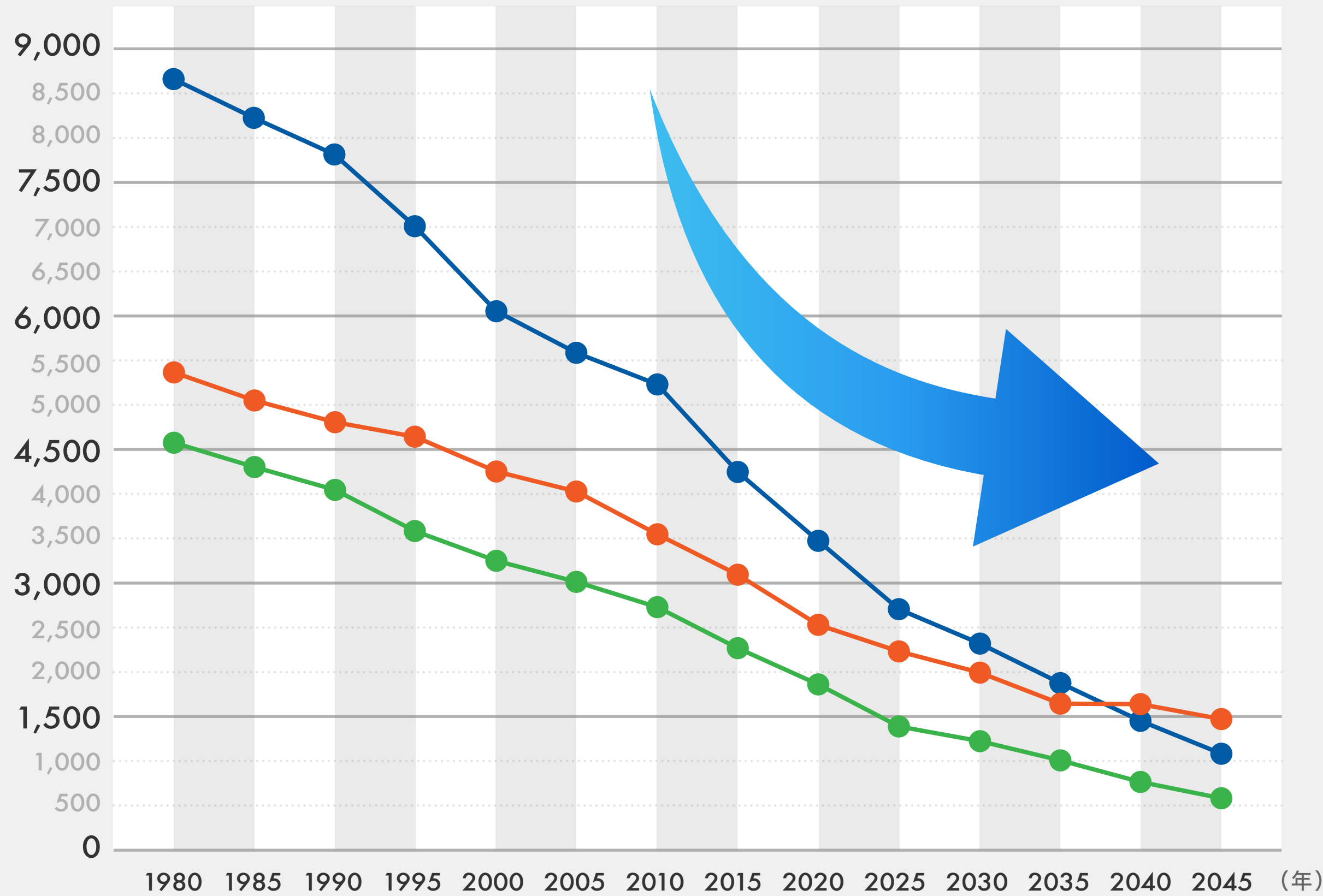


2020年まで実績値、2025年から推計値 ● 真室川町 ● 金山町 ● 鮭川村

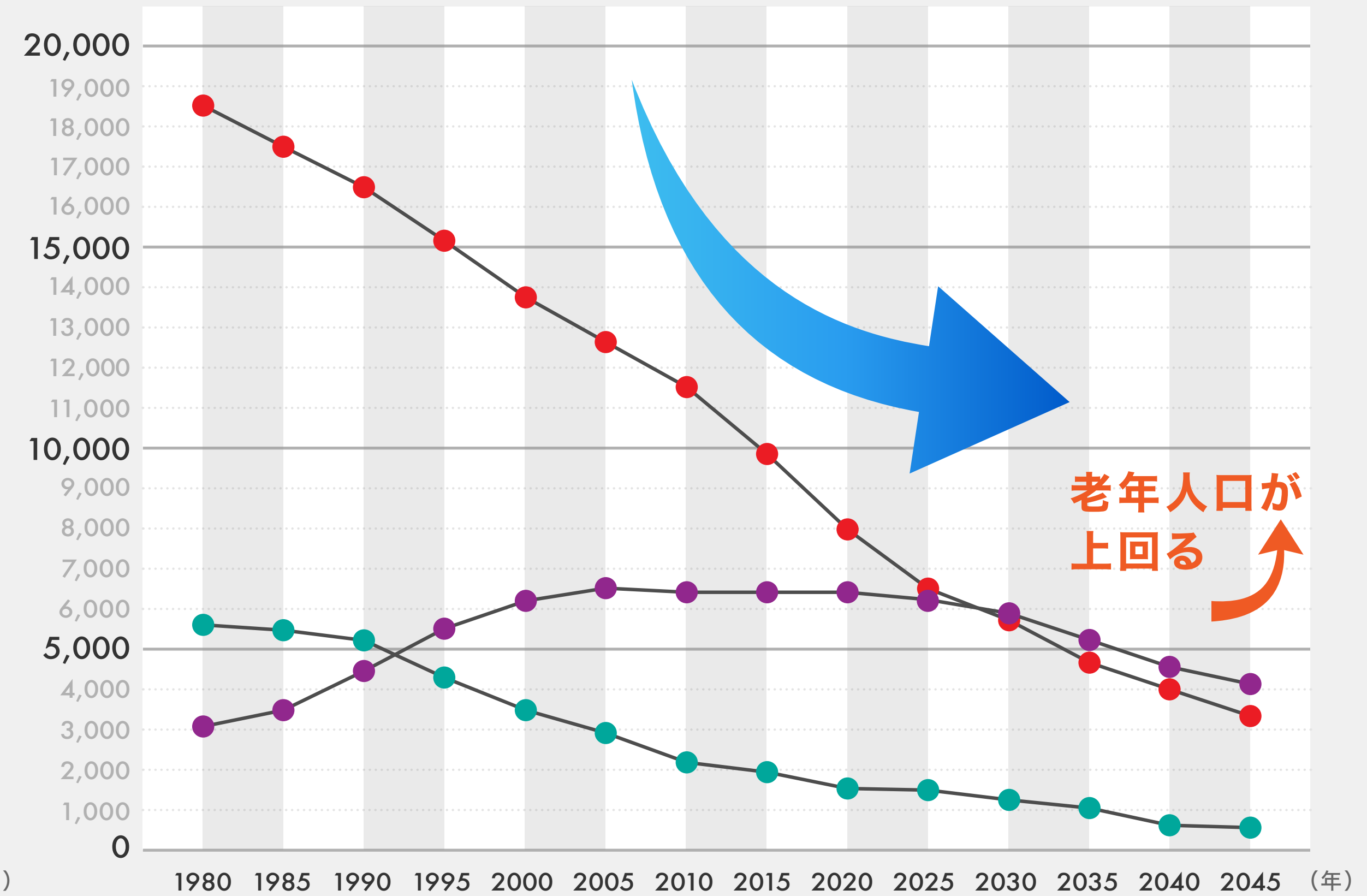
ただ、2030年には老年人口が生産年齢人口を上回り、2045年まで逆転する見込みはない。



人口(人) 生産年齢人口(3町村)

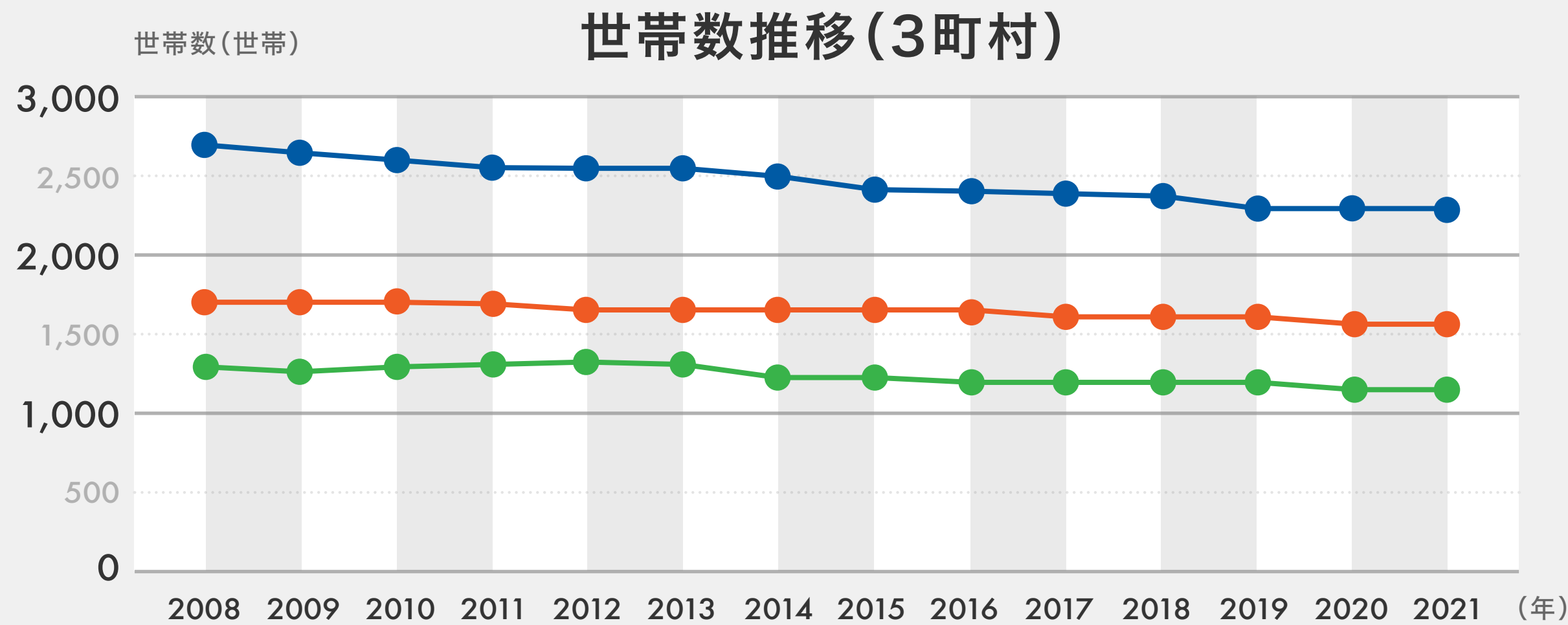


人口(人) 年別合計

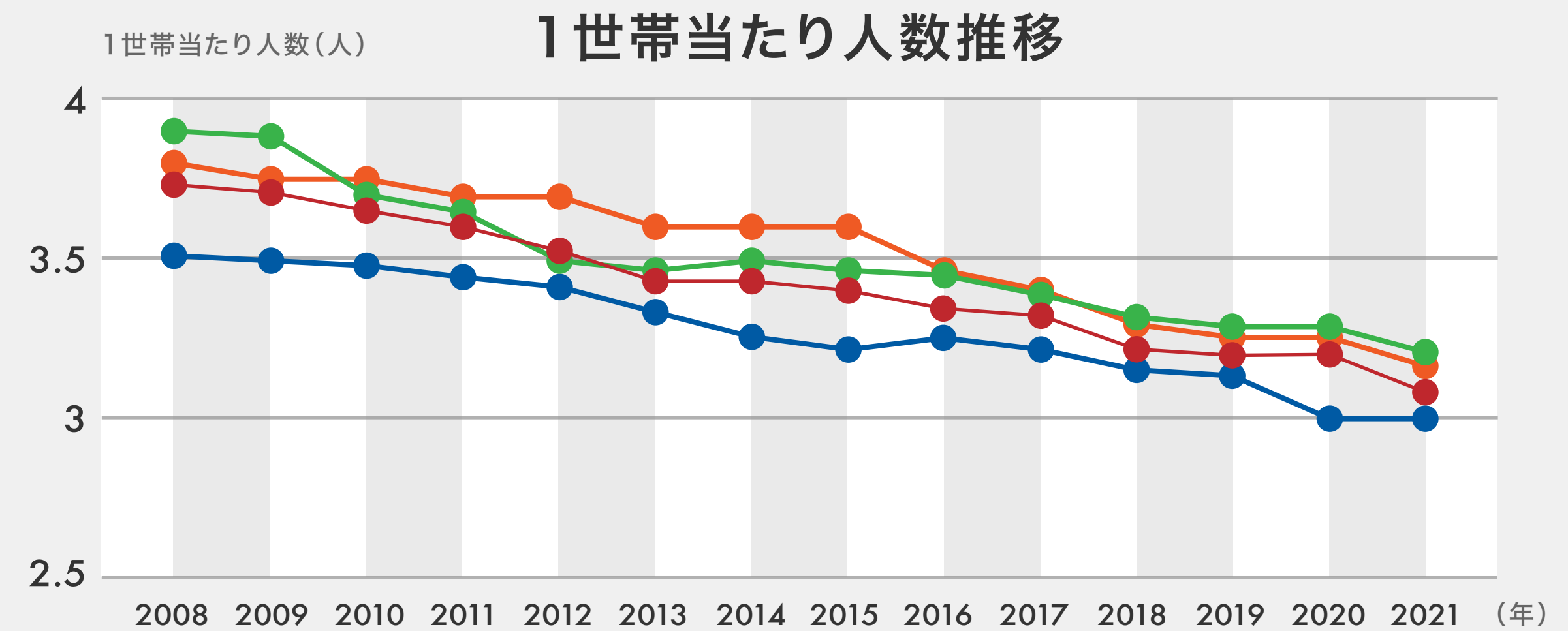
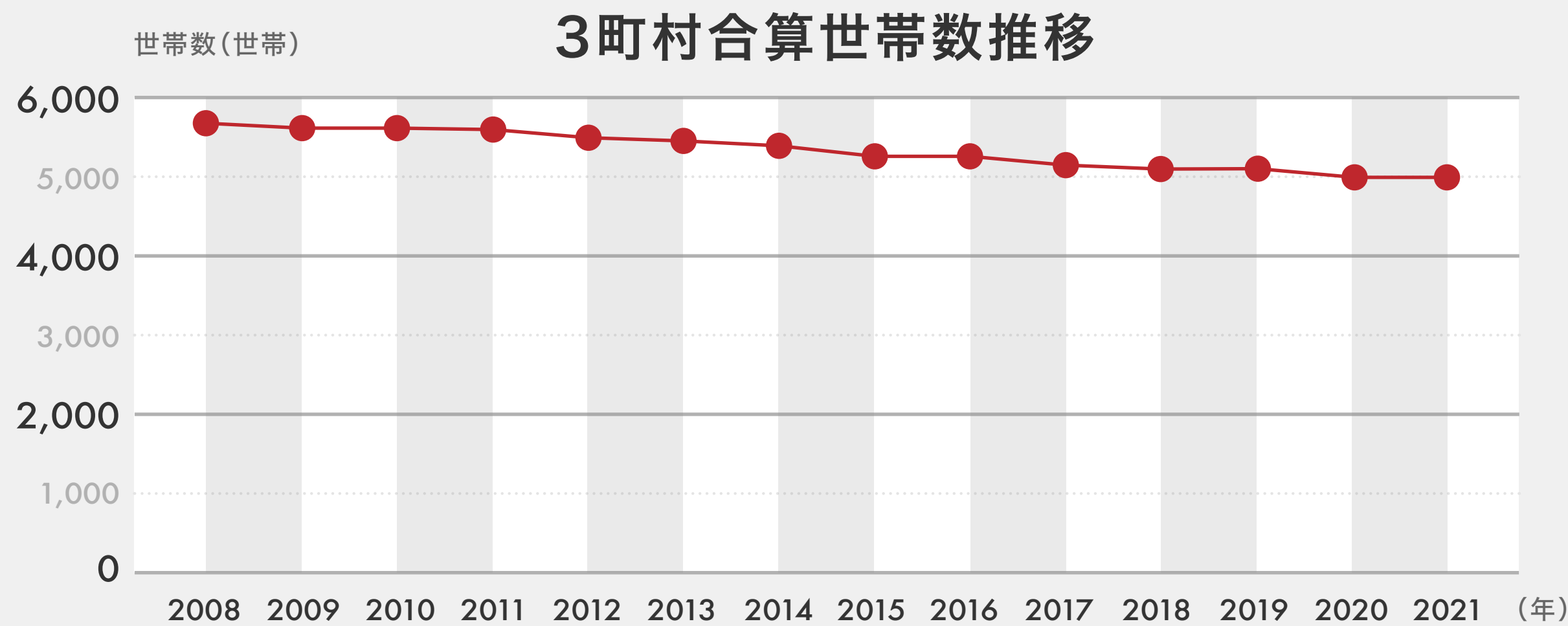


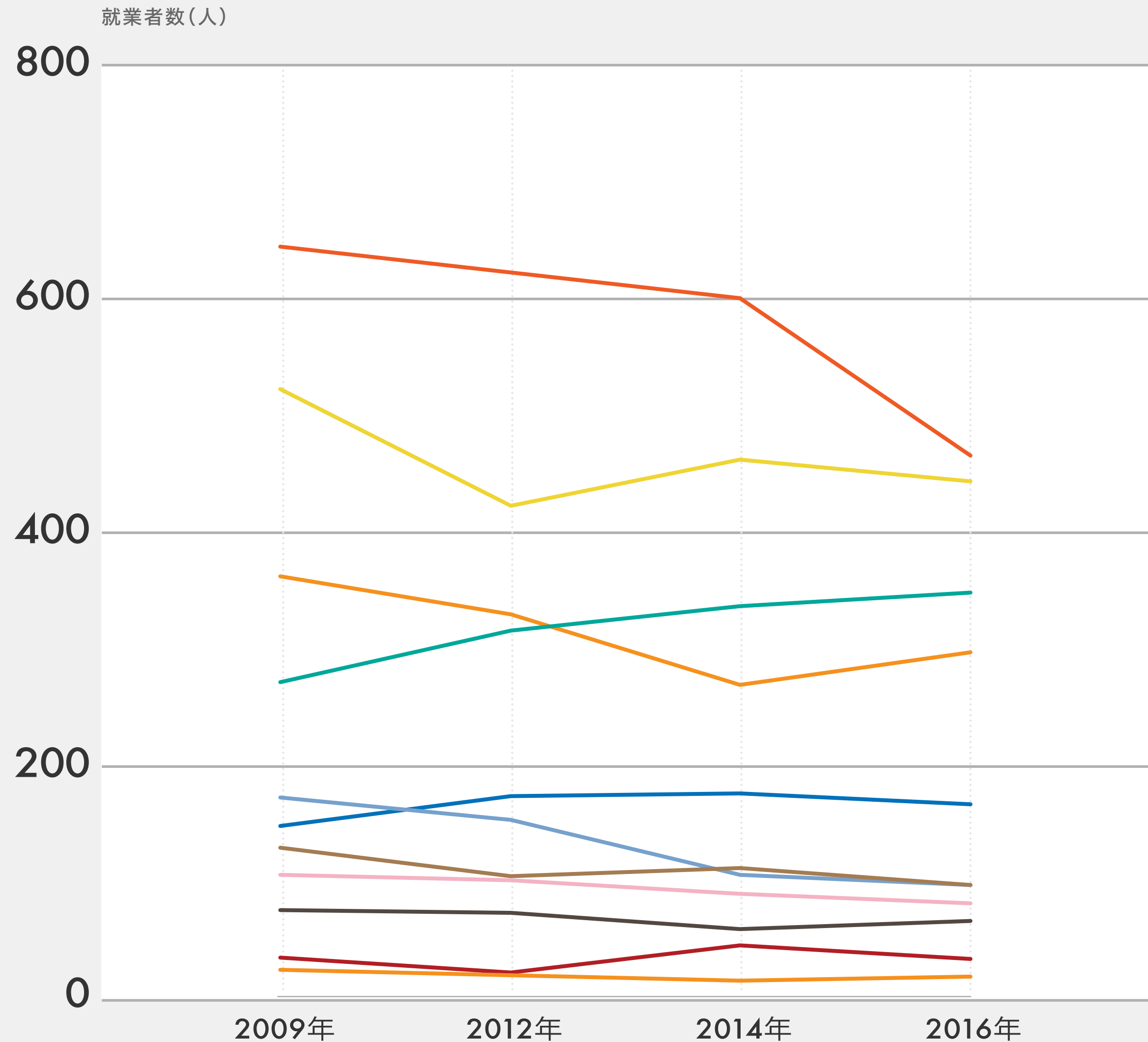
2020年まで実績値、2025年から推計値 ● 真室川町 ● 金山町 ● 鮭川村

● 年少人口 ● 生産年齢人口 ● 老年人口



世帯数は3町村とも減少している。
 どの町村も2008年と比べて
10%前後減少している。
 また、1世帯当たりの人員も
 3町村とも**0.5人前後減少**している。

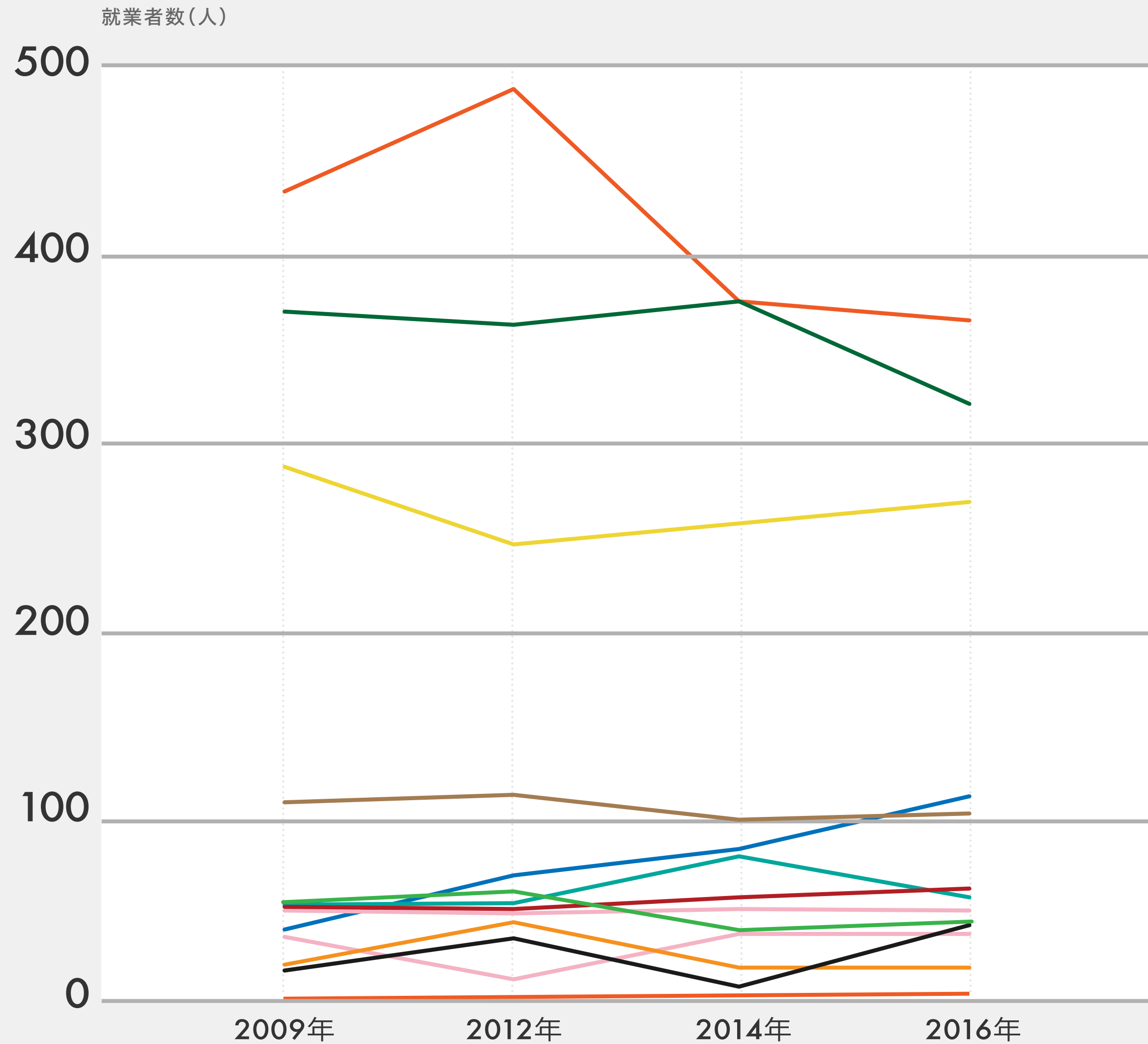




2016年時点で●製造業、●卸売業、●医療・福祉、●建設業の就業者数が多い。一方、●鉱業、●電気・ガス・熱供給・水道業、●情報通信業の就業者数は0(ゼロ)である。●製造業の就業者数は減少し続けている。●医療・福祉の就業者は増加している。



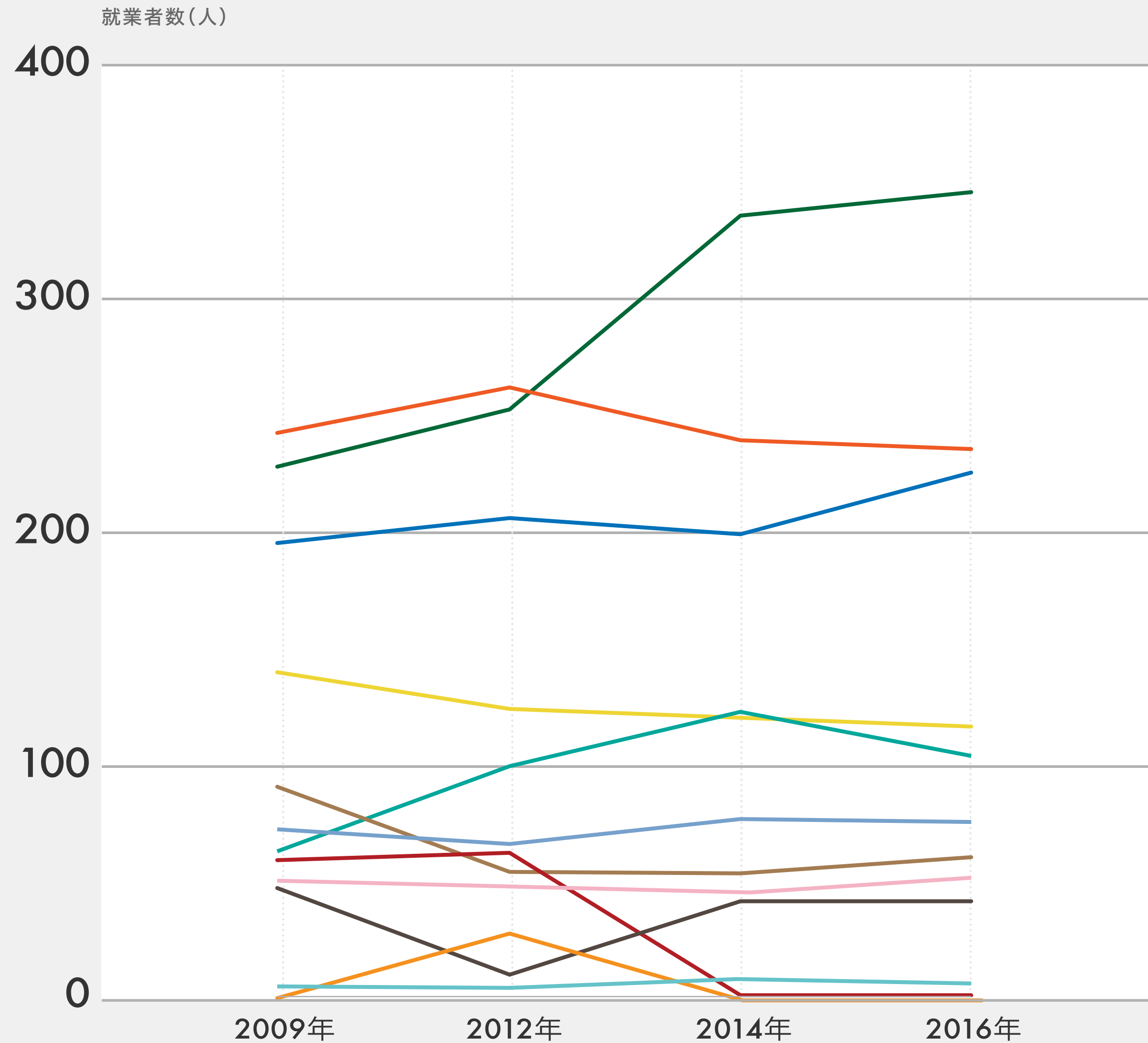
- 農業・林業 ● 漁業 ● 鉱業・採石業・砂利採取業
- 建設業 ● 製造業 ● 電気・ガス・熱供給・水道業
- 情報通信業 ● 運輸業、郵便業 ● 卸売業・小売業
- 金融業・保険業 ● 不動産業・物品賃貸業
- 学術研究・専門・技術サービス業 ● 宿泊業・飲食サービス業
- 生活関連サービス業・娯楽業 ● 教育・学習支援業
- 医療・福祉 ● 複合サービス事業 ● サービス業 ● 他、2職種



2016年時点で●製造業、●建設業、●卸売業の就業者が多い。一方で●漁業、●電気・ガス・熱供給・水道業、●不動産業の就業者は0(ゼロ)である。また、2012年と比較して●製造業の就業者が減少している。



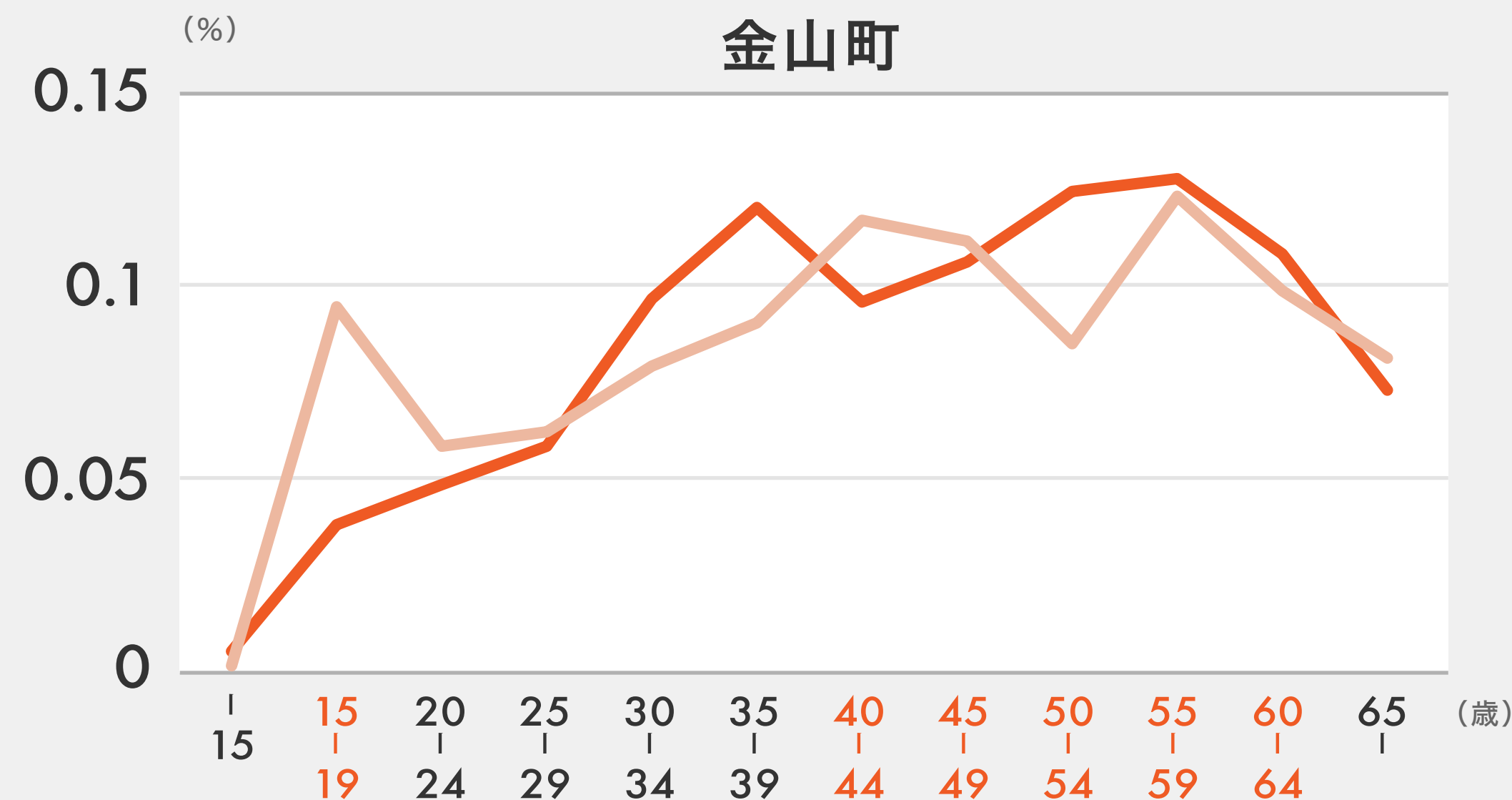
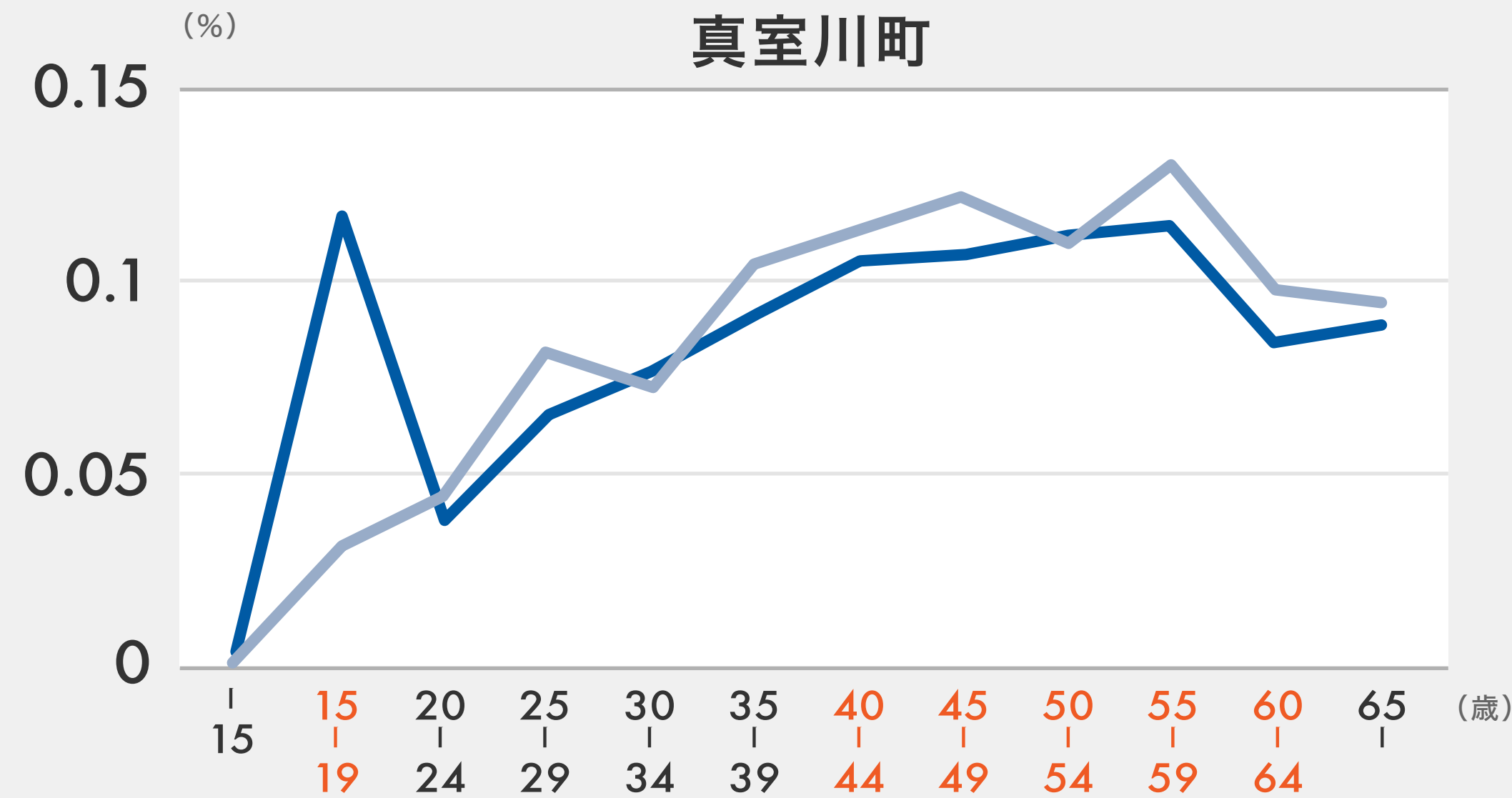
- 農業・林業 ● 漁業 ● 鉱業・採石業・砂利採取業
- 建設業 ● 製造業 ● 電気・ガス・熱供給・水道業
- 情報通信業 ● 運輸業、郵便業 ● 卸売業・小売業
- 金融業・保険業 ● 不動産業・物品賃貸業
- 学術研究・専門・技術サービス業 ● 宿泊業・飲食サービス業
- 生活関連サービス業・娯楽業 ● 教育・学習支援業
- 医療・福祉 ● 複合サービス事業 ● サービス業 他、2職種



2016年時点で●製造業、●建設業、●農業・林業の就業者数が**多い**。一方で●漁業、●鉱業、●電気・ガス・熱供給・水道業、●情報通信業、●金融業、●不動産業の就業者数は**0(ゼロ)**である。●建設業の就業者数は**増加**している。

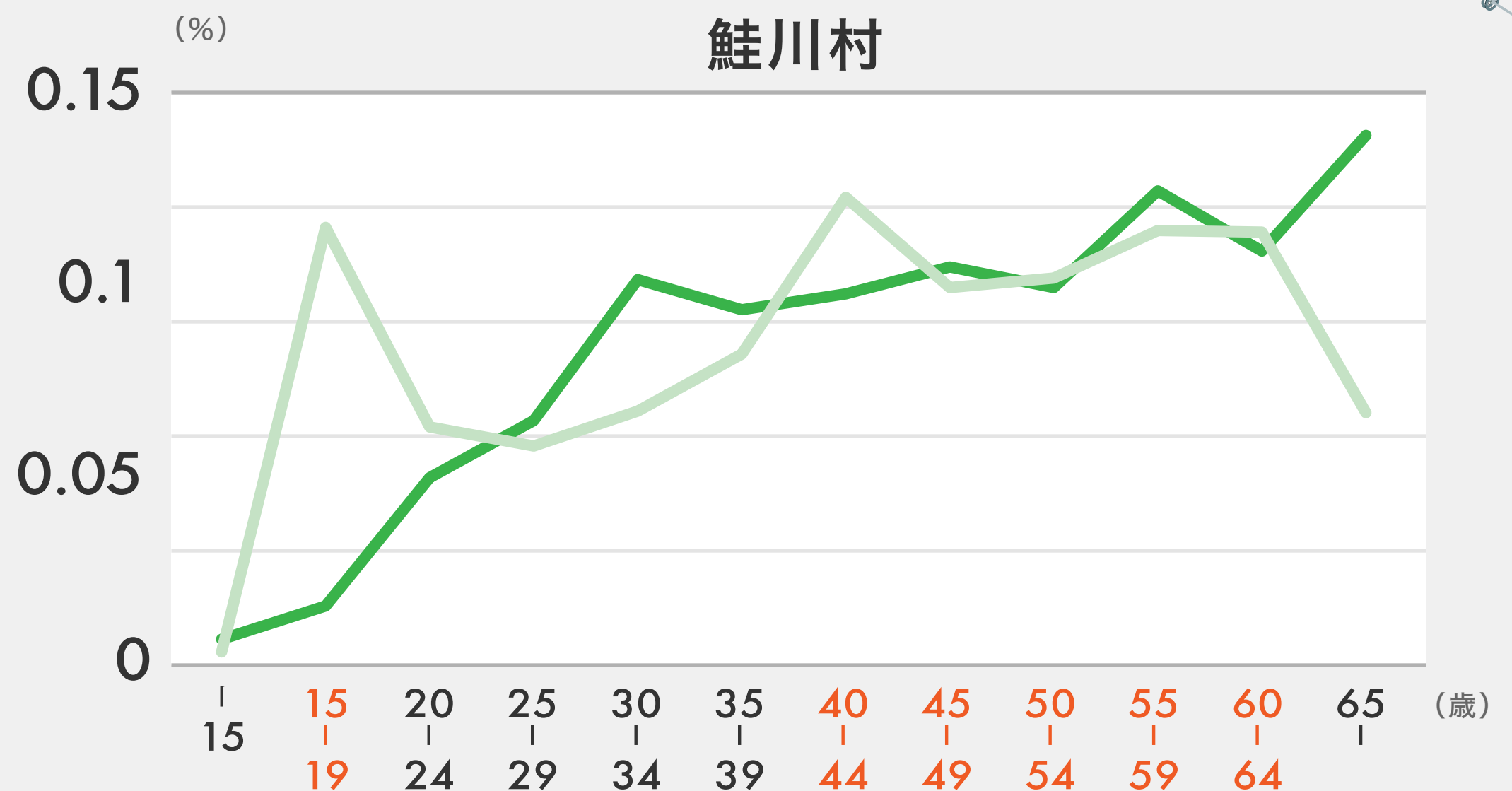


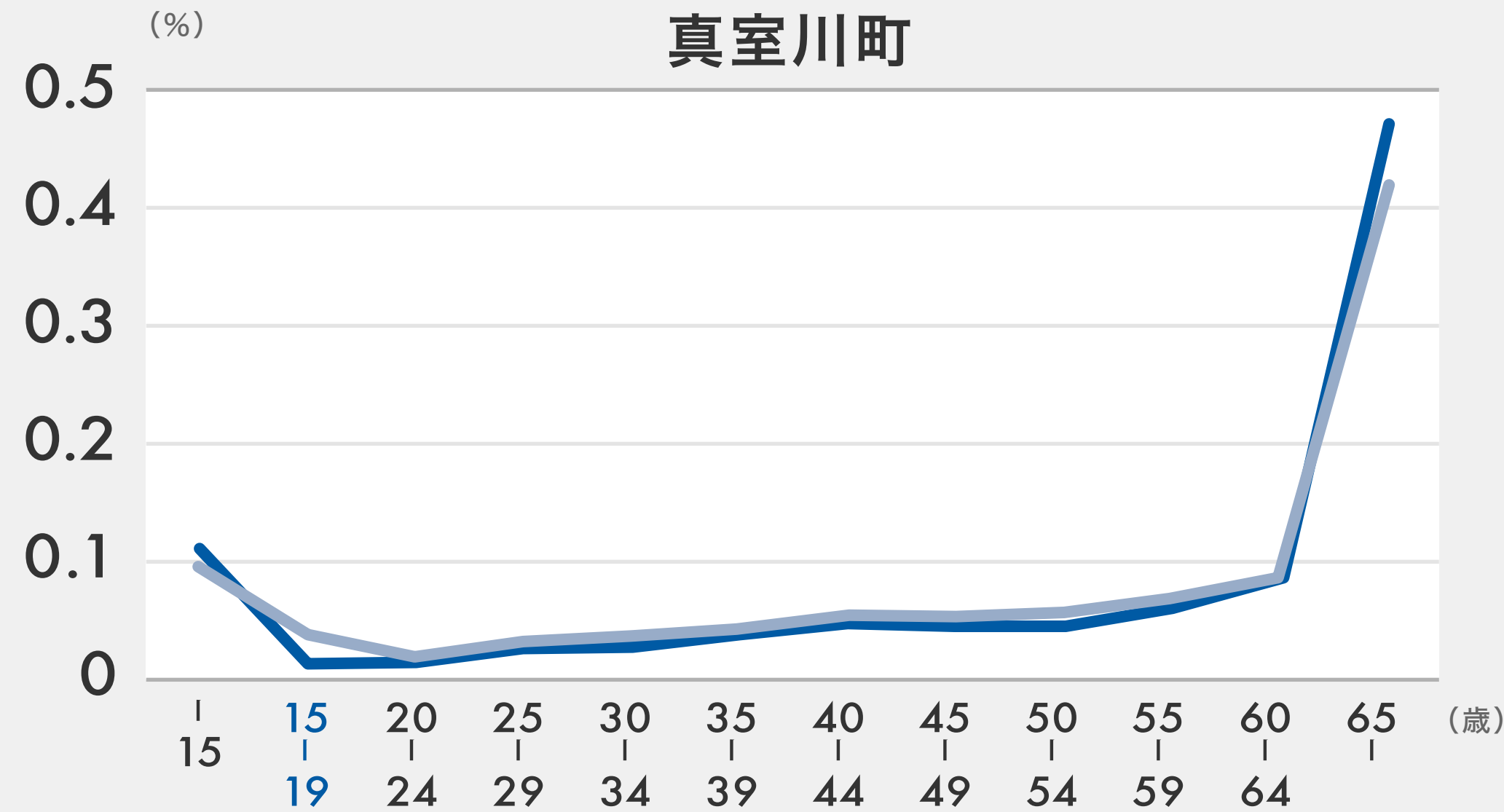
- 農業・林業 ● 漁業 ● 鉱業・採石業・砂利採取業
- 建設業 ● 製造業 ● 電気・ガス・熱供給・水道業
- 情報通信業 ● 運輸業、郵便業 ● 卸売業・小売業
- 金融業・保険業 ● 不動産業・物品賃貸業
- 学術研究・専門・技術サービス業 ● 宿泊業・飲食サービス業
- 生活関連サービス業・娯楽業 ● 教育・学習支援業
- 医療・福祉 ● 複合サービス事業 ● サービス業 他、2職種



流入者全体の人数は金山町、真室川町、鮭川村の順に425人、777人、655人である。流出者の人数は同様に1,270人、1,721人、1,099人であり、**3町村とも流出者の方が多い**。そのため、どの年代も流出超過である。3町村とも15歳以上19歳以下、40歳以上64歳以下の流出者に占める割合が**多くなっている**。
一方で流入者に占める割合は年齢が高くなると多くなる。

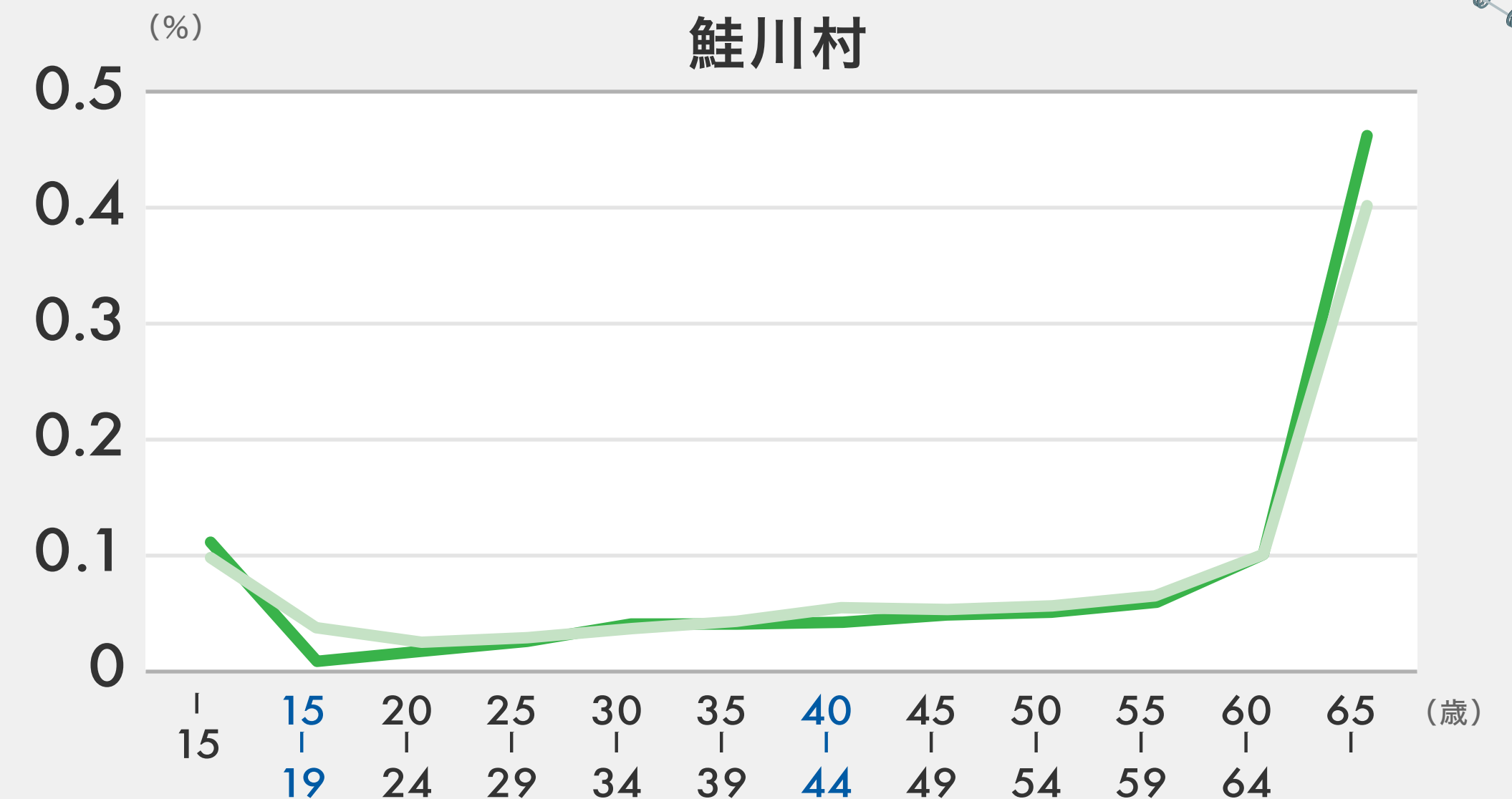
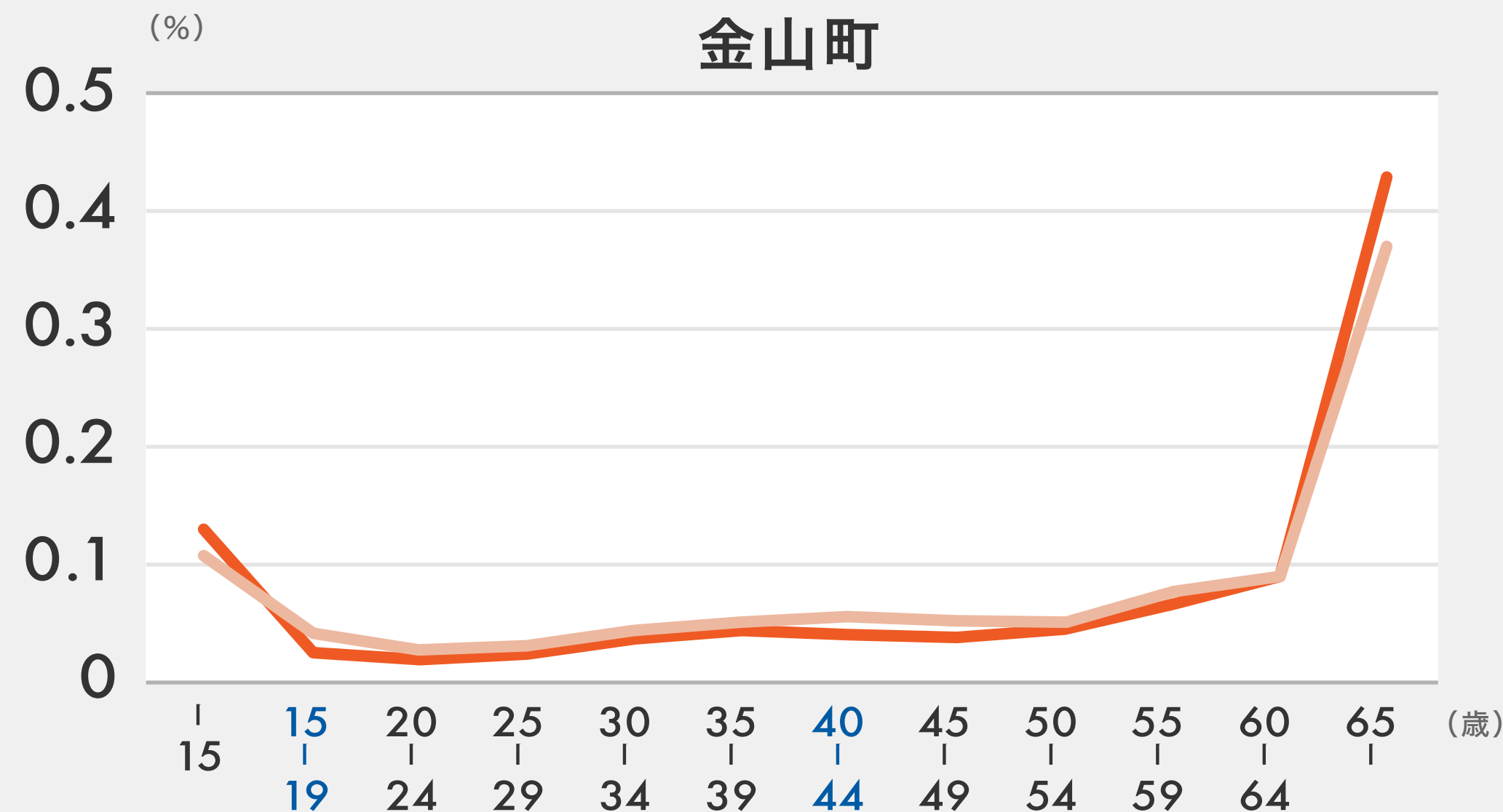
- 真室川町 ● 昼間人口シェア ● 夜間人口シェア
- 金山町 ● 昼間人口シェア ● 夜間人口シェア
- 鮭川村 ● 昼間人口シェア ● 夜間人口シェア

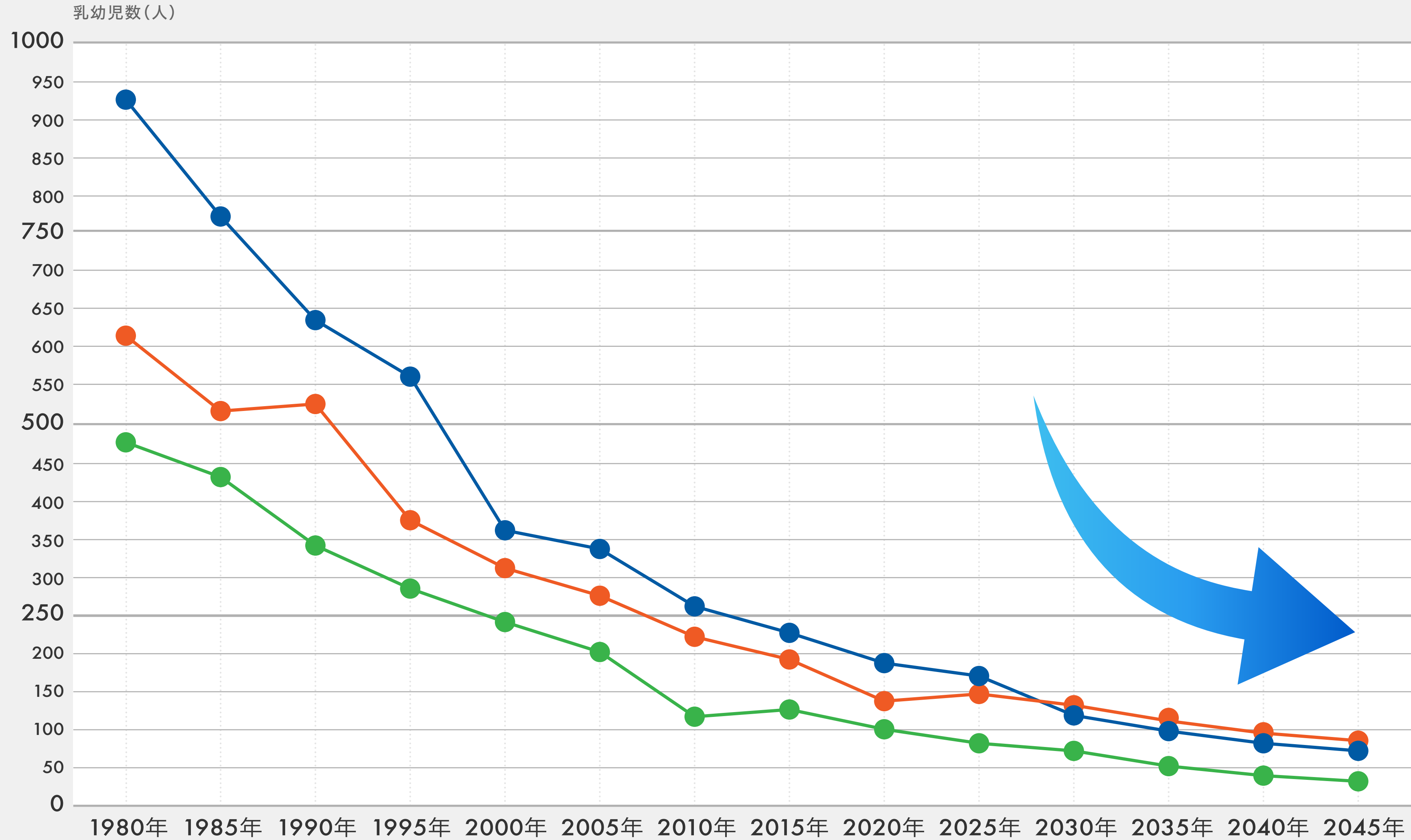




3町村ともほとんどの年齢階級でも
昼間人口のほうが夜間人口より**少なくなっている**。
特に15~19歳の昼間人口が**大きく減少している**。
また金山町、鮭川村は
40~44歳の昼間人口も**減少している**。

- 真室川町 ● 昼間人口シェア ● 夜間人口シェア
- 金山町 ● 昼間人口シェア ● 夜間人口シェア
- 鮭川村 ● 昼間人口シェア ● 夜間人口シェア





3町村とも乳幼児数は統計開始地点から減少している。
2045年までにはさらに減少すると予測されている。



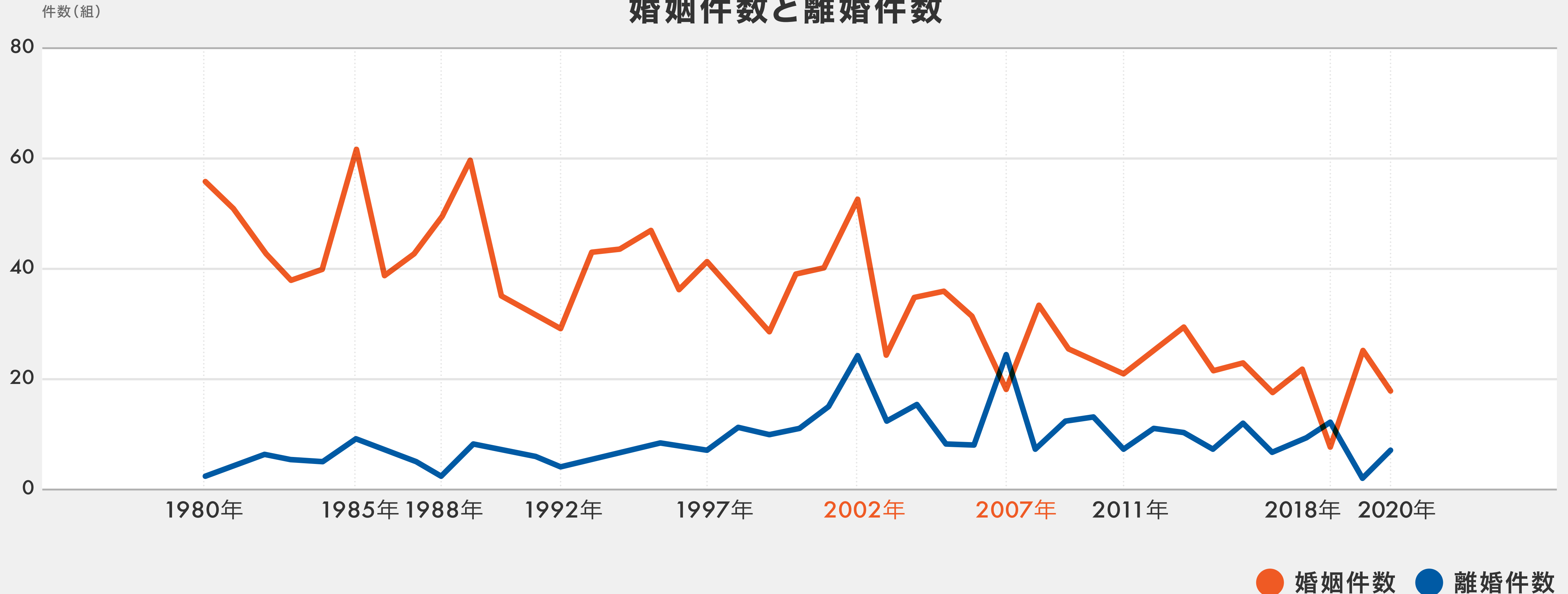
2020年まで実績値、2025年から推計値

● 真室川町 ● 金山町 ● 鮭川村

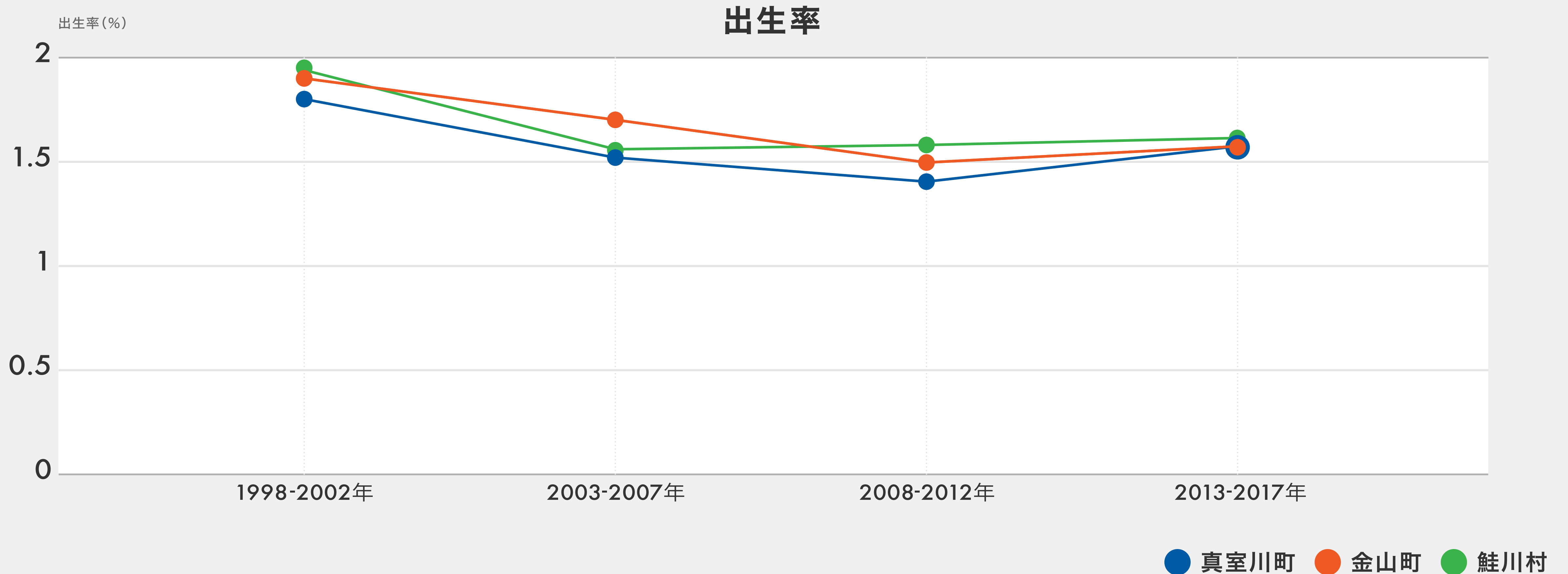
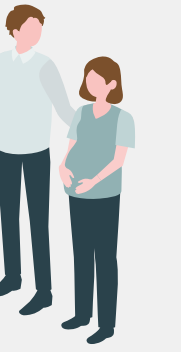
婚姻件数は年ごとに波はあるが、統計開始地点から**減少傾向**にある。
 離婚件数は2002年、2007年が多いが他の年は**ほぼ同数**で推移している。



婚姻件数と離婚件数

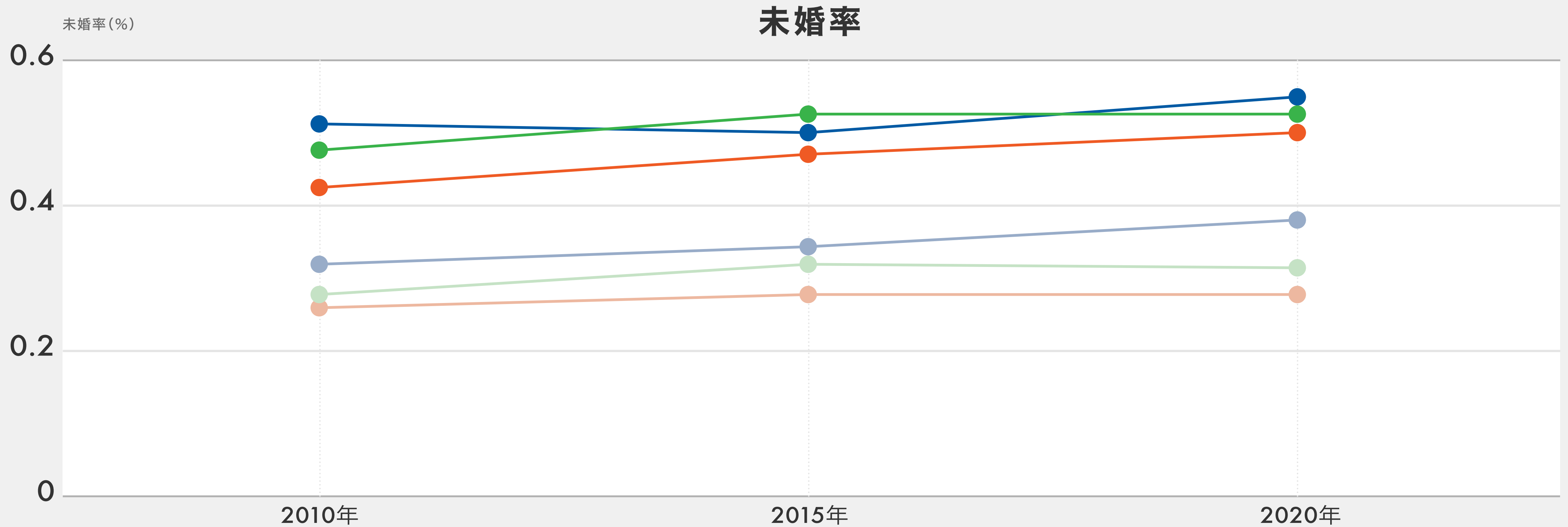


3町村とも統計開始地点から**減少**している。
 一方で金山町、真室川町は2008-2012年、
 鮭川村は2003-2007年に**最も低く**、以降はわずかに**増加**している。



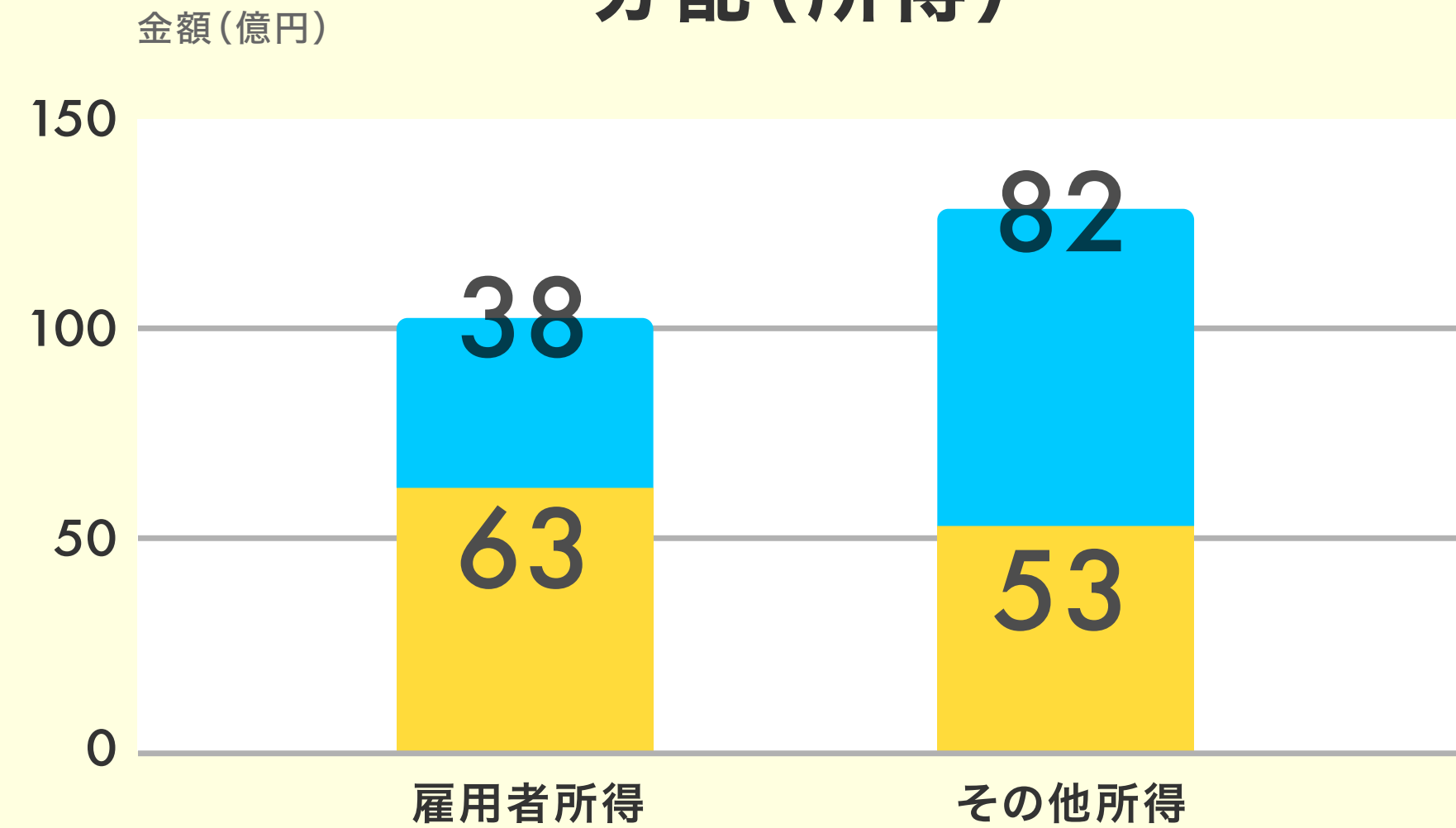
未婚率は横ばいまたは、**増加傾向**にある。
男性の未婚率が女性の未婚率よりも**高い**。

男性 ● 真室川町 ● 金山町 ● 鮭川村
女性 ● 真室川町 ● 金山町 ● 鮭川村



お金

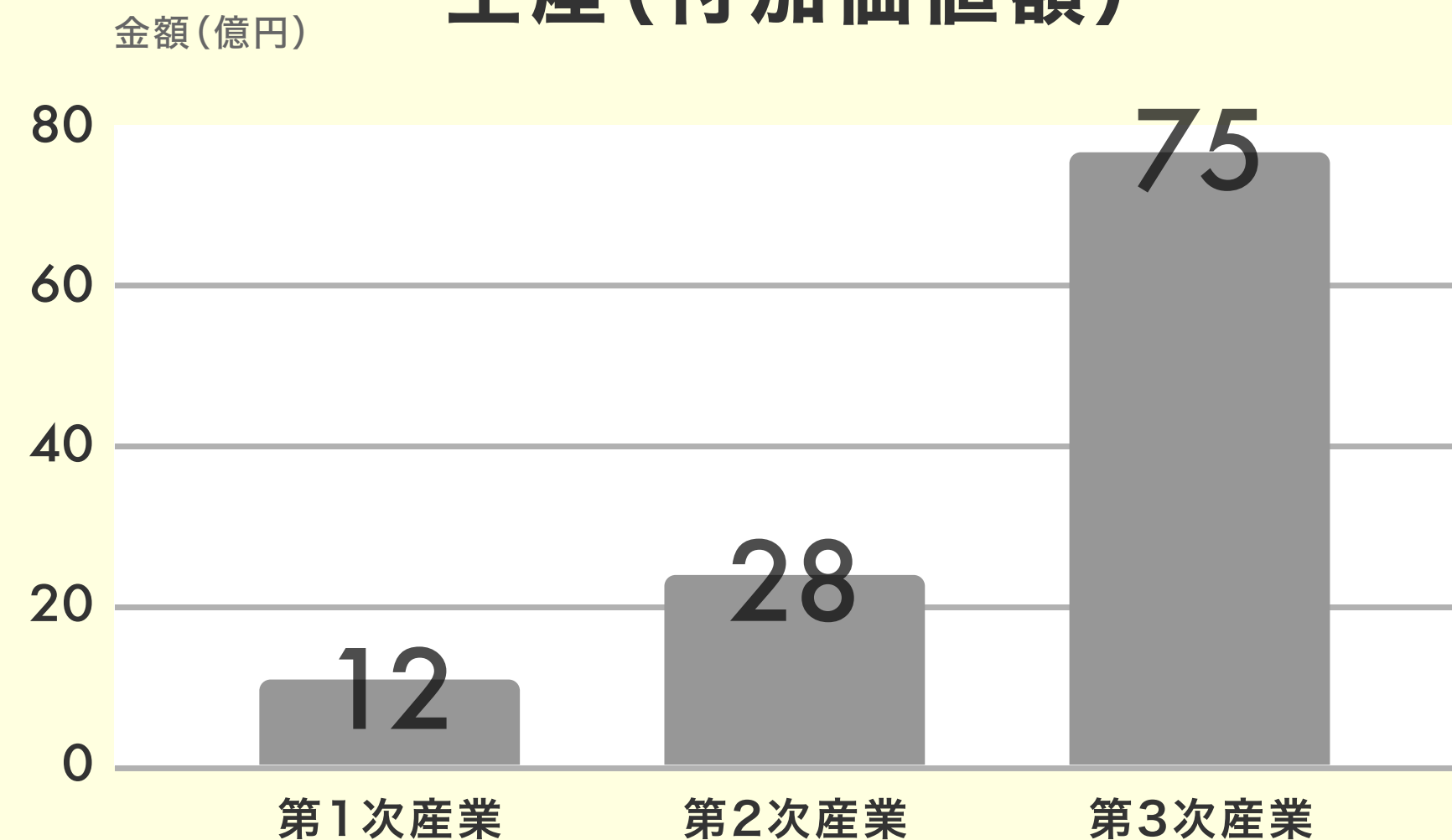
分配（所得）



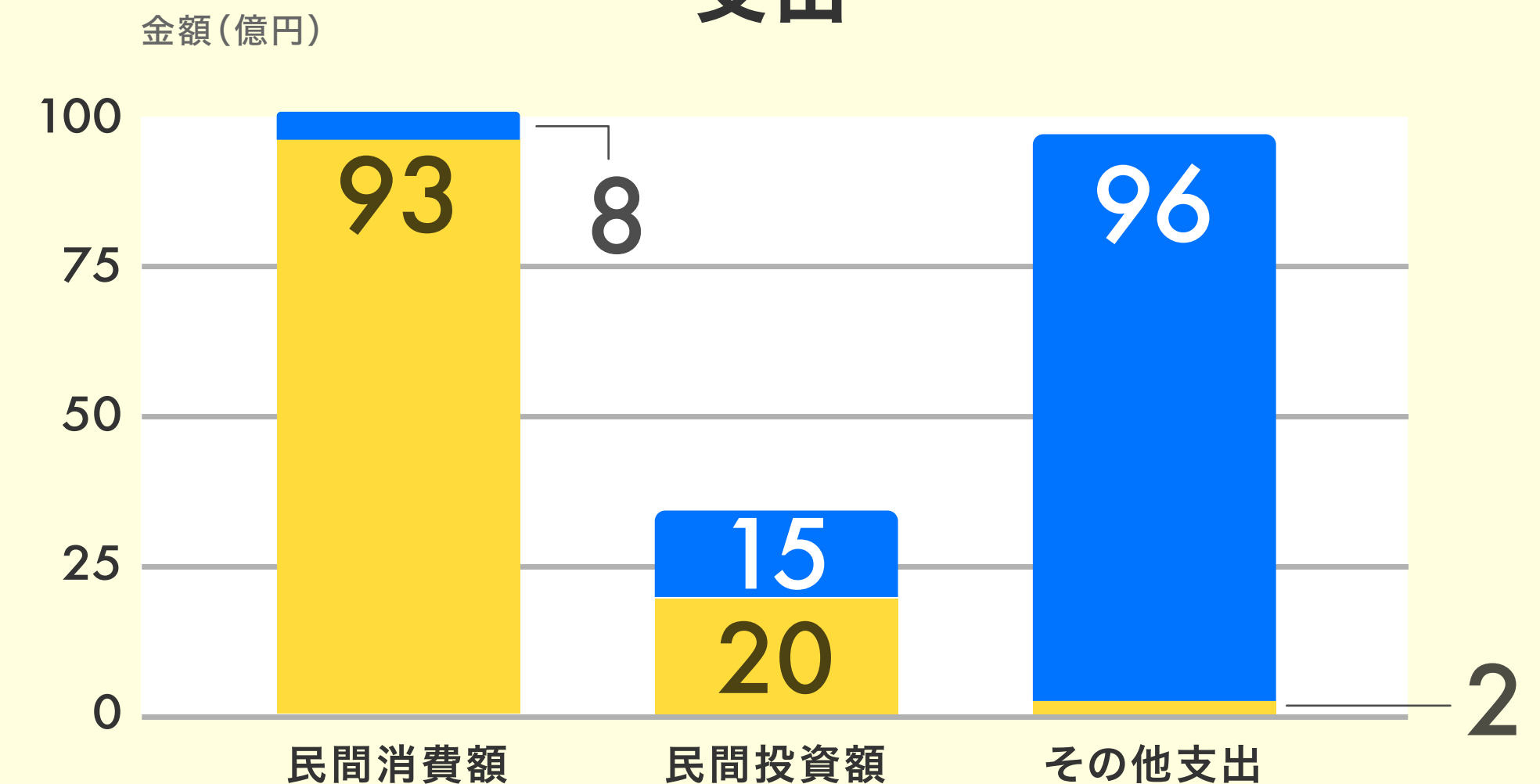
町内で115億円が循環しており、町外に120億円が流出している。第3次産業の1人当たりの付加価値額が**高い**。

- 地域外からの流入
- 地域内勤者からのベース
- 地域外への流出

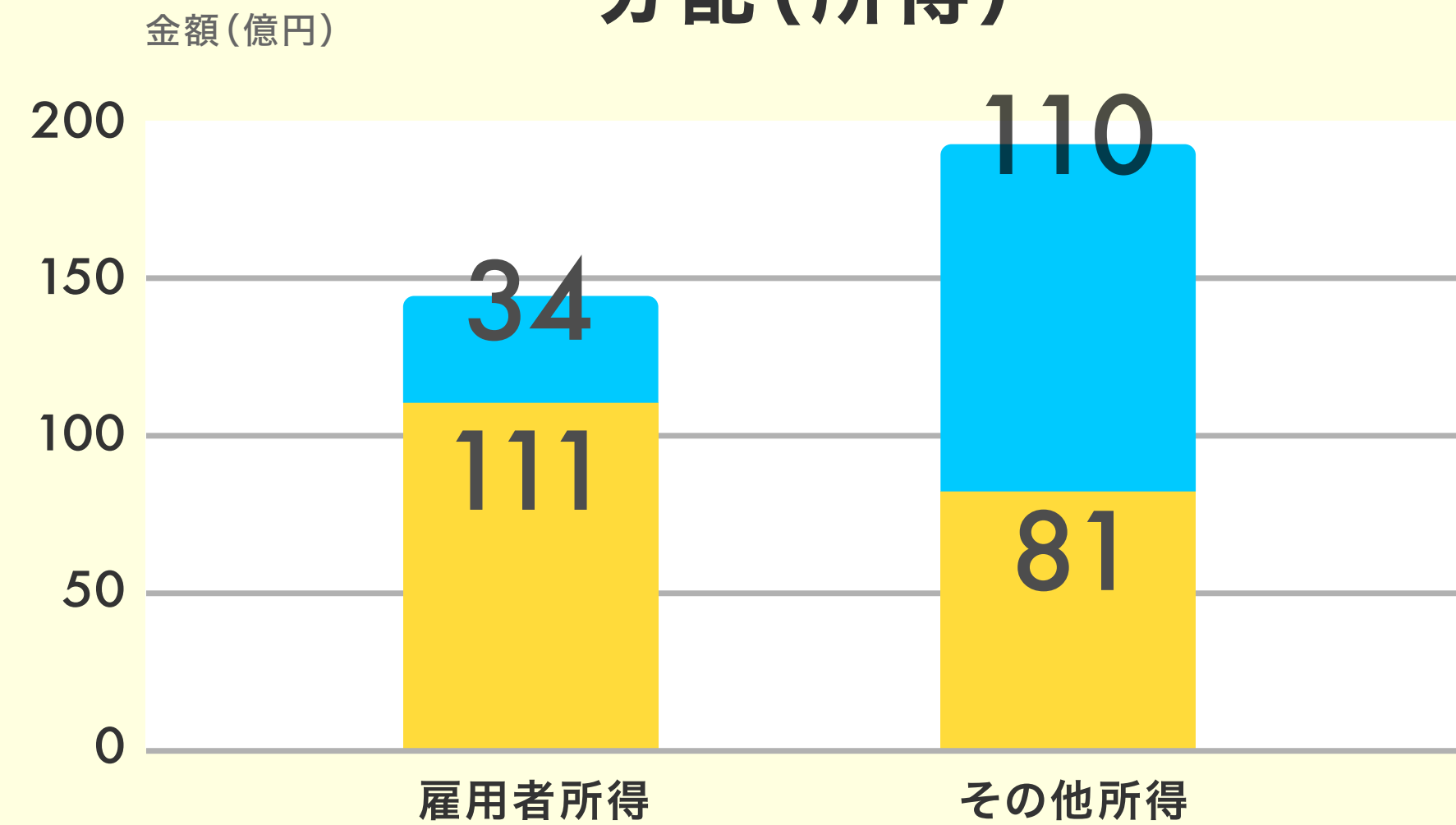
生産（付加価値額）



支出



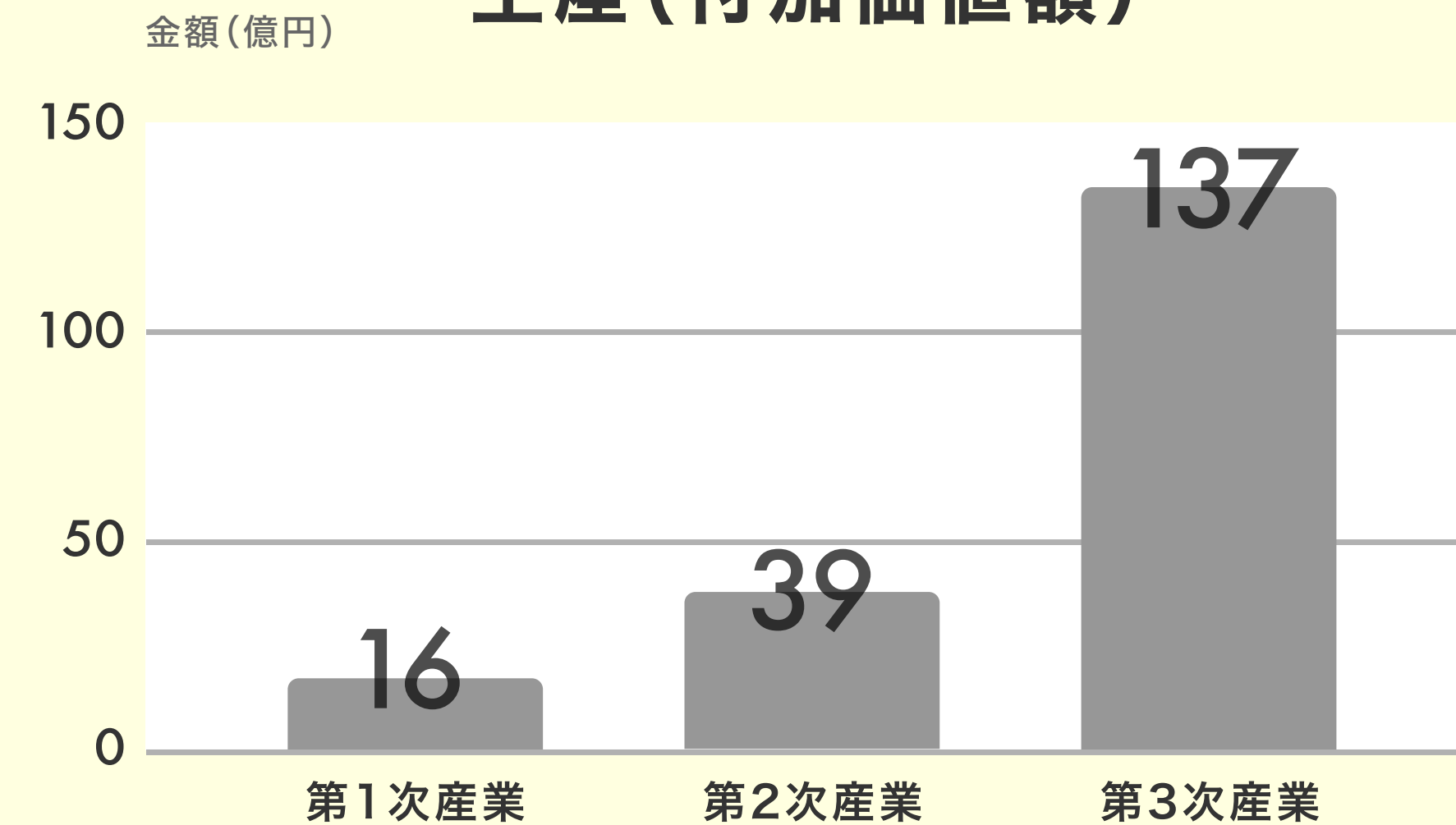
分配（所得）



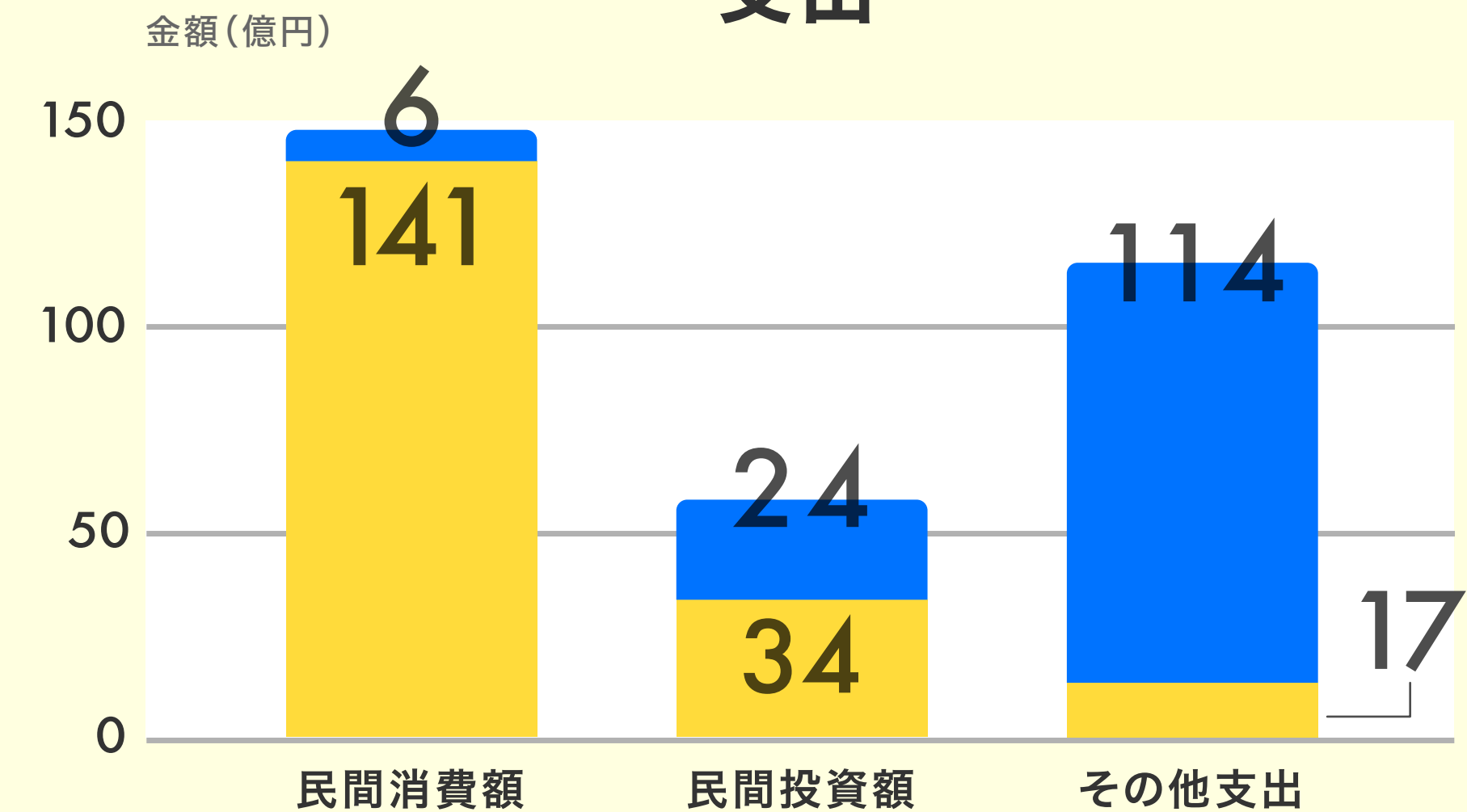
町内で192億円が循環しており、町外に144億円が流出している。第3次産業の1人当たりの付加価値額が**高い**。

- 地域外からの流入
- 地域内勤者からのベース
- 地域外への流出

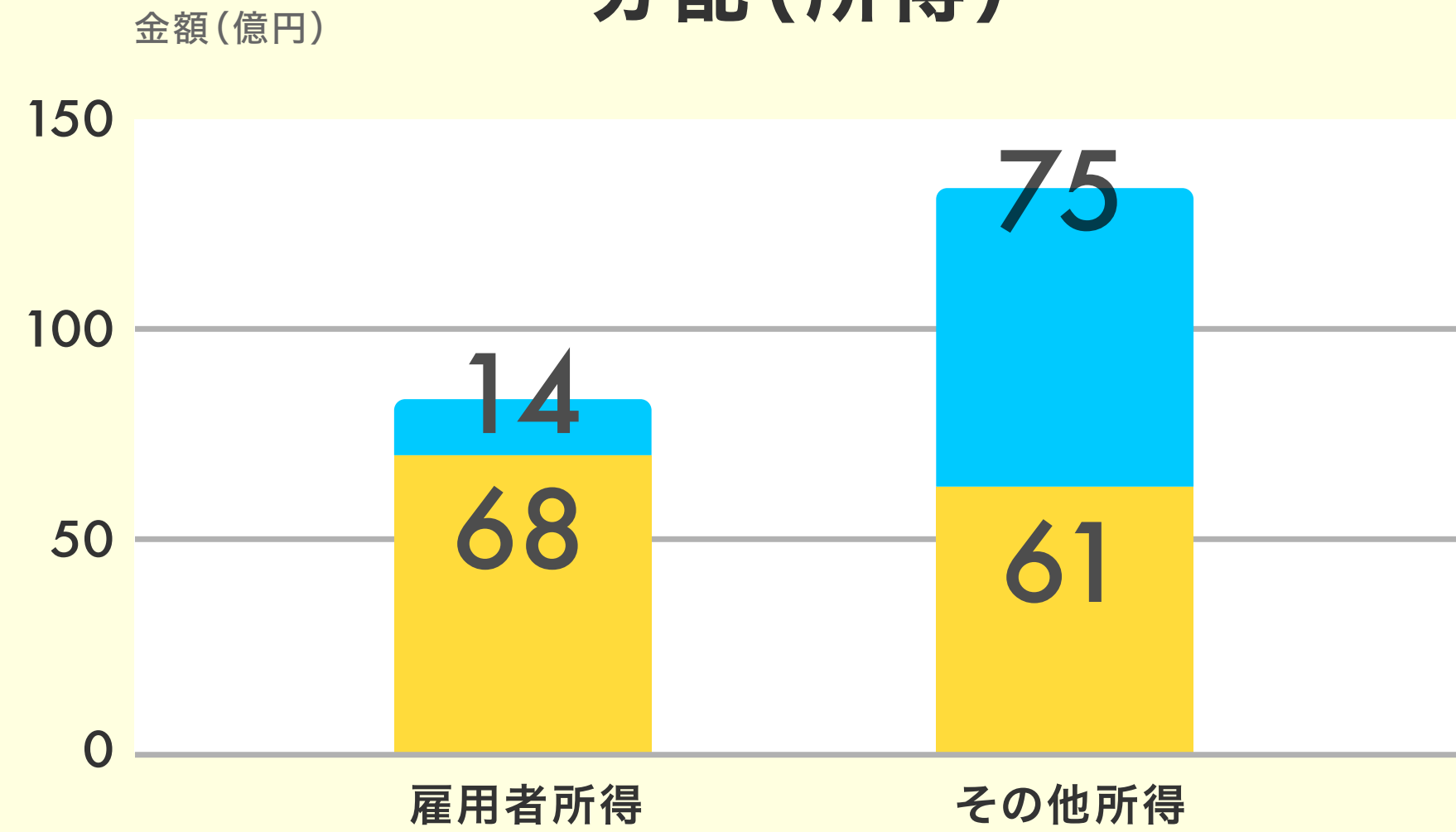
生産（付加価値額）



支出



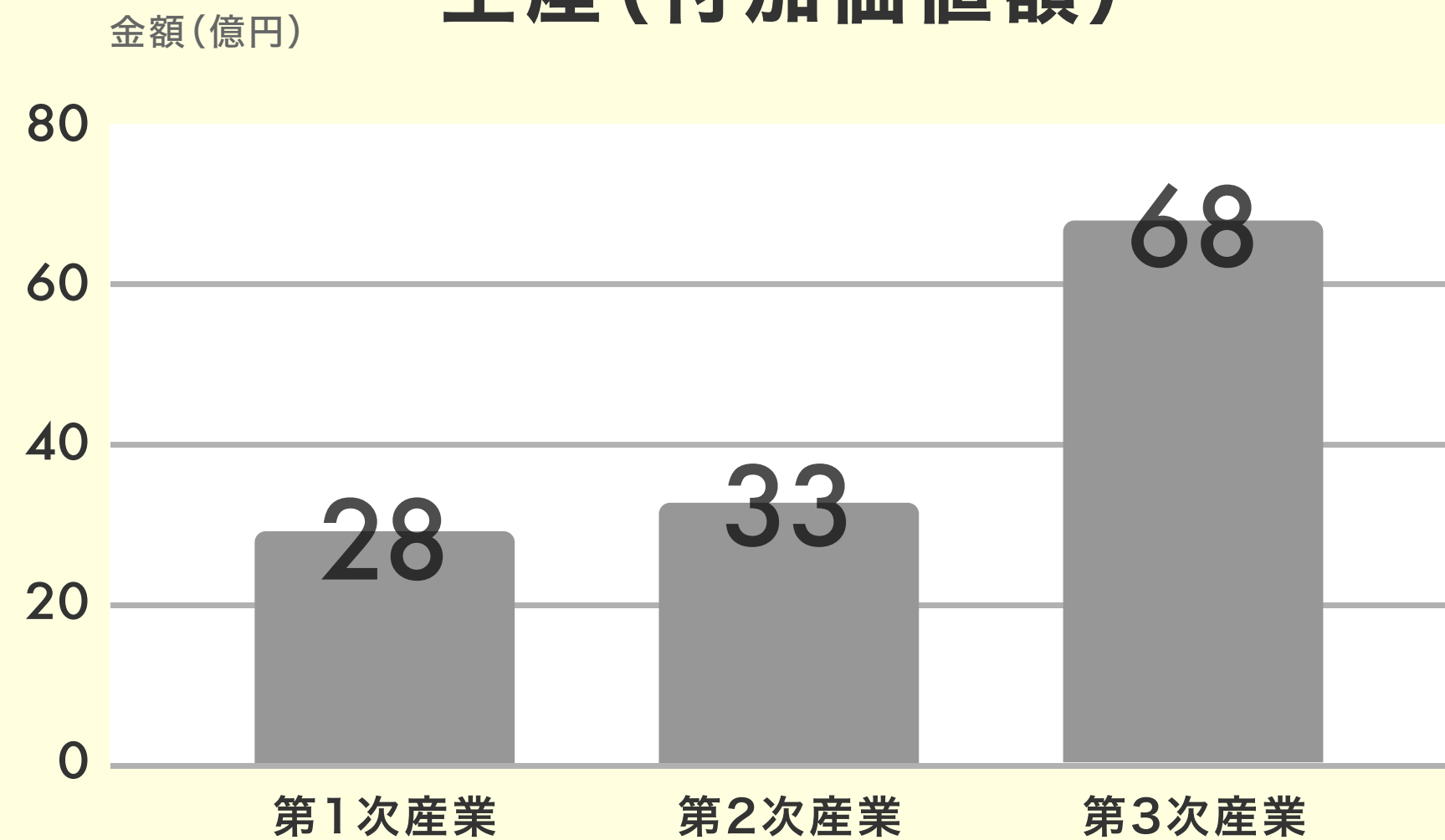
分配（所得）



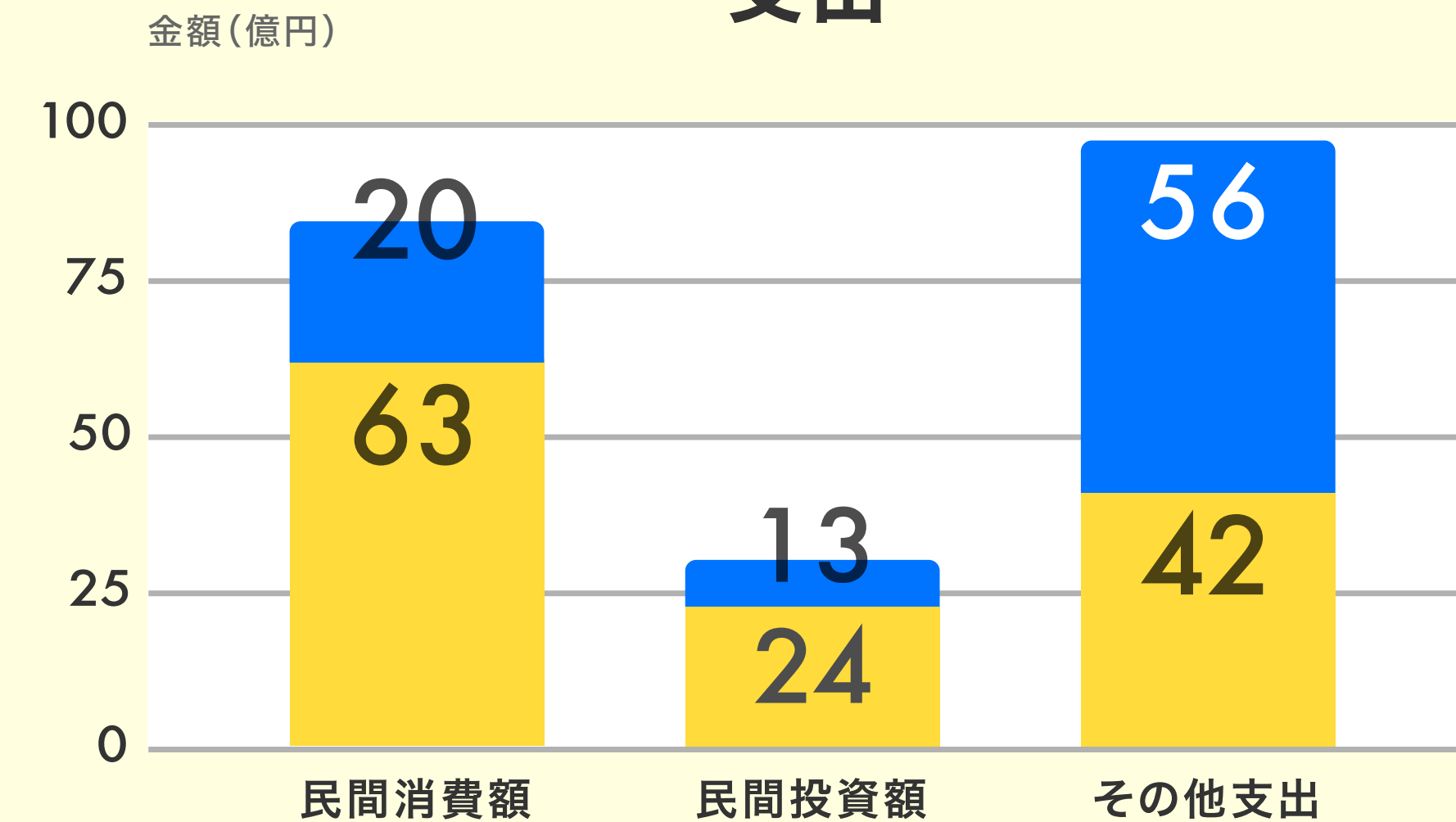
村内で129億円が循環しており、町外に89億円が流出している。第1次産業、第3次産業の1人当たりの付加価値額が高い。

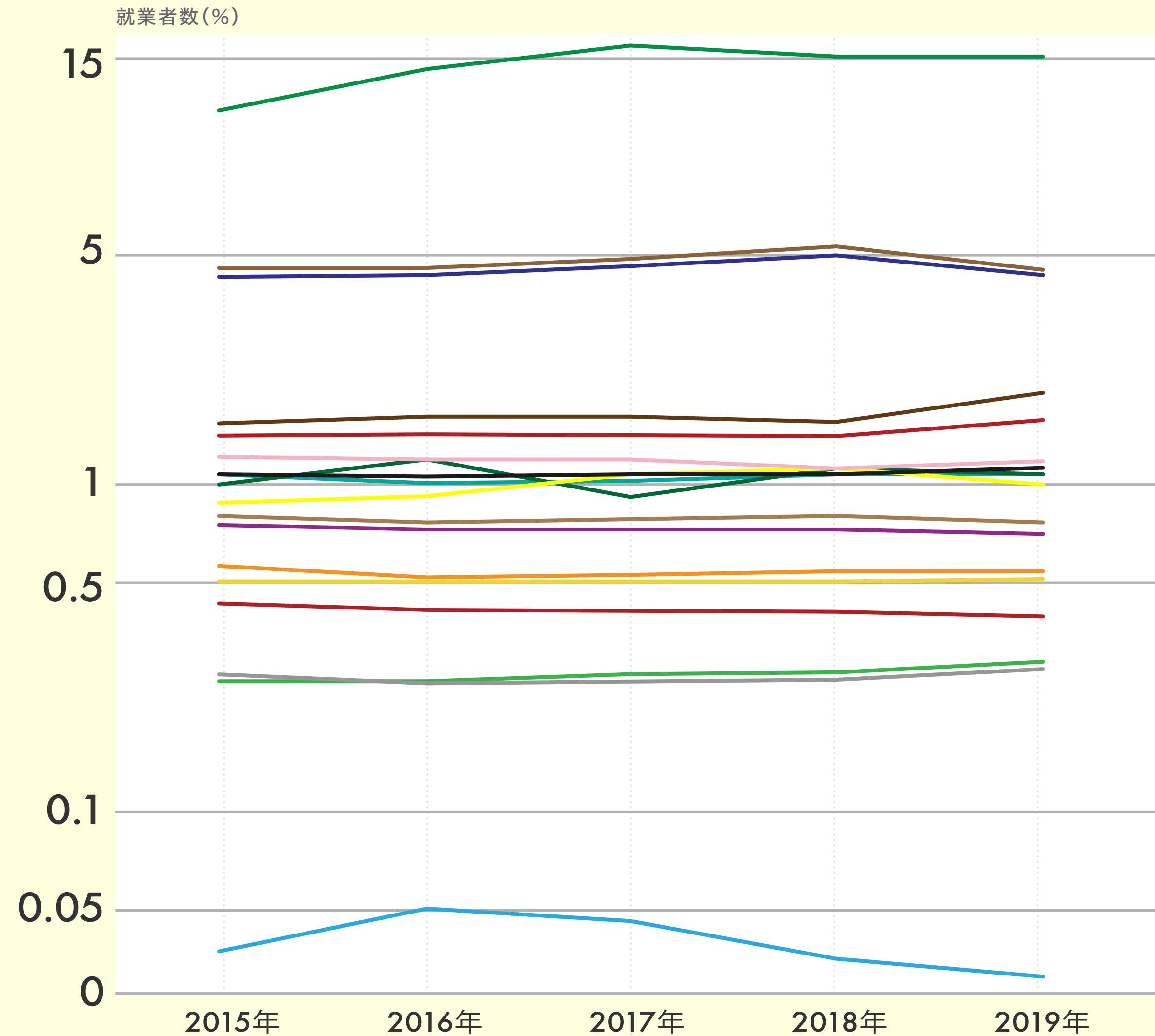
- 地域外からの流入
- 地域内勤者からのベース
- 地域外への流出

生産（付加価値額）



支出

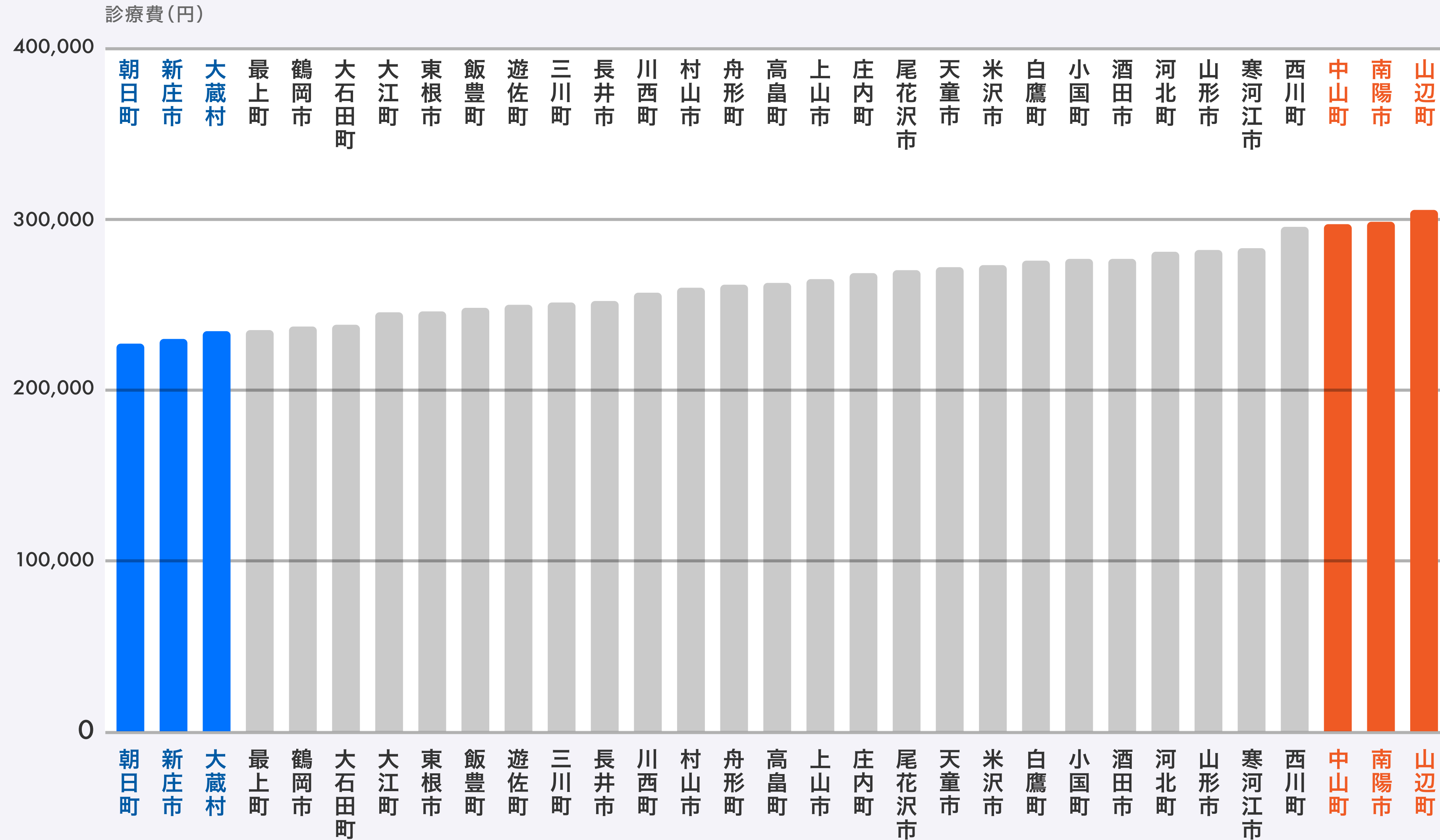




●農業、●林業、●鉱業が全国平均よりも**多い**。
 一方で●水産業、●情報通信業、
 ●専門・科学技術・義務支援サービス業は
 全国平均よりも**少ない**。

- 農林水産業 ●農業 ●林業 ●水産業 ●鉱業
- 建設業 ●製造業 ●電気・ガス・水道・廃棄物処理業
- 情報通信業 ●運輸業、郵便業 ●卸売業・小売業
- 金融業・保険業 ●不動産業
- 専門・科学技術、業務支援サービス業 ●宿泊業・飲食サービス業
- 公務 ●教育 ●保健衛生・社会事業
- 他、5職種

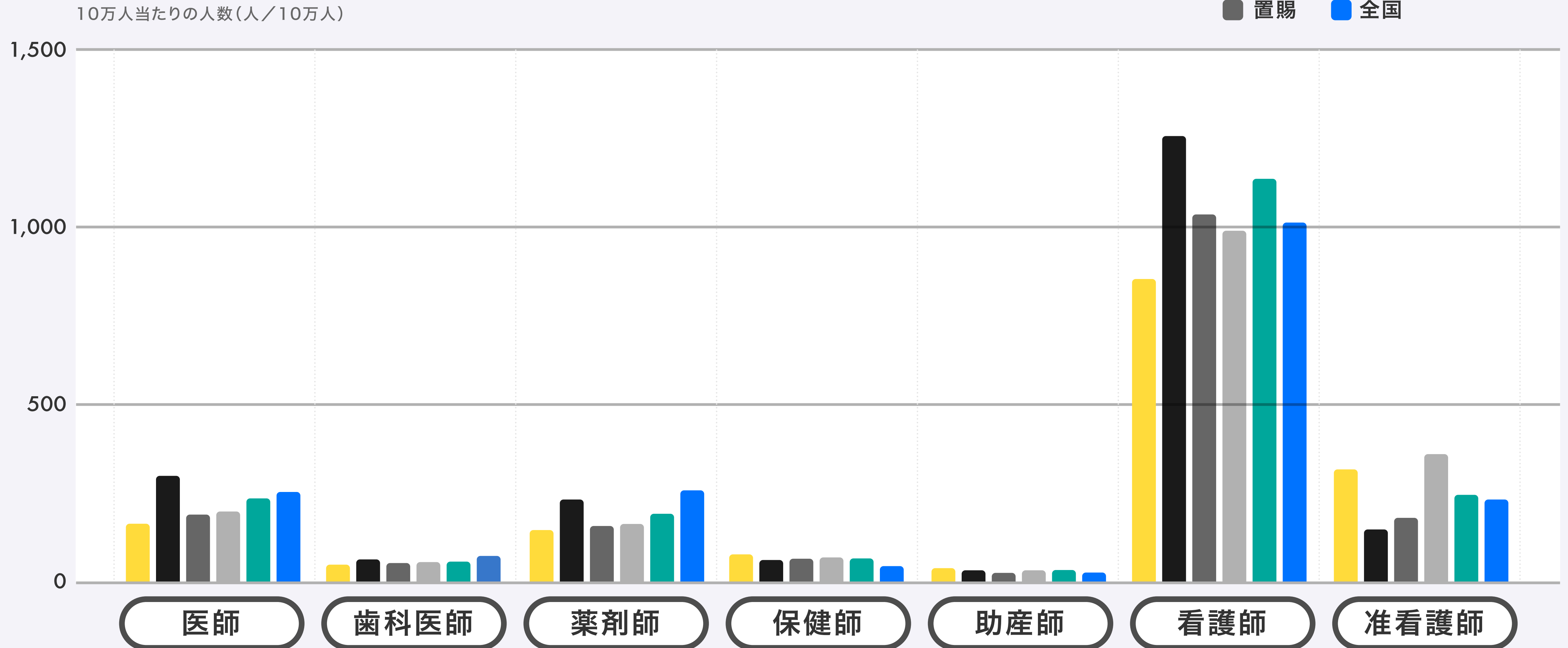
暮らし

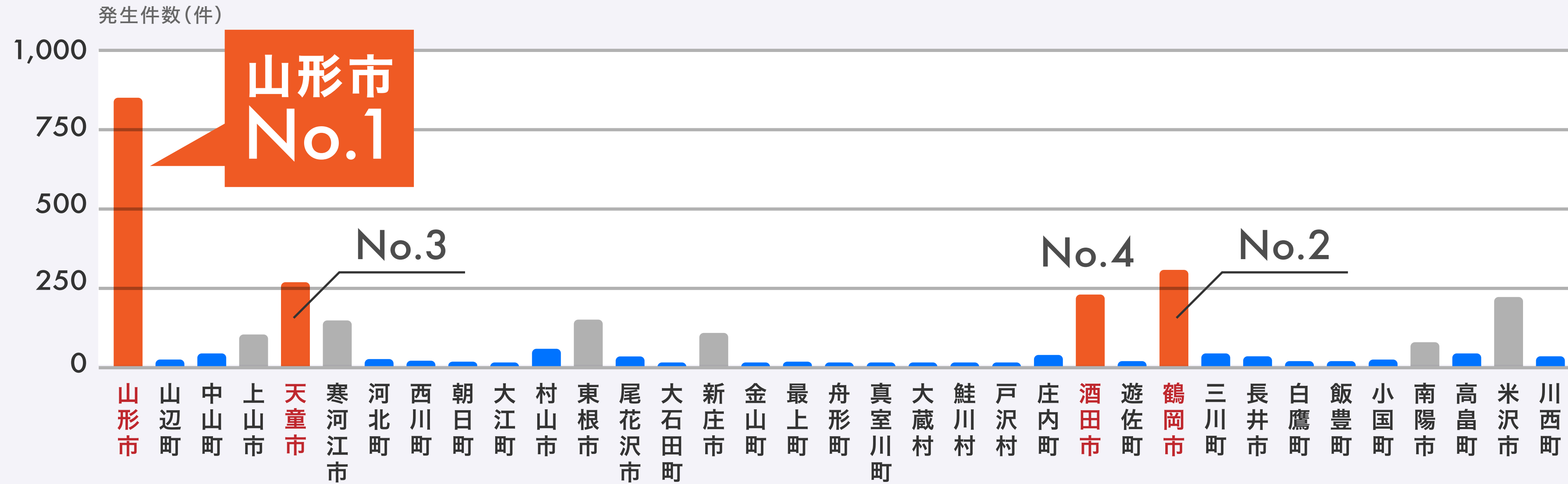


1人当たりの診療費は朝日町、新庄市、大蔵村の順で**少ない**。一方で山辺町、南陽市、中山町が**多い**。

山形県は全国平均に比べ、医師、歯科医師、薬剤師は**少ない**が、看護師、准看護師は**多い**。

最上地域は医師、歯科医師、薬剤師、看護師の比率が県内で最も**少ない**。

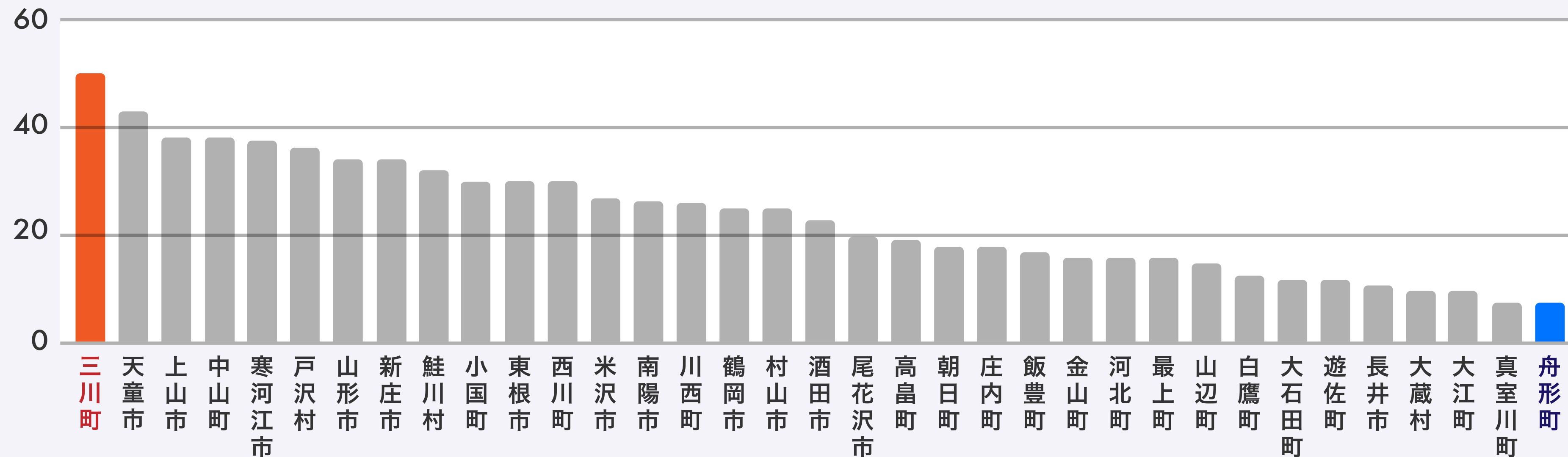




交通事故発生件数

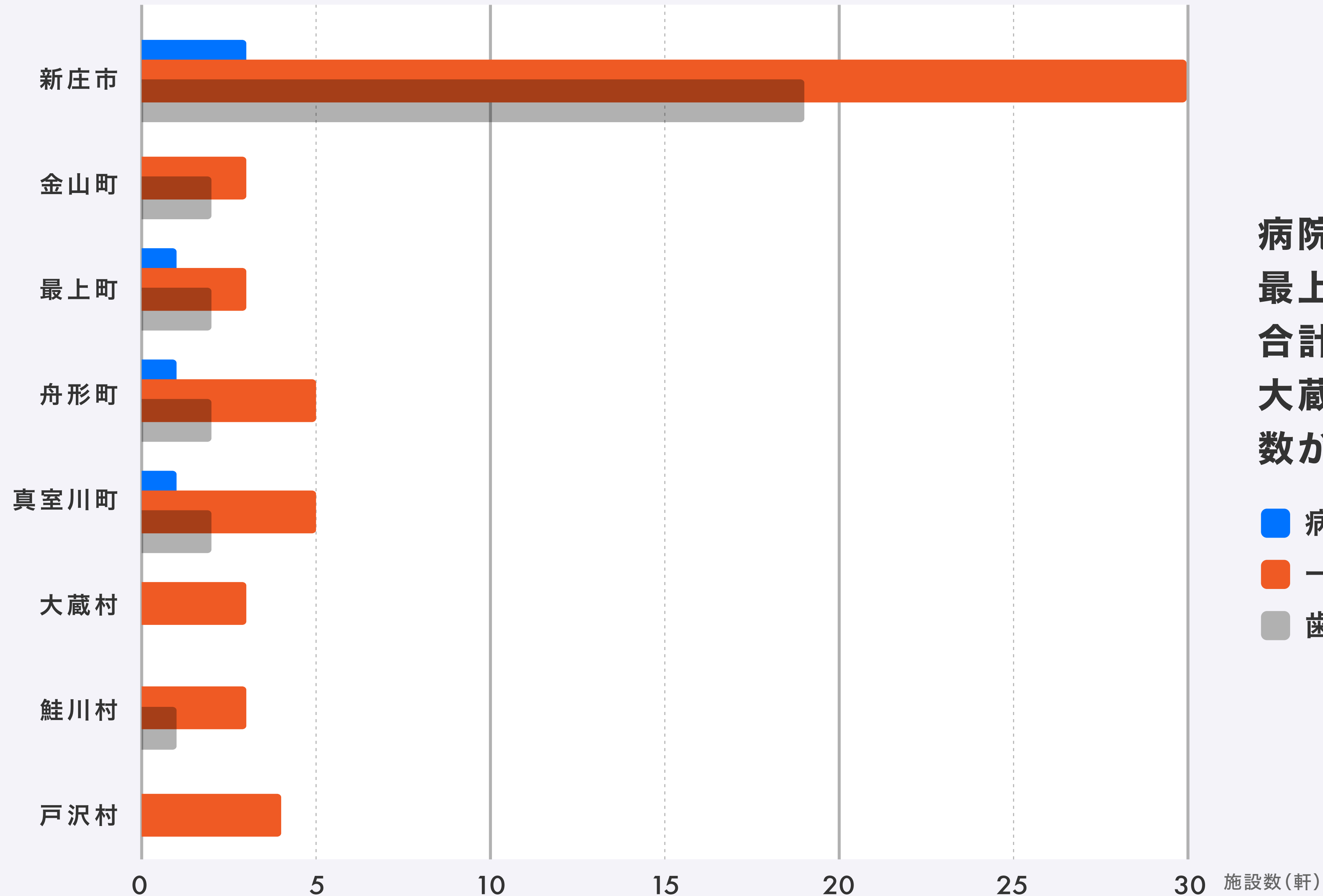
山形市、鶴岡市、天童市、酒田市の順で多い。

人口1万人当たりの発生件数(件/1万人)



人口1万人当たり発生件数

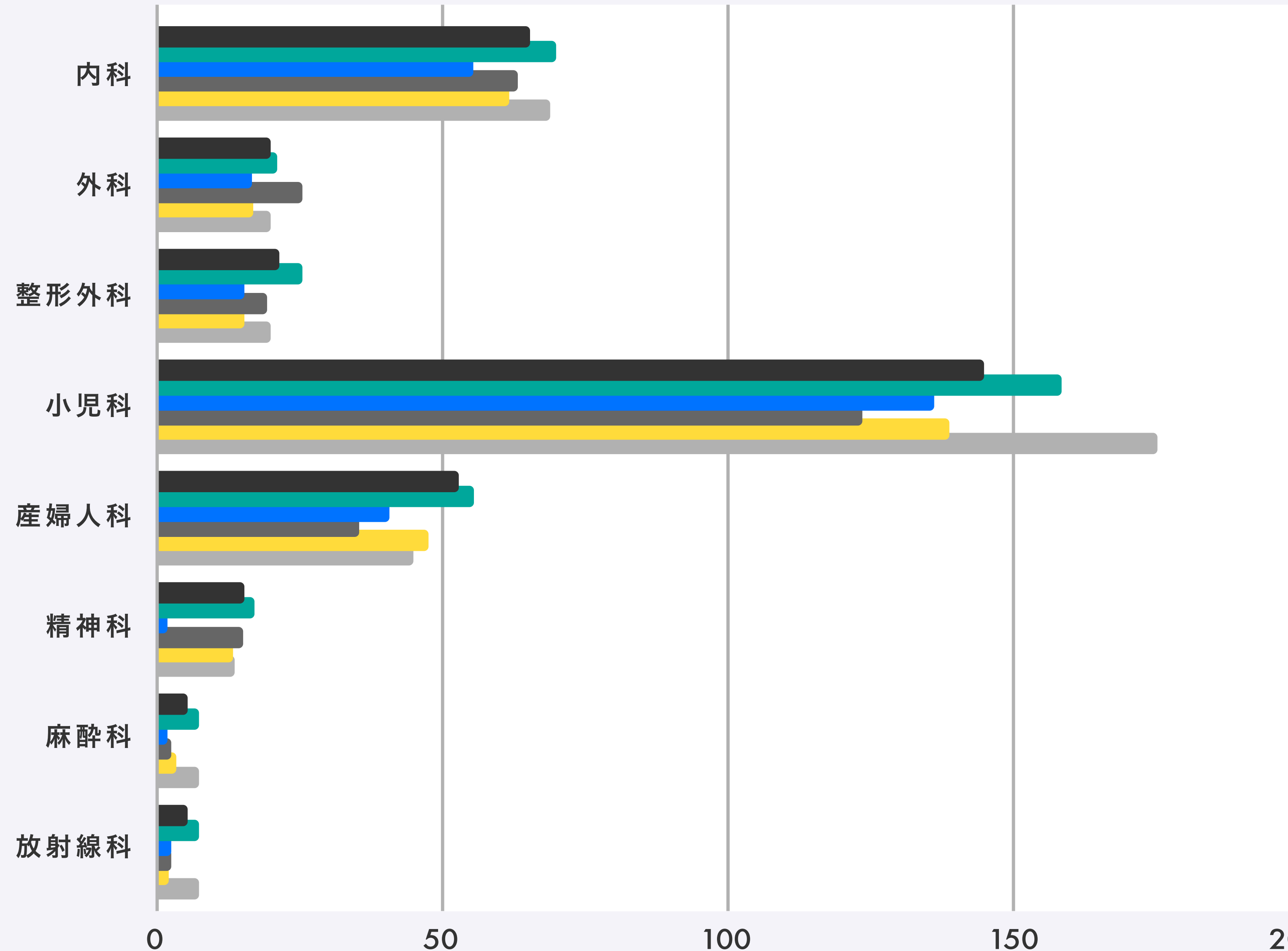
舟形町で最も少なく、三川町で最も多い。



病院は新庄市に3軒、
最上町に1軒、真室川町に1軒の
合計5軒ある。
大蔵村、戸沢村は歯科診療所の
数が0(ゼロ)である。

- 病院
- 一般診療所
- 歯科診療所



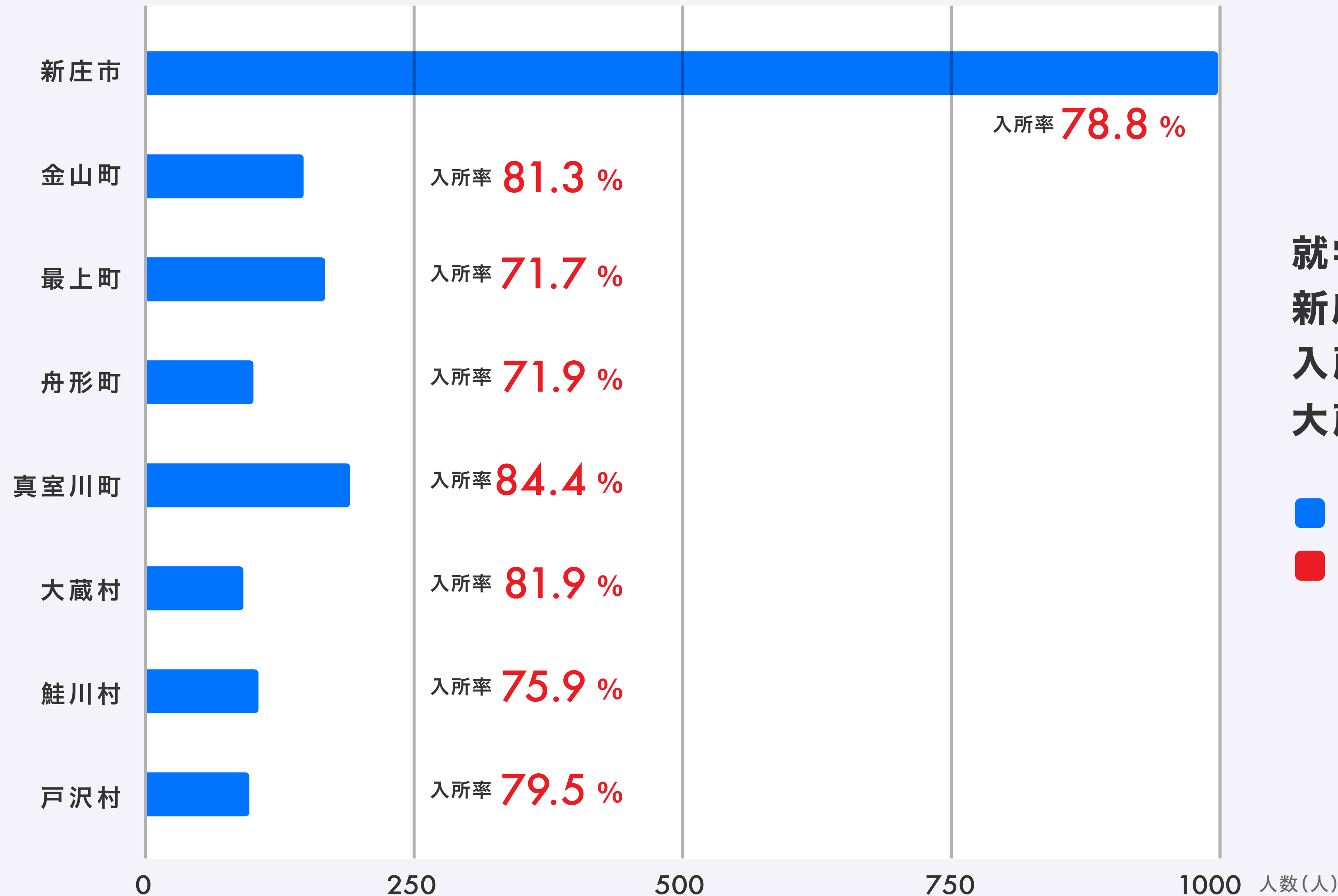


山形県の医師数は整形外科、産婦人科、精神科で全国平均よりも**多い**。最上地域は県平均よりもどの診療科も医師数が**少なく**、各地域と比較しても**最も少ない**。

- 県
- 村山
- 最上
- 置賜
- 庄内
- 全国



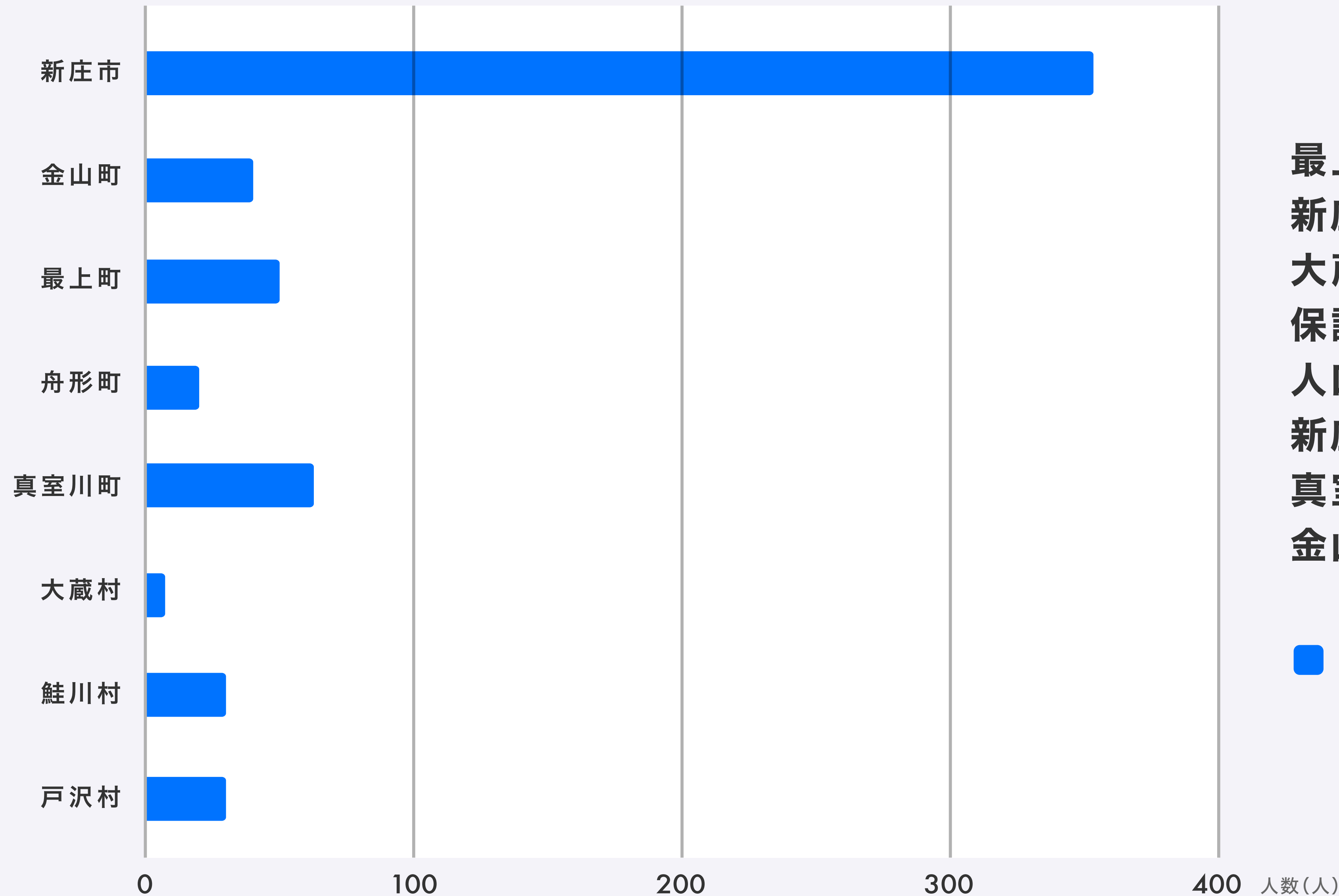
人口10万人当たりの診療科目医師数(人/10万人)



就学前児童の保育所等入所数は新庄市が**最も多い**。
 入所率は、真室川町が**最も高く**、大蔵村、金山町とつづく。

■ 入所数
 ■ 入所率

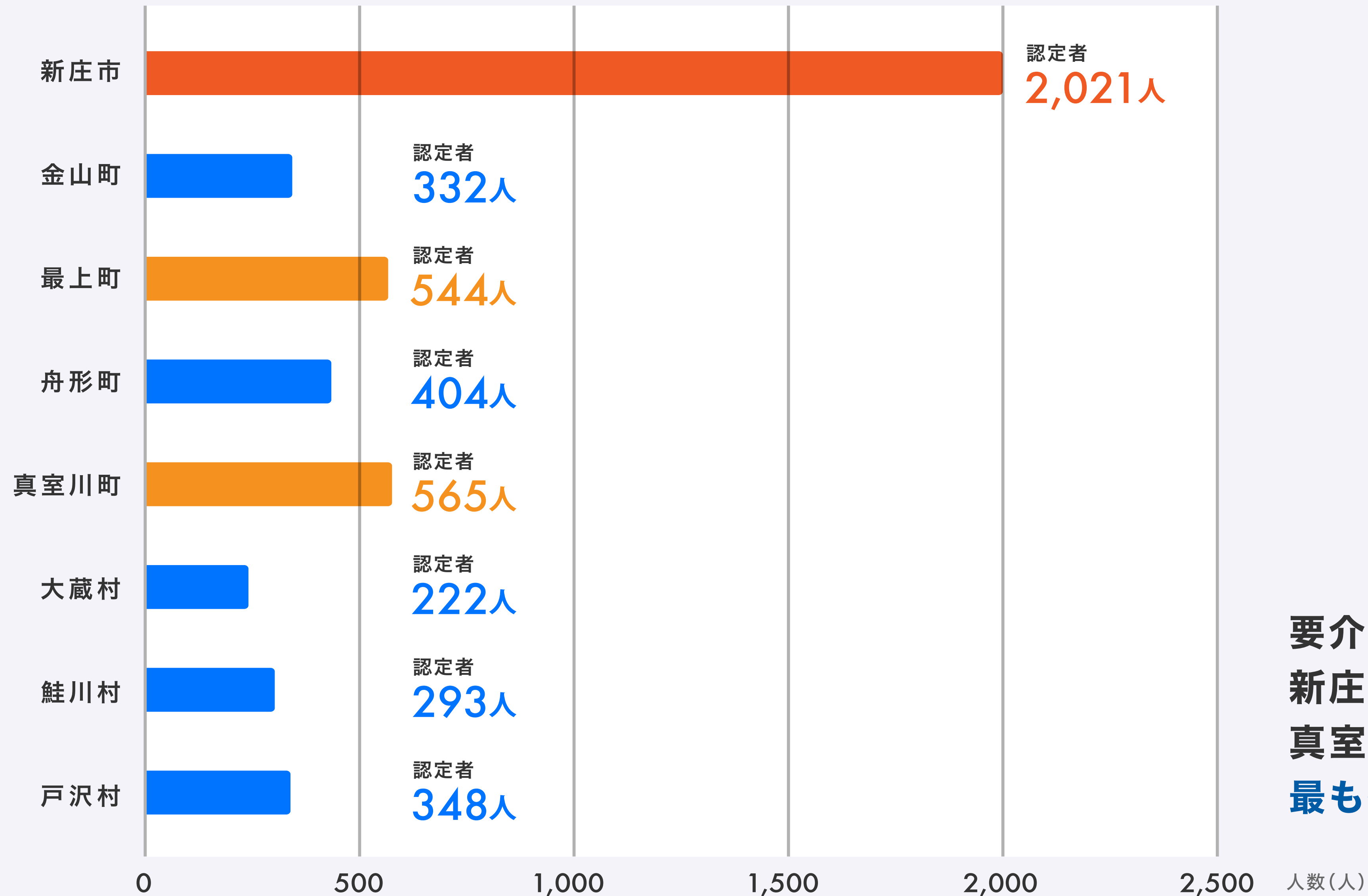




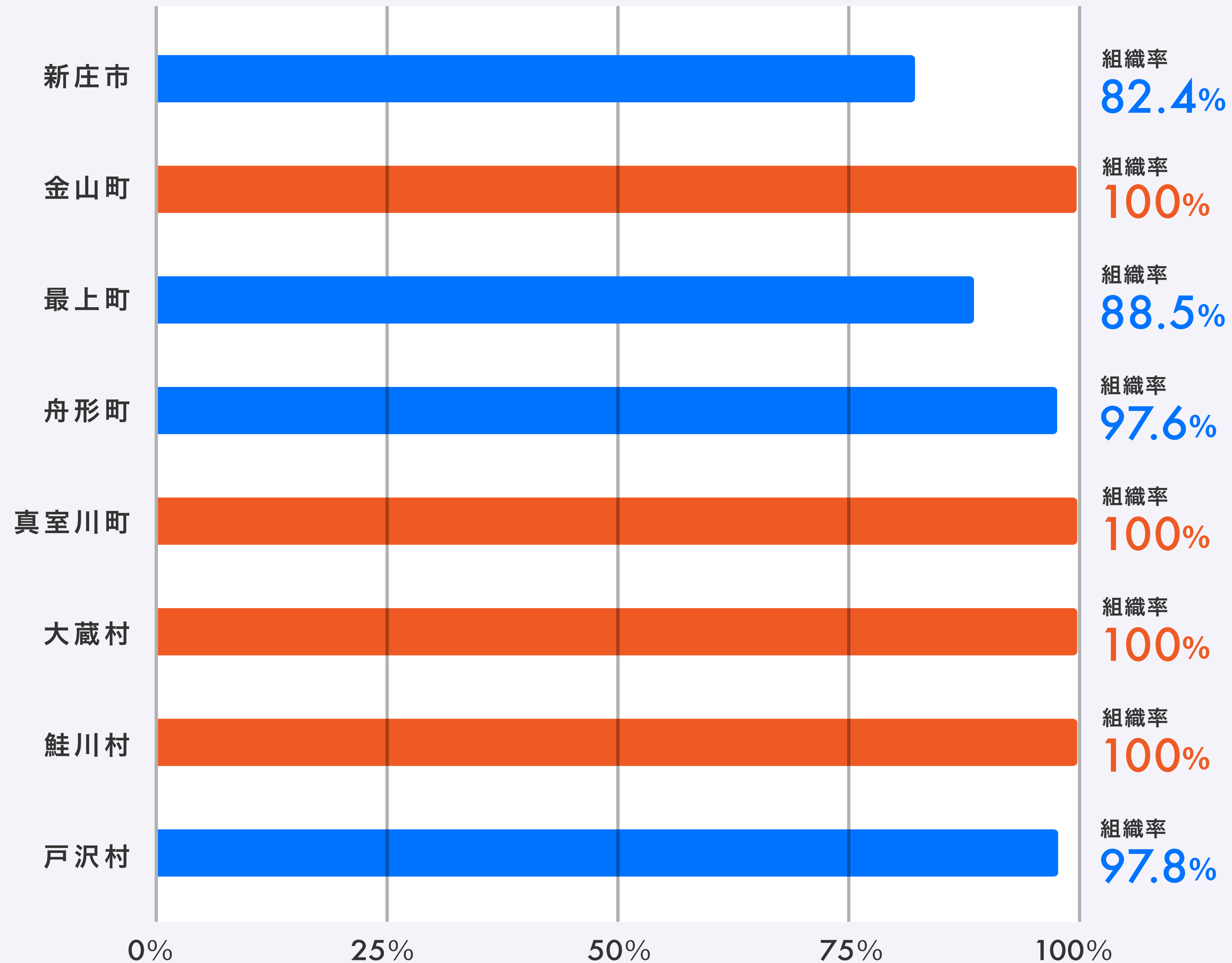
最上地域の生活保護人員数は
新庄市が**最も多く**。
大蔵村が**最も少ない**。
保護人員数を
人口で割った保護率は、
新庄市が**最も多く**、
真室川町、鮭川村、
金山町とつづく。

■ 生活保護人員数

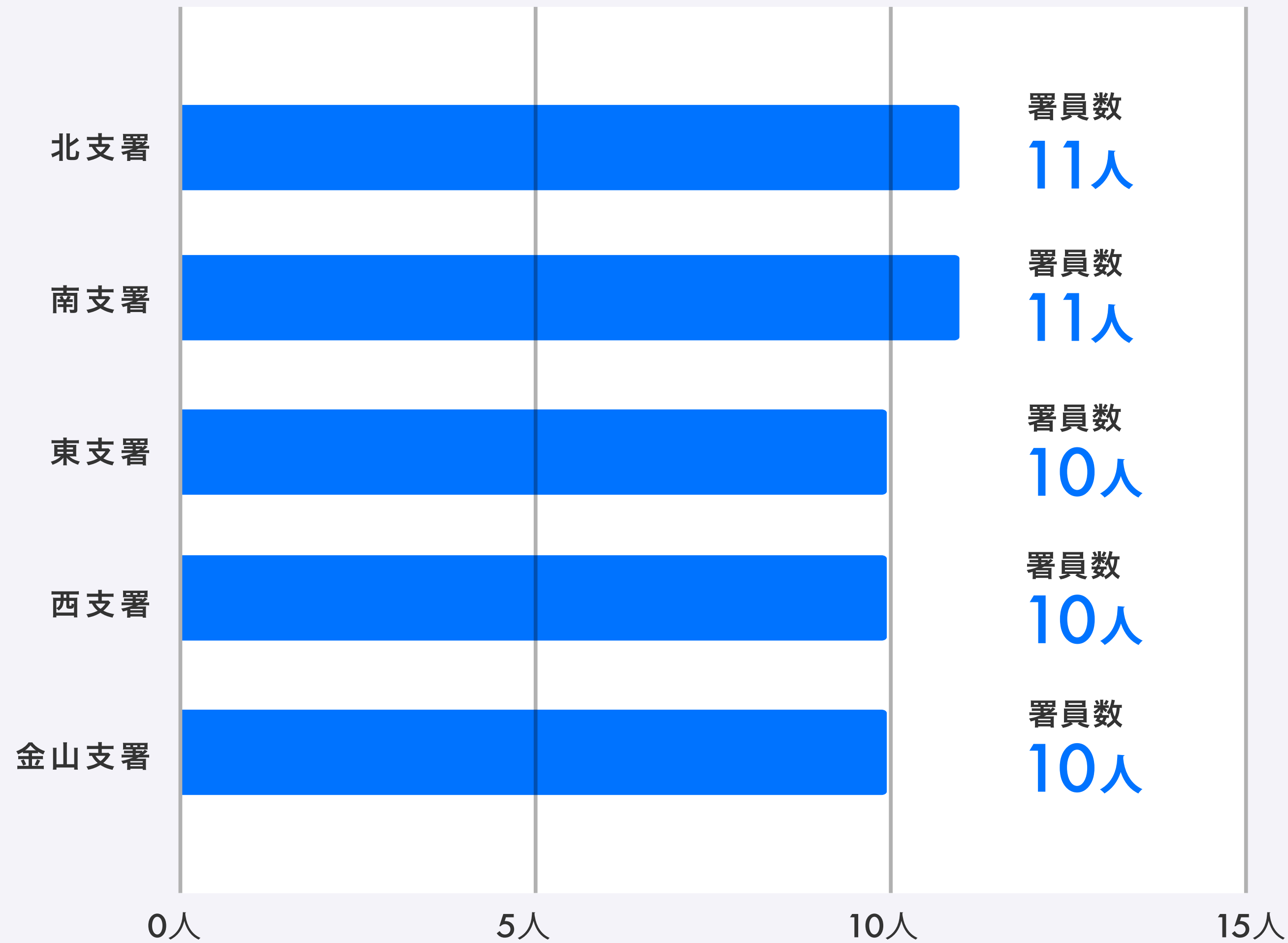




要介護認定者数は
新庄市が最も多く、
真室川町、最上町とつづく。
最も少ないのは大蔵村である。



自主防災組織の組織率は、金山町、真室川町、大蔵村、鮭川村で100%である。一方で新庄市が82.4%で最も低い。



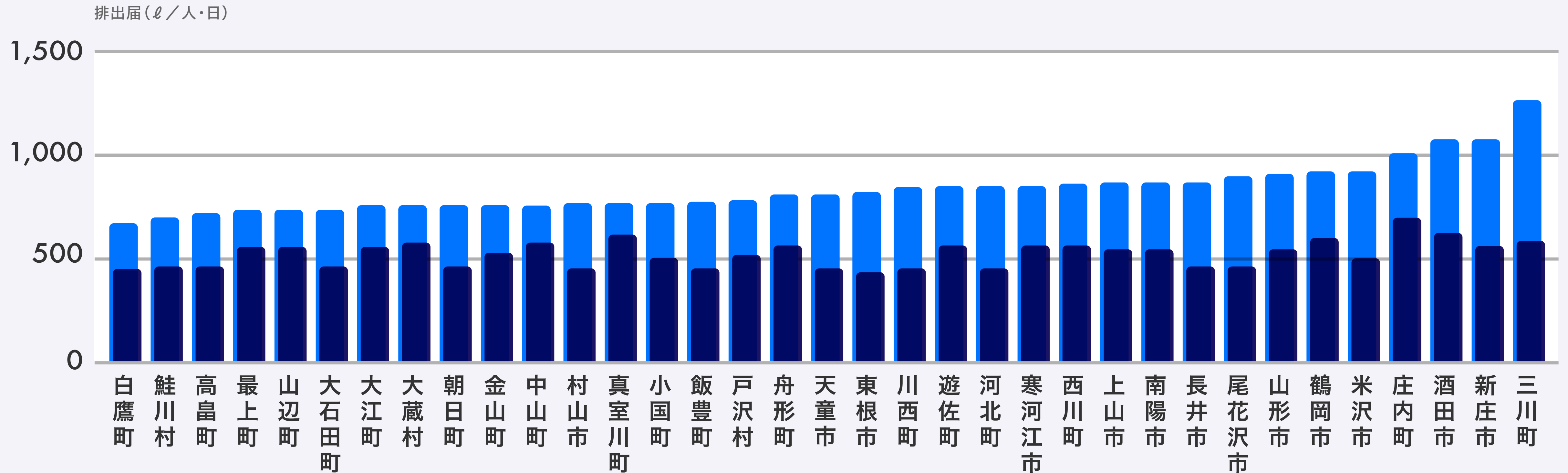
最上地域の消防署支署の署員数は、
ほぼ同じ人数である。

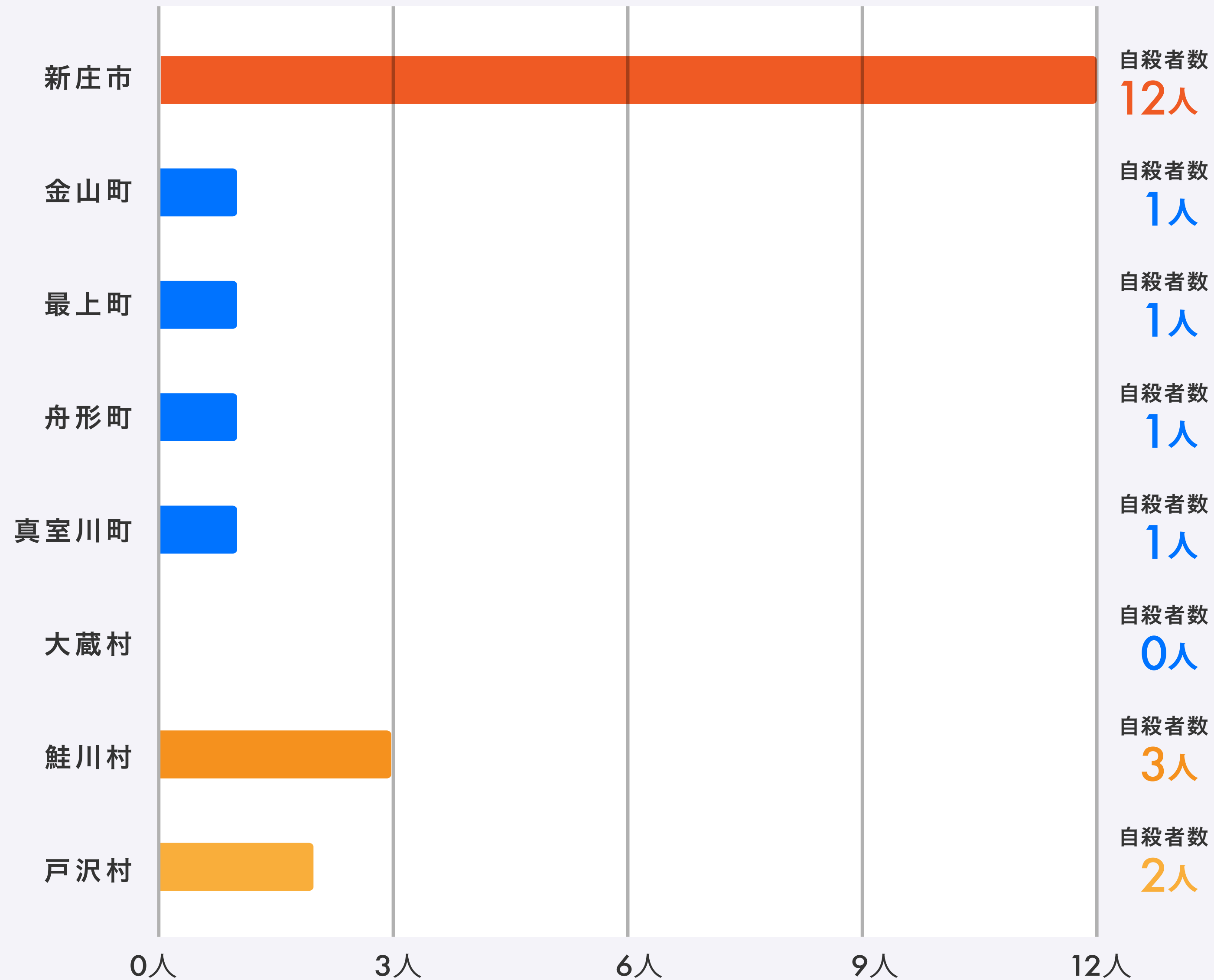


ごみの排出量は白鷹町で最も少なく、
 鮭川村、高畠町とつづく。最も多いのは三川町である。

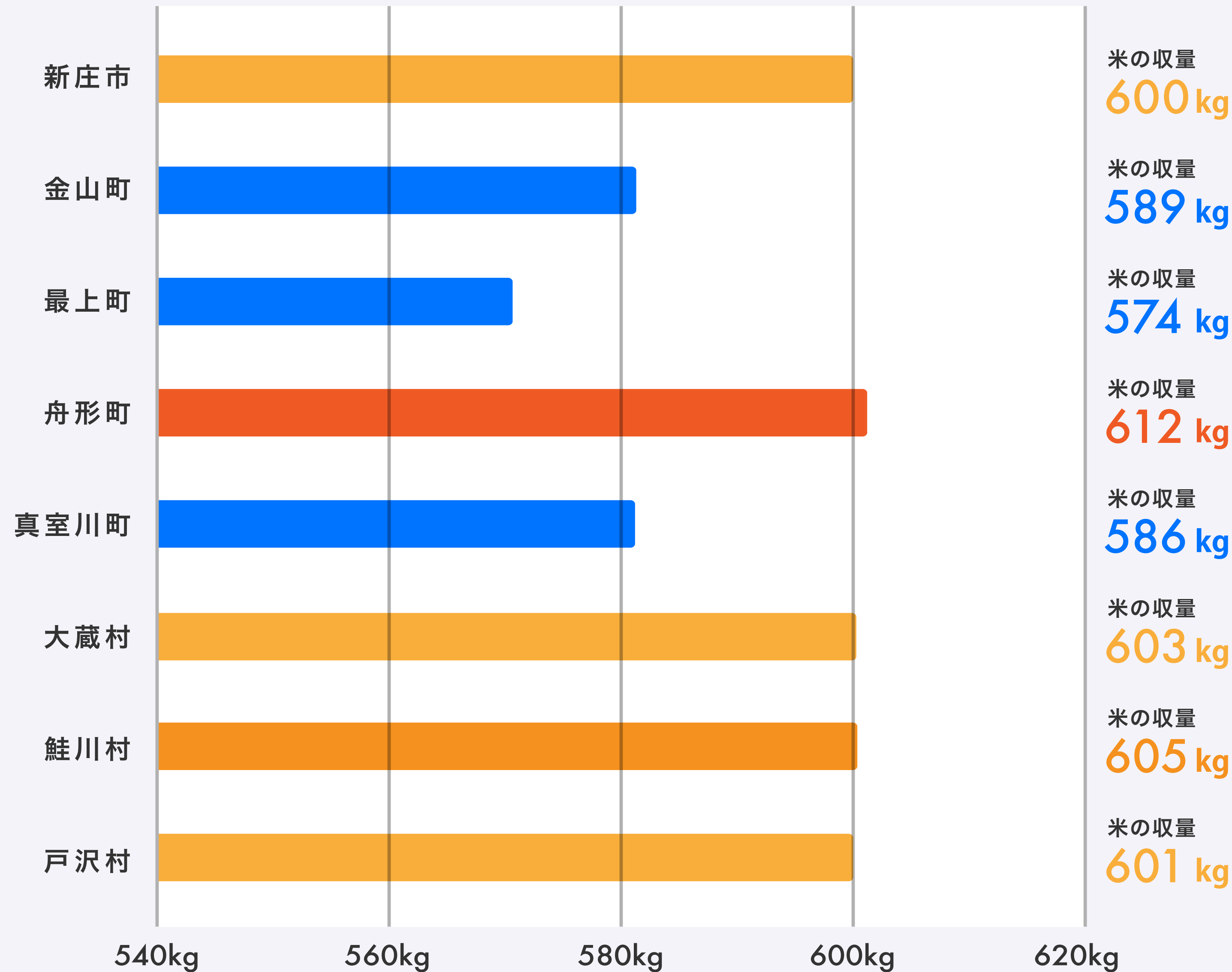
家庭系ごみの排出量は東根市で最も少なく、
 飯豊町、天童市とつづく。最も多いのは庄内町である。

■ ごみの排出量
 ■ 家庭系ごみの排出量





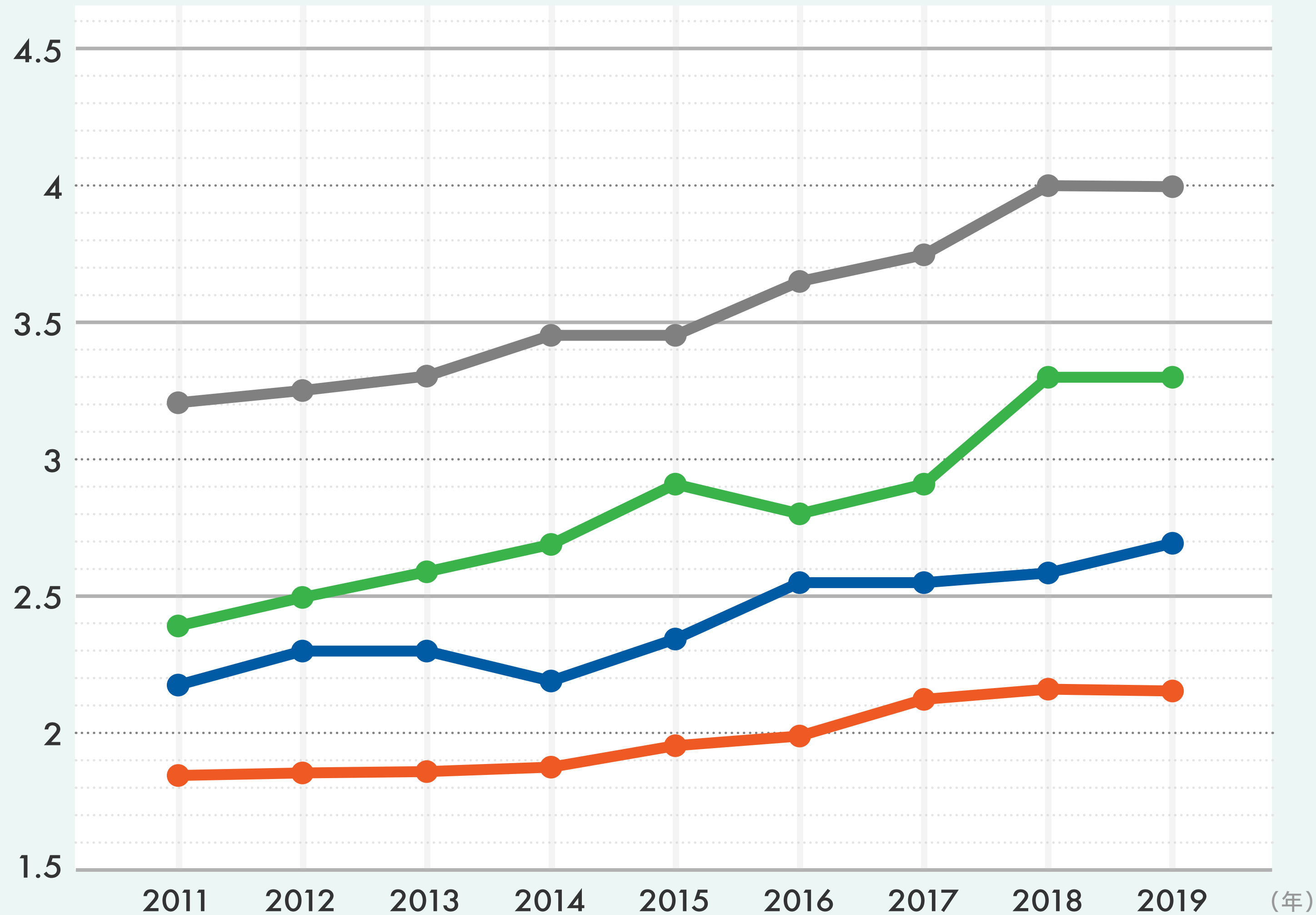
自殺者は
新庄市が12人と最も多く、
鮭川村(3人)、
戸沢村(2人)とつづく。



面積当たりの米の収量は
舟形町で最も多く、
鮭川村、大蔵村とつづく。

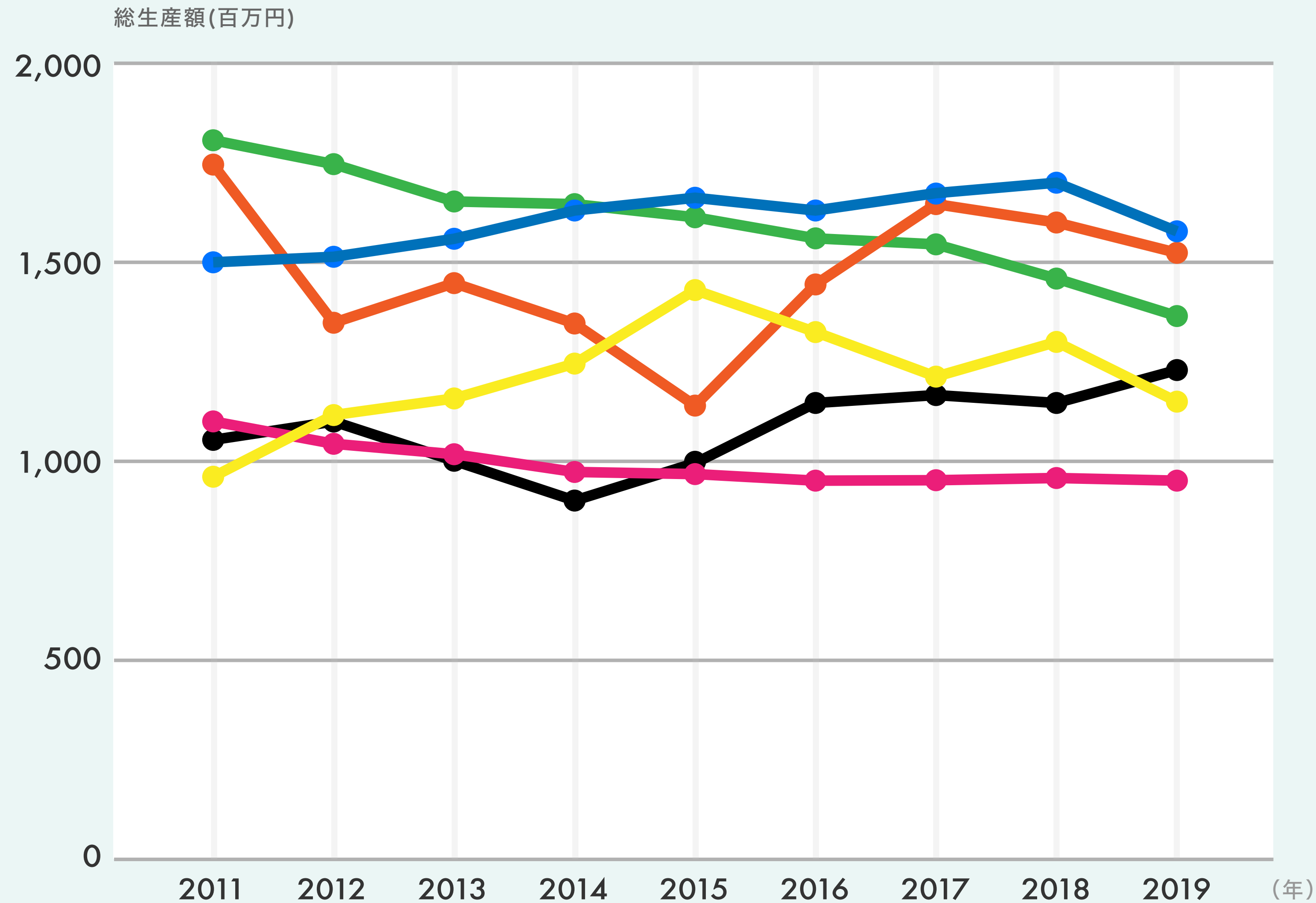
仕事

1人当たり市町村内総生産額(百万円/人)



1人当たりの市町村内総生産額は**増加傾向**にある。一方で3町村とも県内平均よりは**低い**。

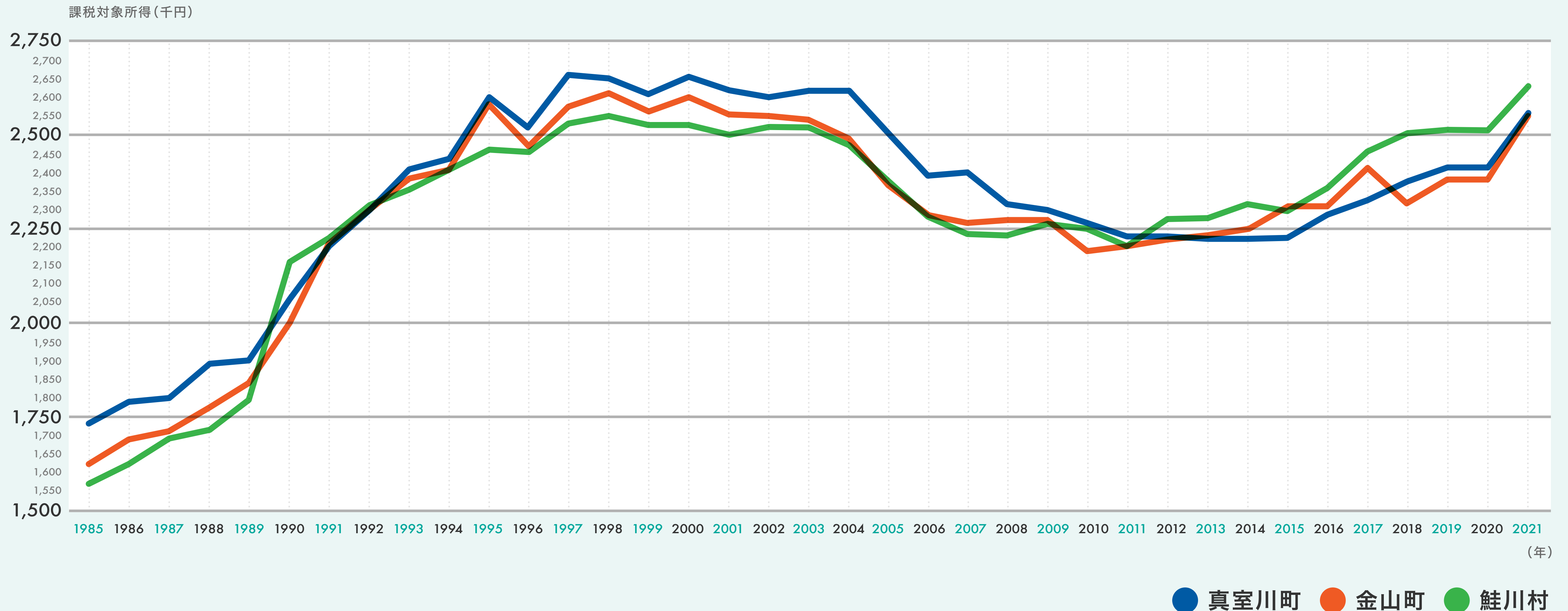
- 真室川町
- 鮭川村
- 金山町
- 山形県



不動産業の生産額が減少している。
 また、建設業は2015年をピークに減少に転じている。
 一方で農林水産業は2014年から緩やかな増加に転じている。

- 農林水産業
- 製造業
- 建設業
- 不動産業
- 公務
- 教育

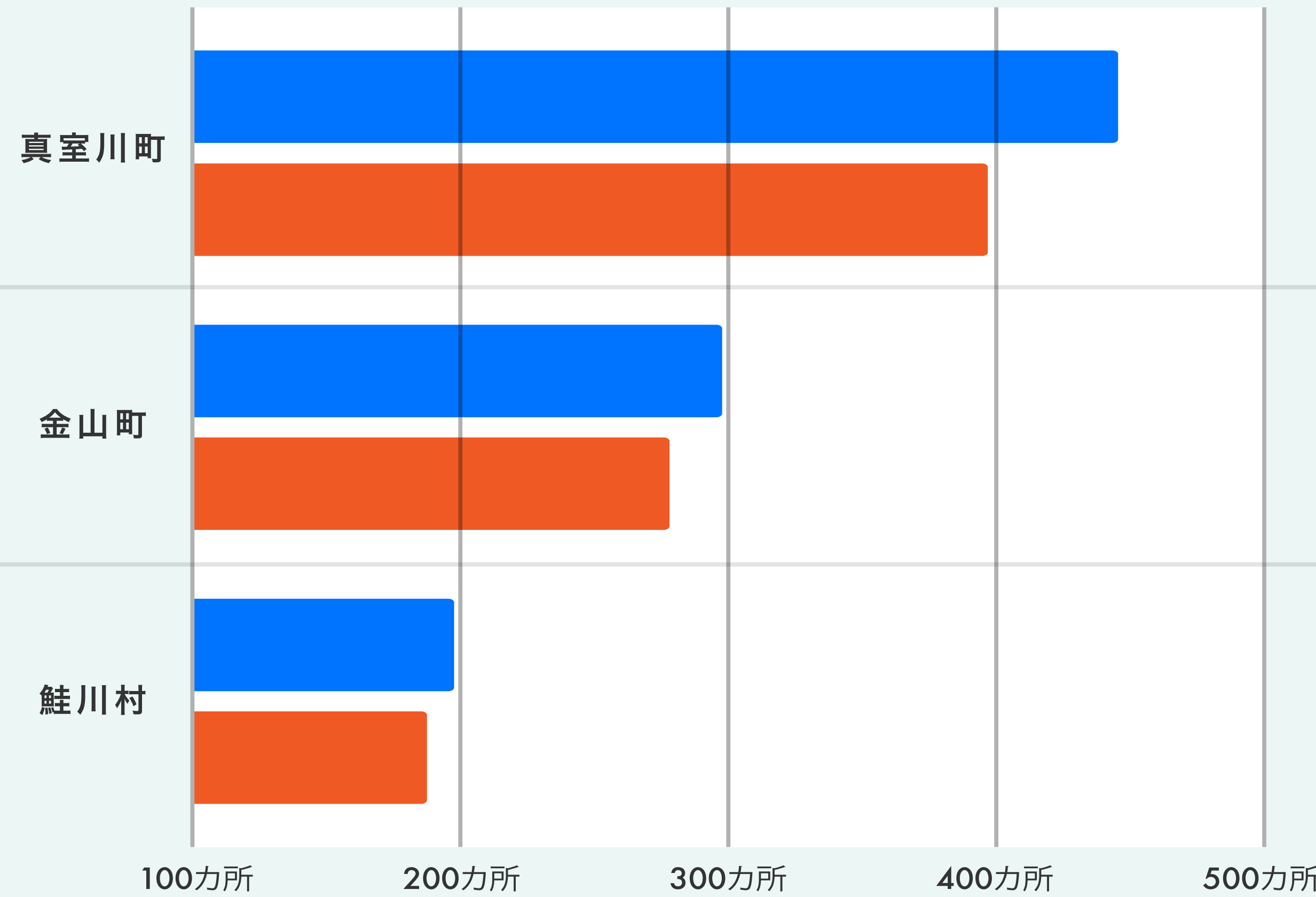
統計開始地点から増加して2000年前後をピークに減少していたが、2010年頃から再び増加に転じている。



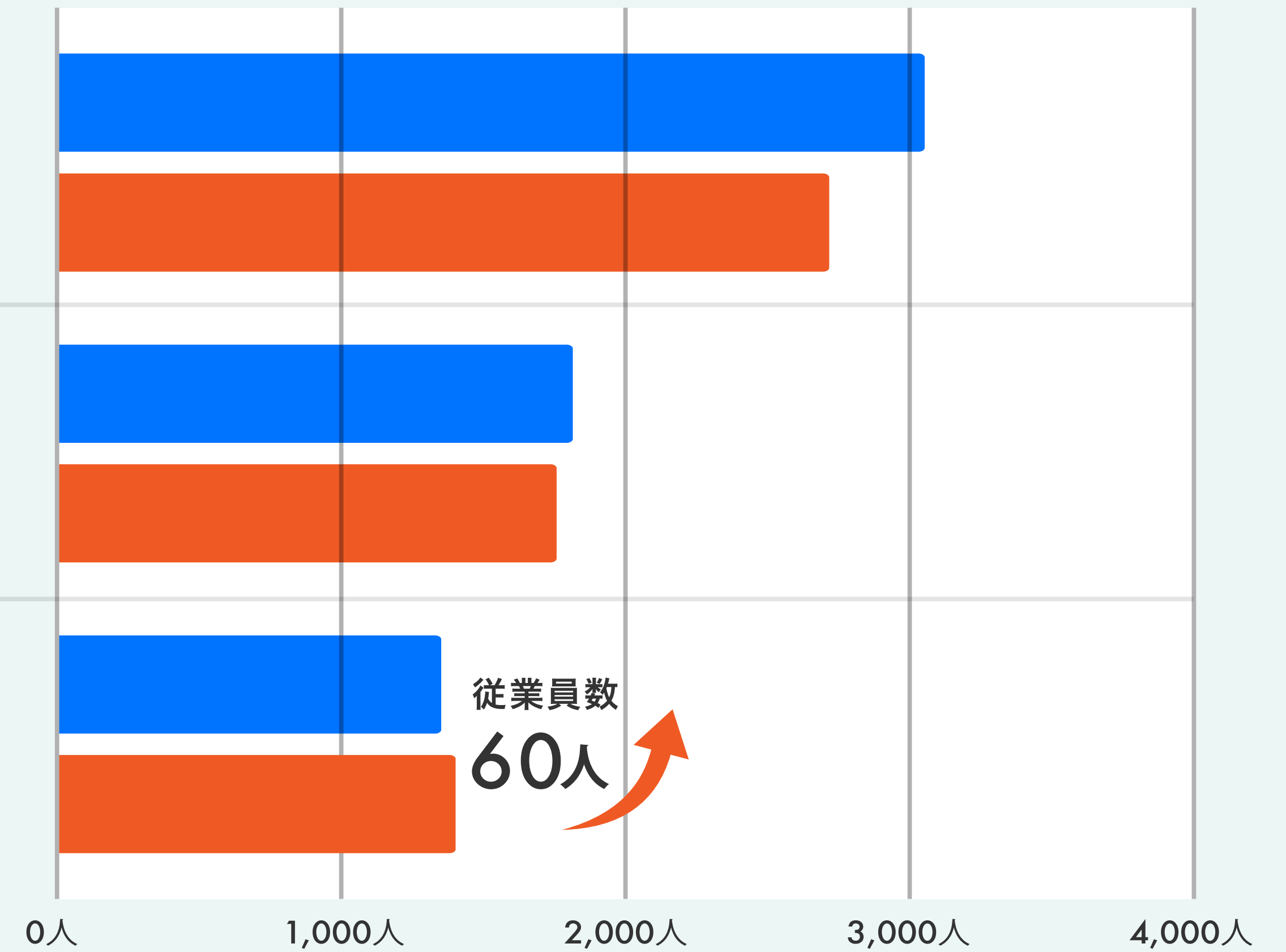
3町村とも2009年から
事業所数は**減少**している。

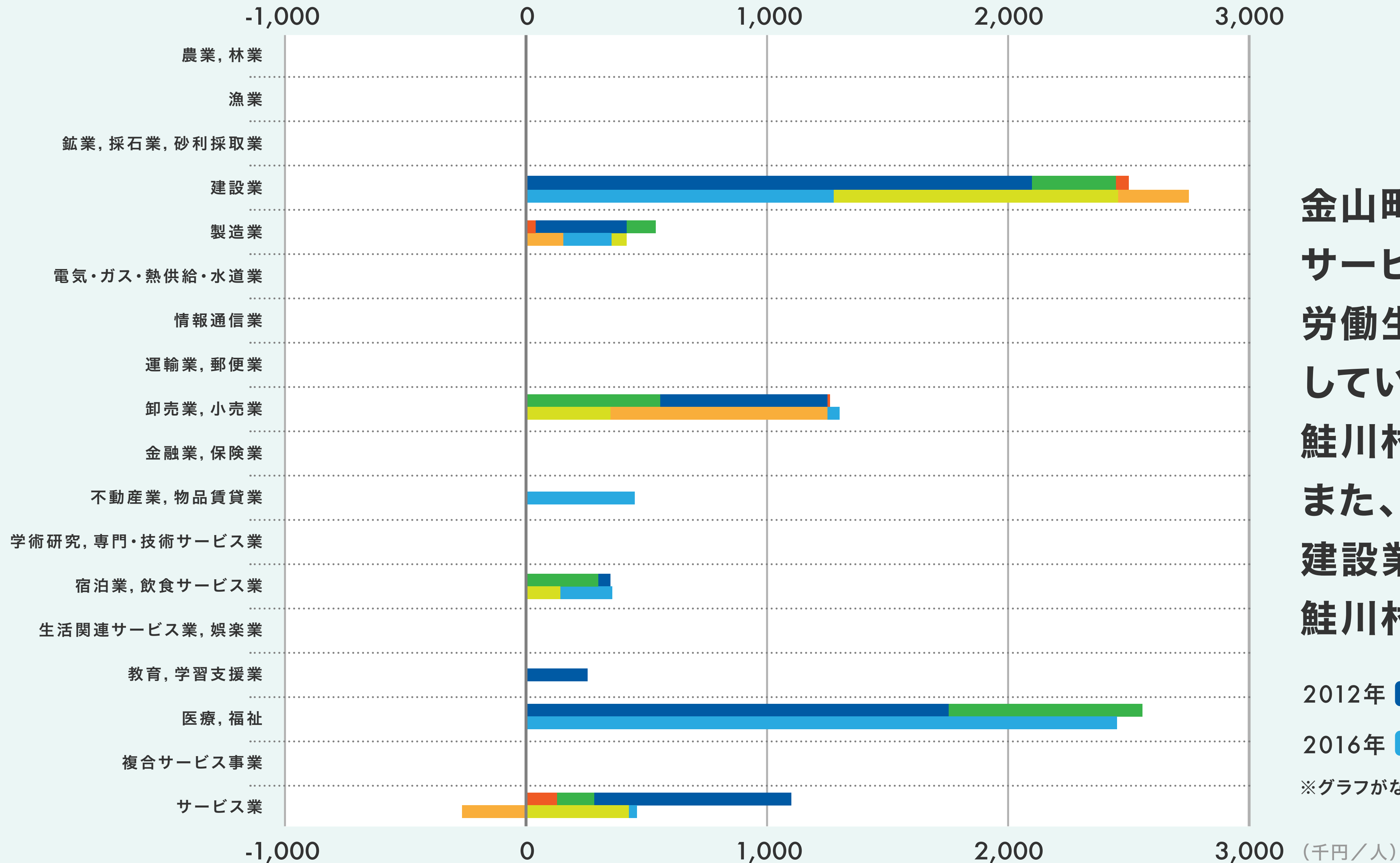
金山町、真室川町では従業者数が**減少**しているが、
鮭川村では**増加**している。

事業数の比較



従業員数の比較



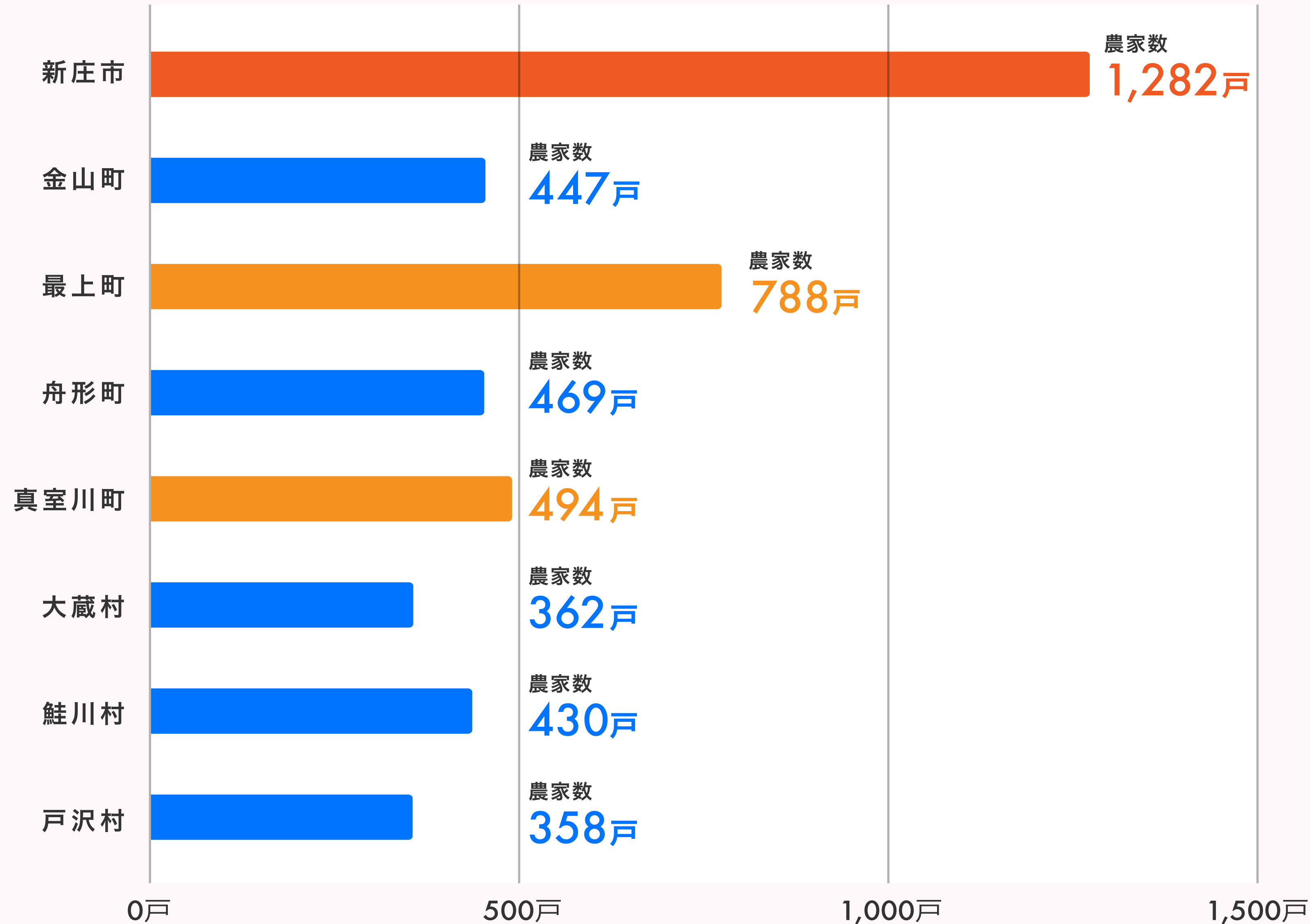


金山町、真室川町ではサービス業の労働生産性が減少しているが、
 鮭川村では増加している。
 また、金山町、真室川町では建設業が増加しているが、
 鮭川村では減少している。

2012年 ■ 真室川町 ■ 金山町 ■ 鮭川村
 2016年 ■ 真室川町 ■ 金山町 ■ 鮭川村
 ※グラフがない部分は、従業者1人当たり付加価値額0です。

(千円/人)

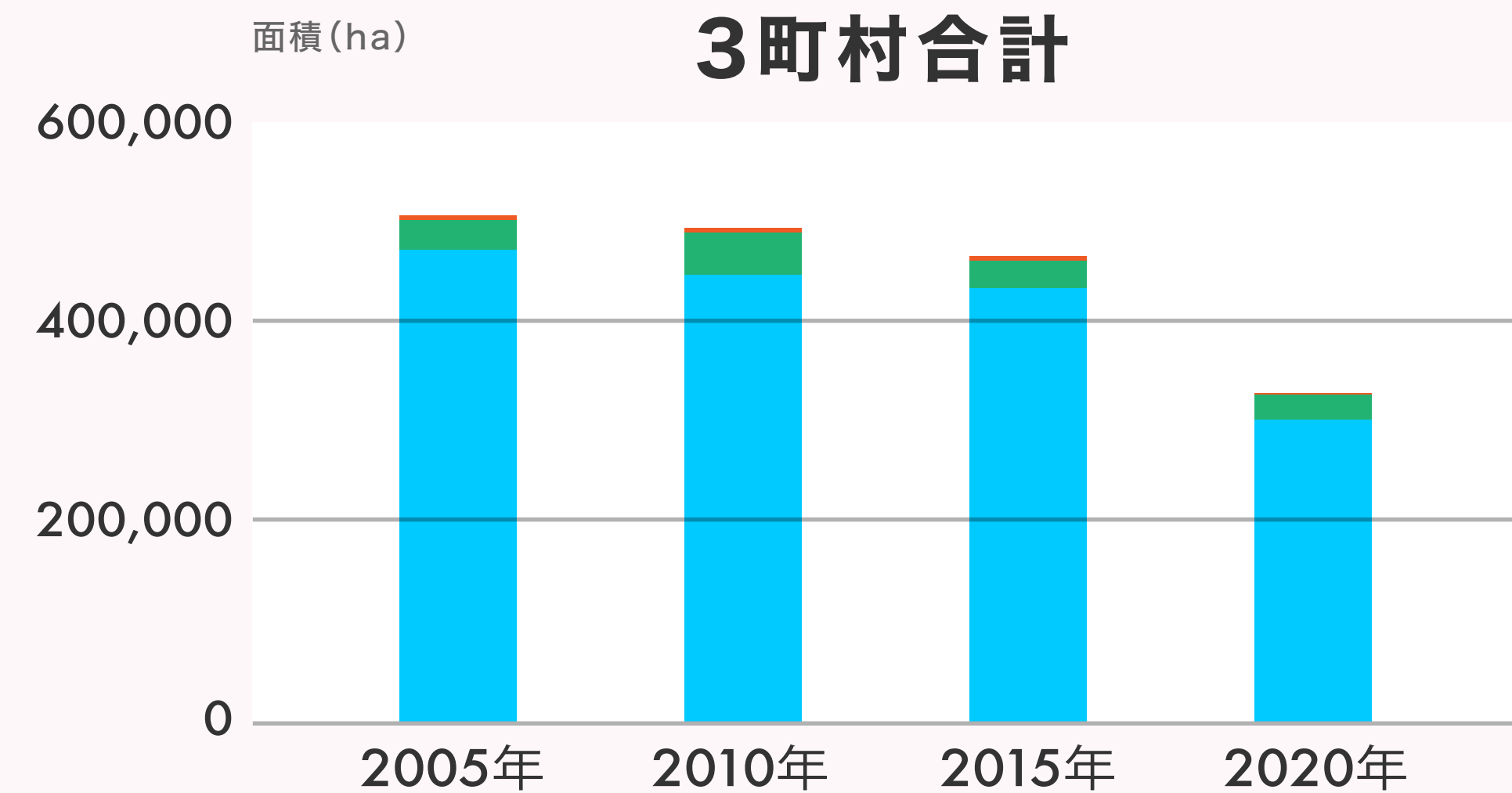
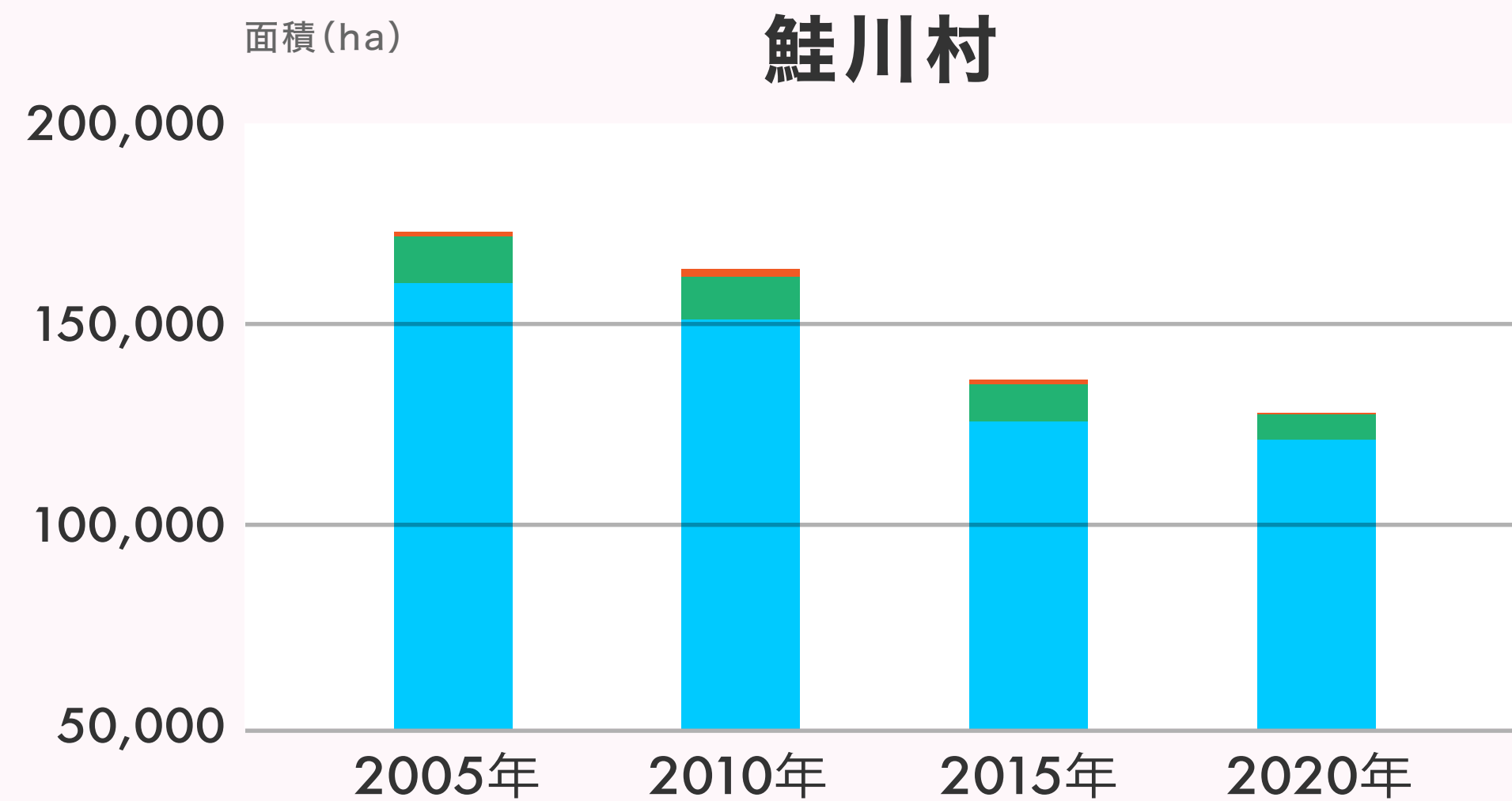
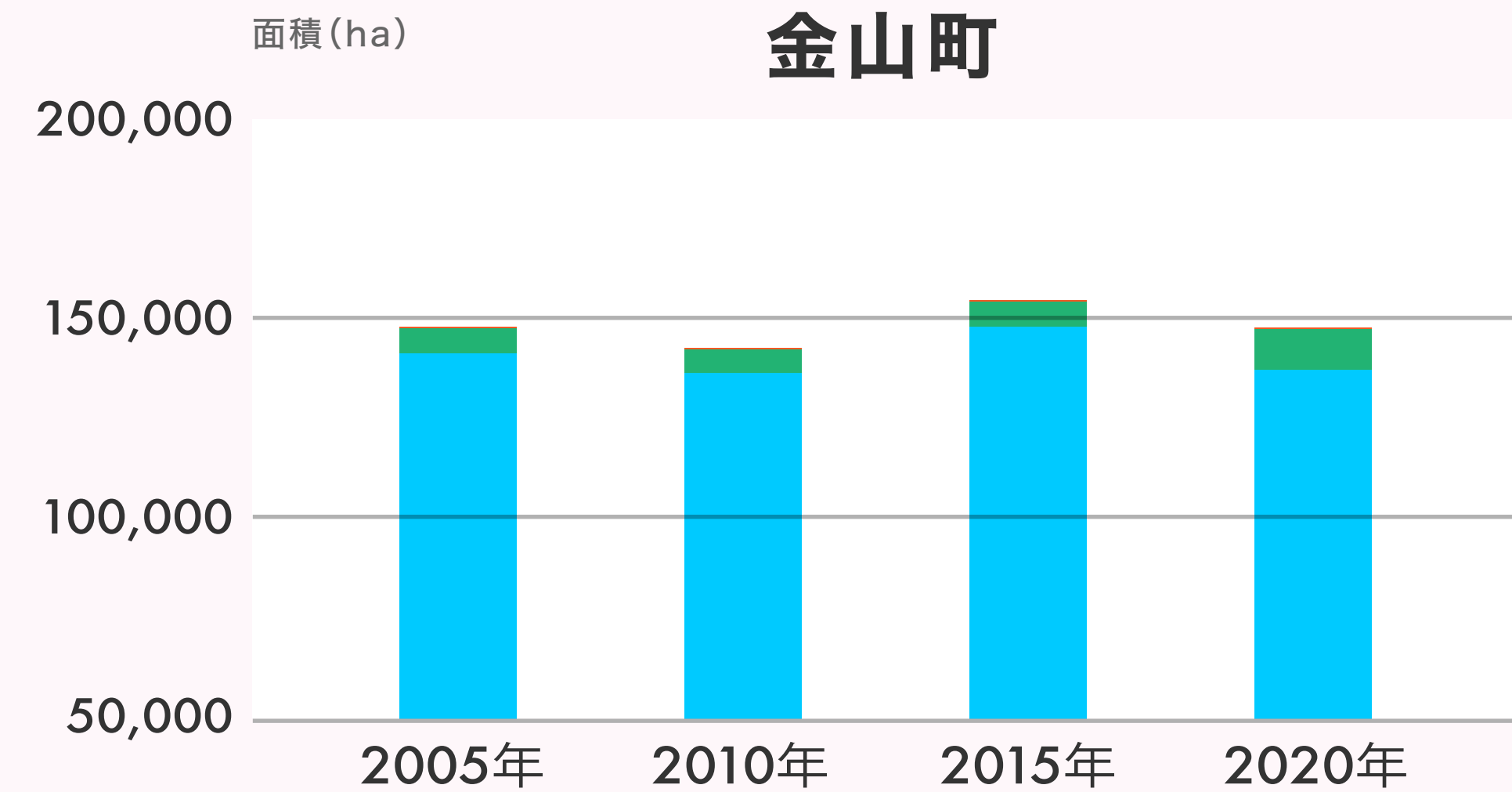
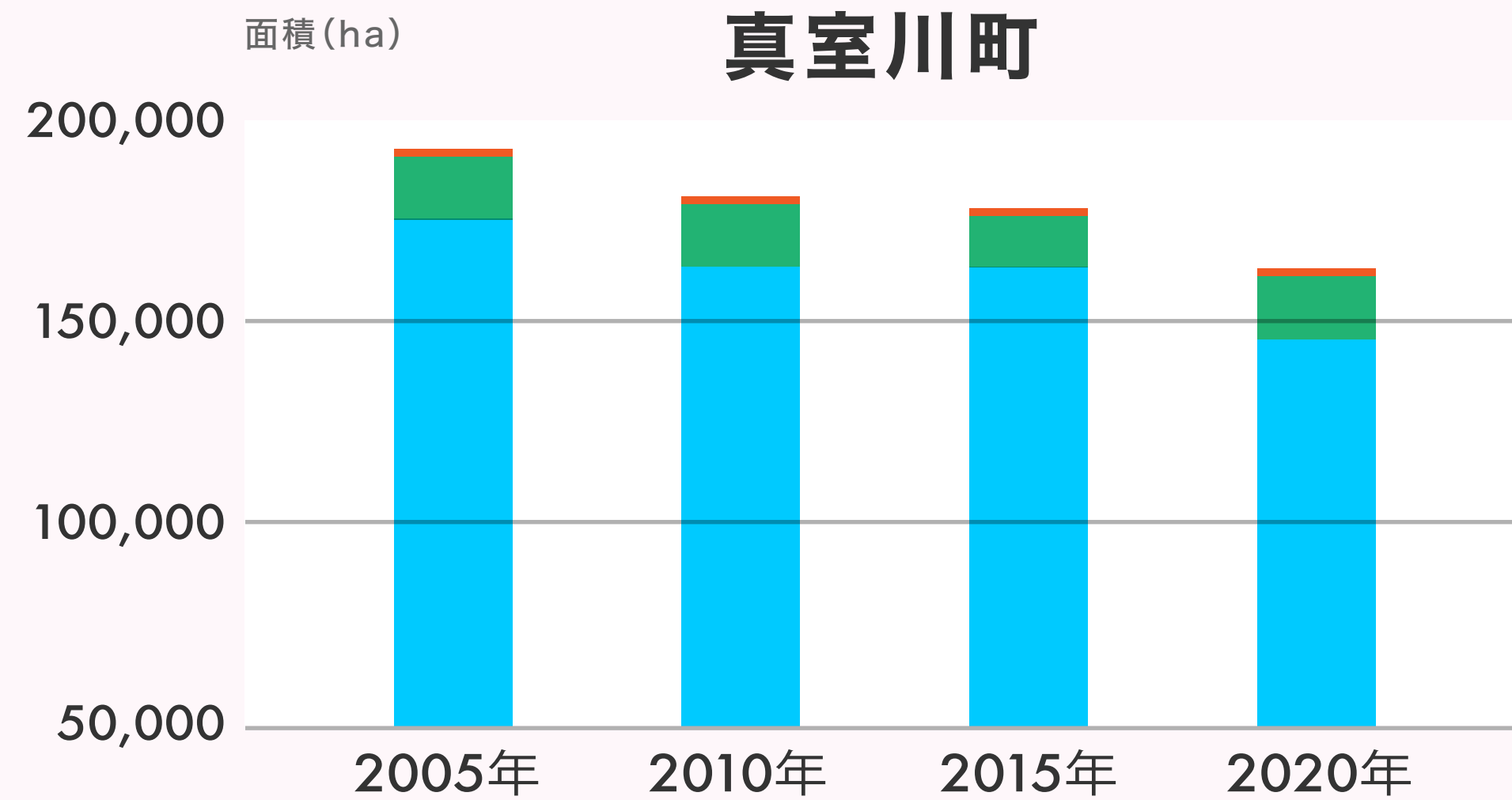
固有情報



最上地域の総農家数は
4,630戸で減少傾向にある。
市町村ごとに見ると
新庄市、最上町、真室川町の順で
農家数が多い。

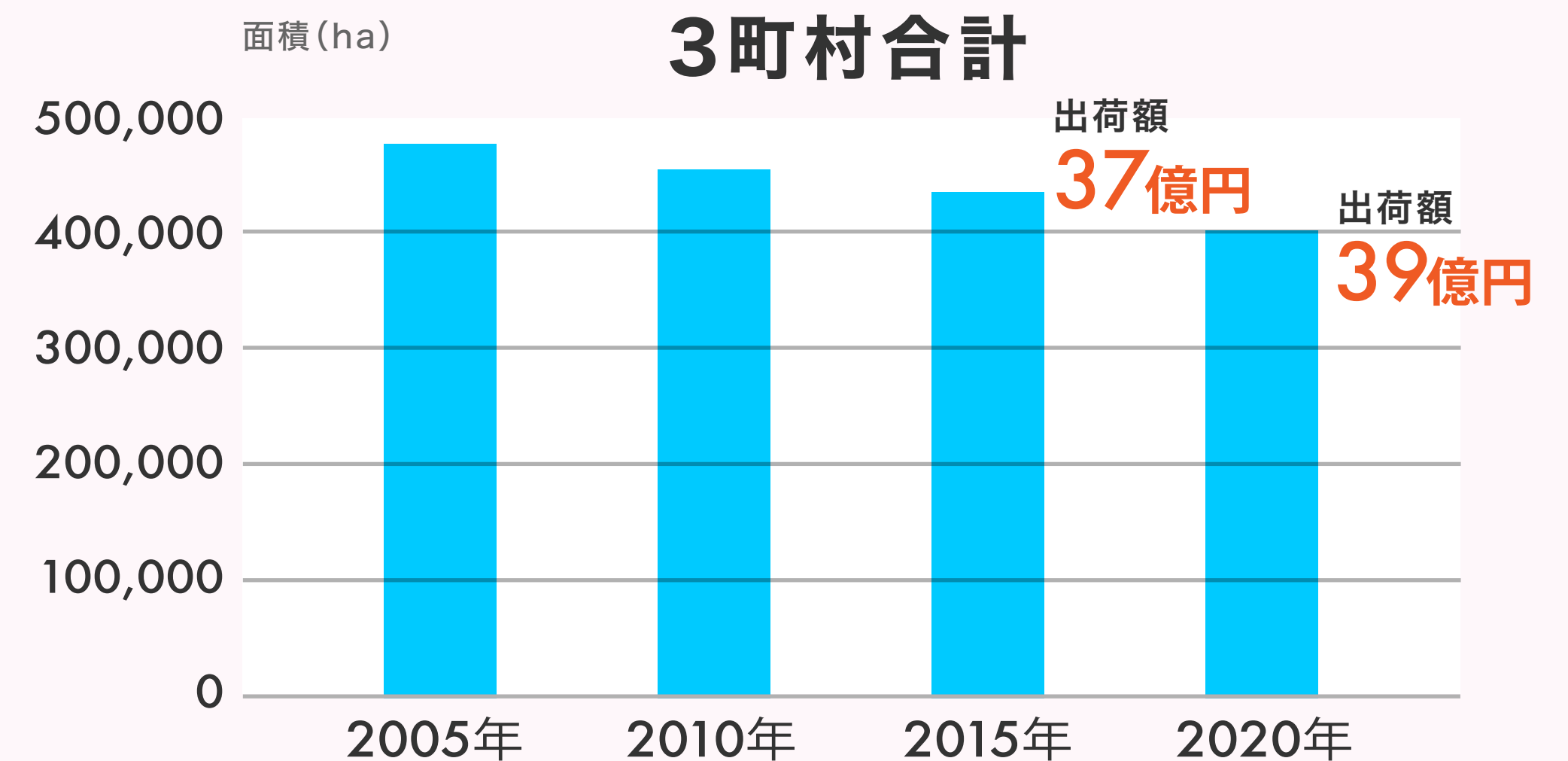
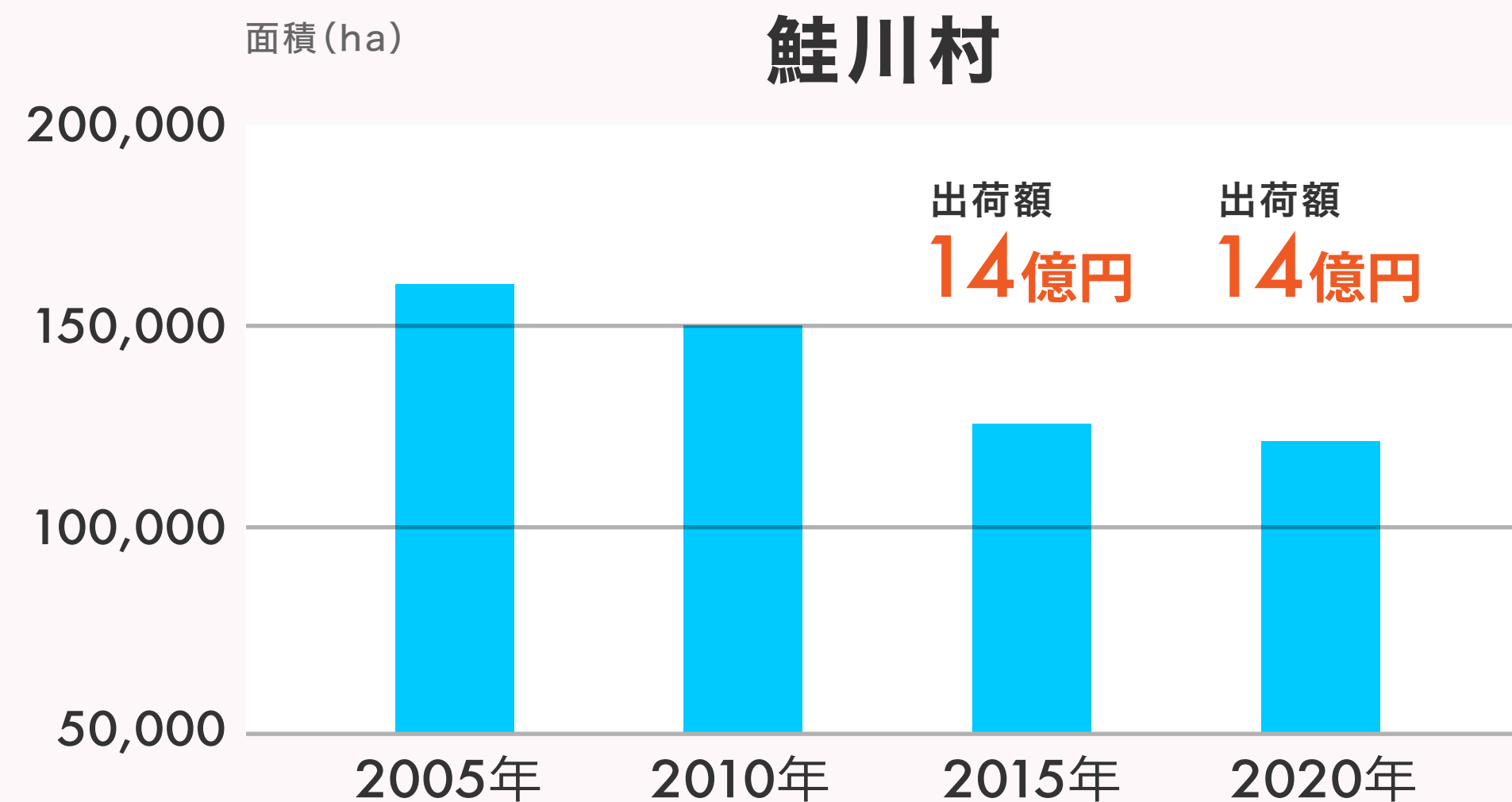
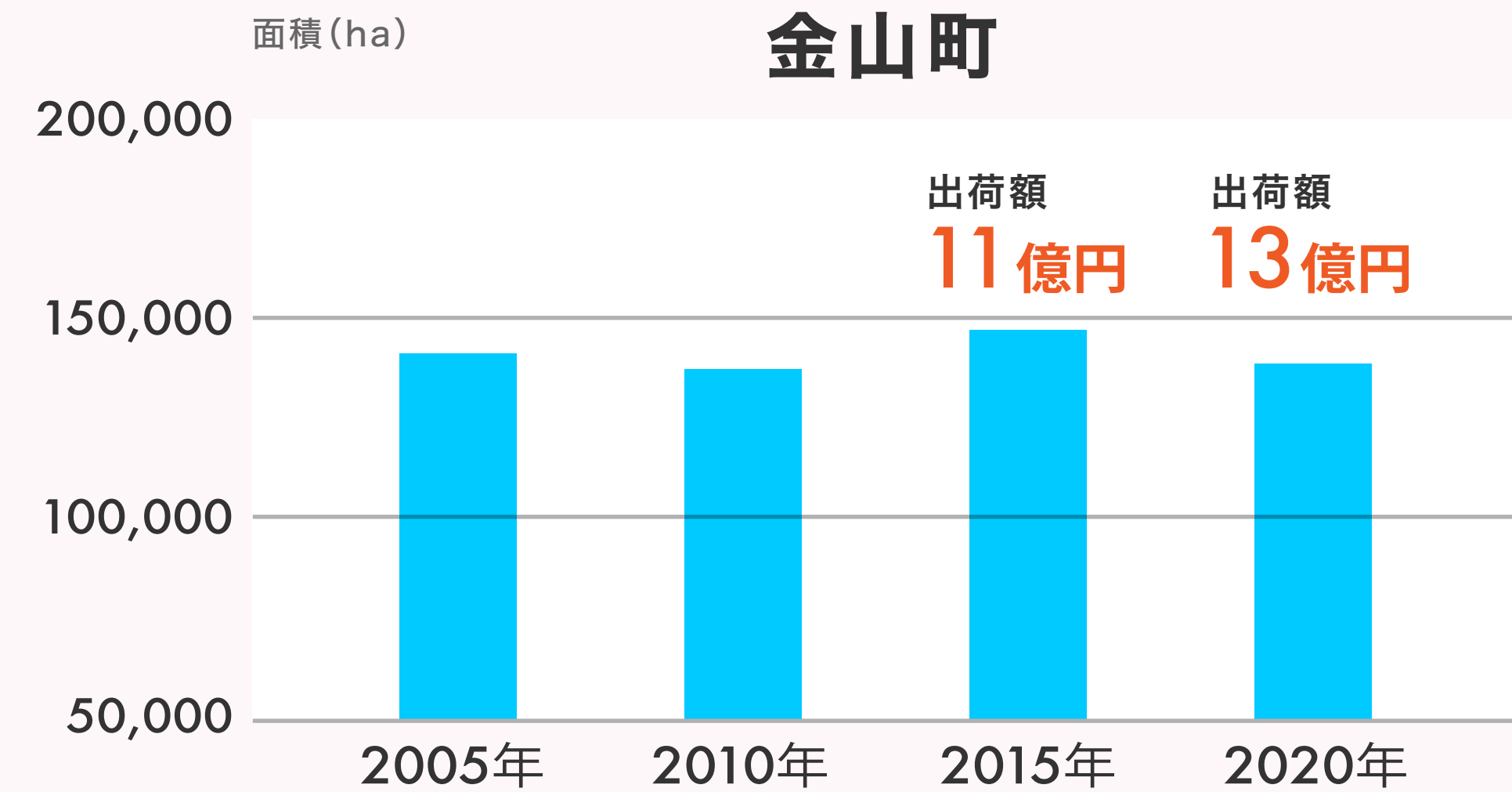
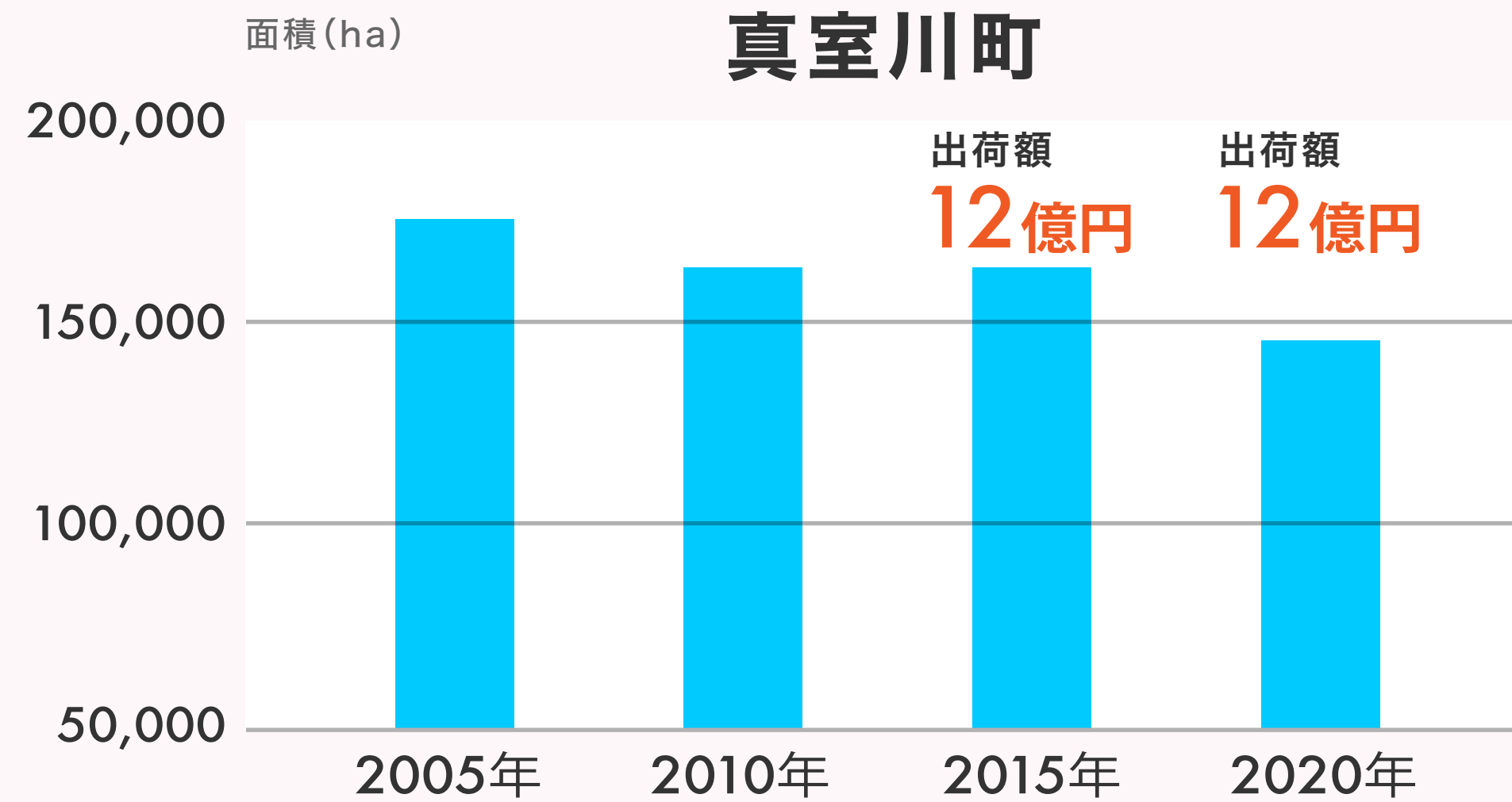
真室川町、鮭川村の耕地面積は減少している。金山町はほぼ横ばいである。

樹園地 畑 田

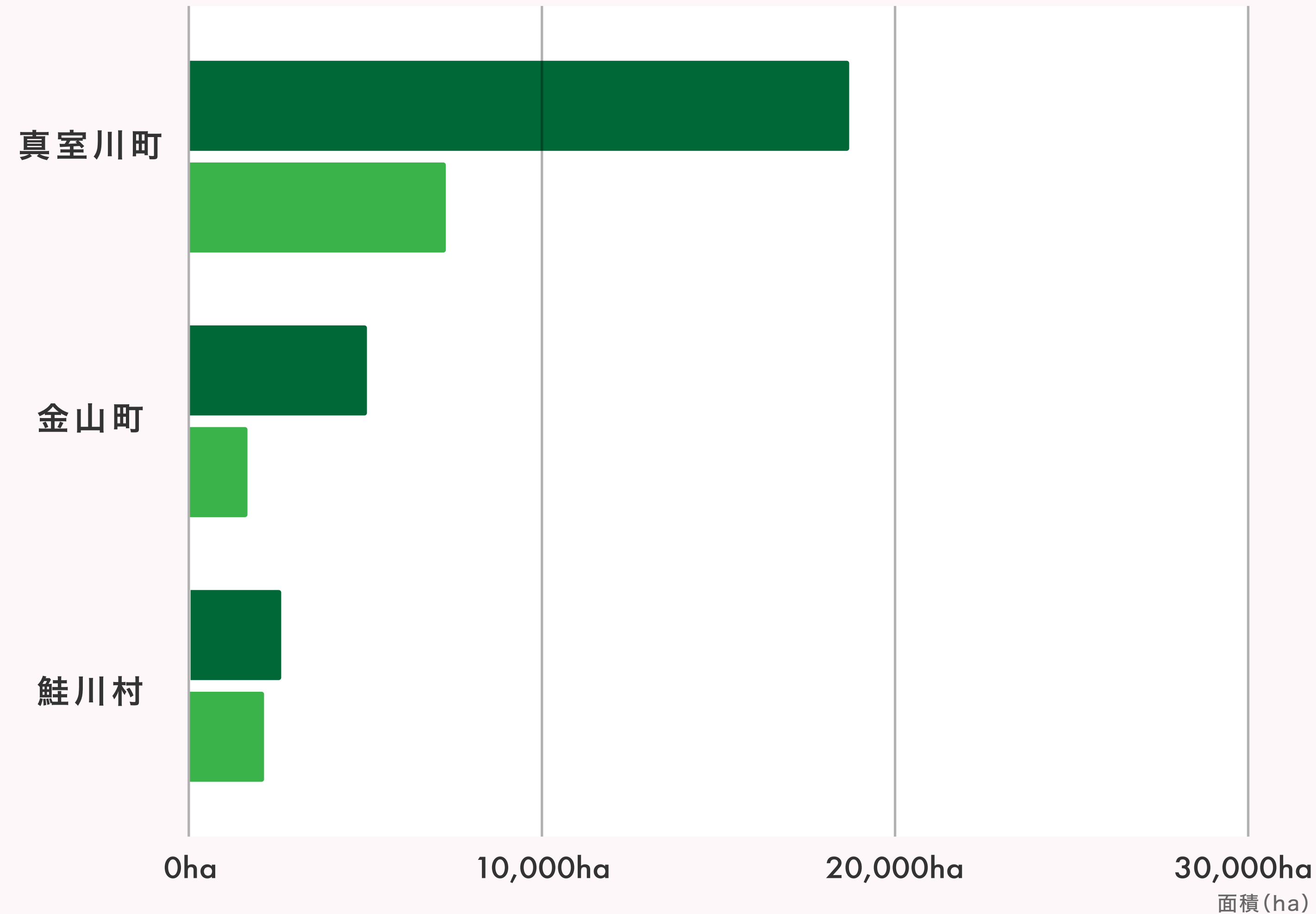


金山町の田の面積はほぼ**横ばい**である。真室川町, 鮭川村の面積は**減少**している。

■ 田



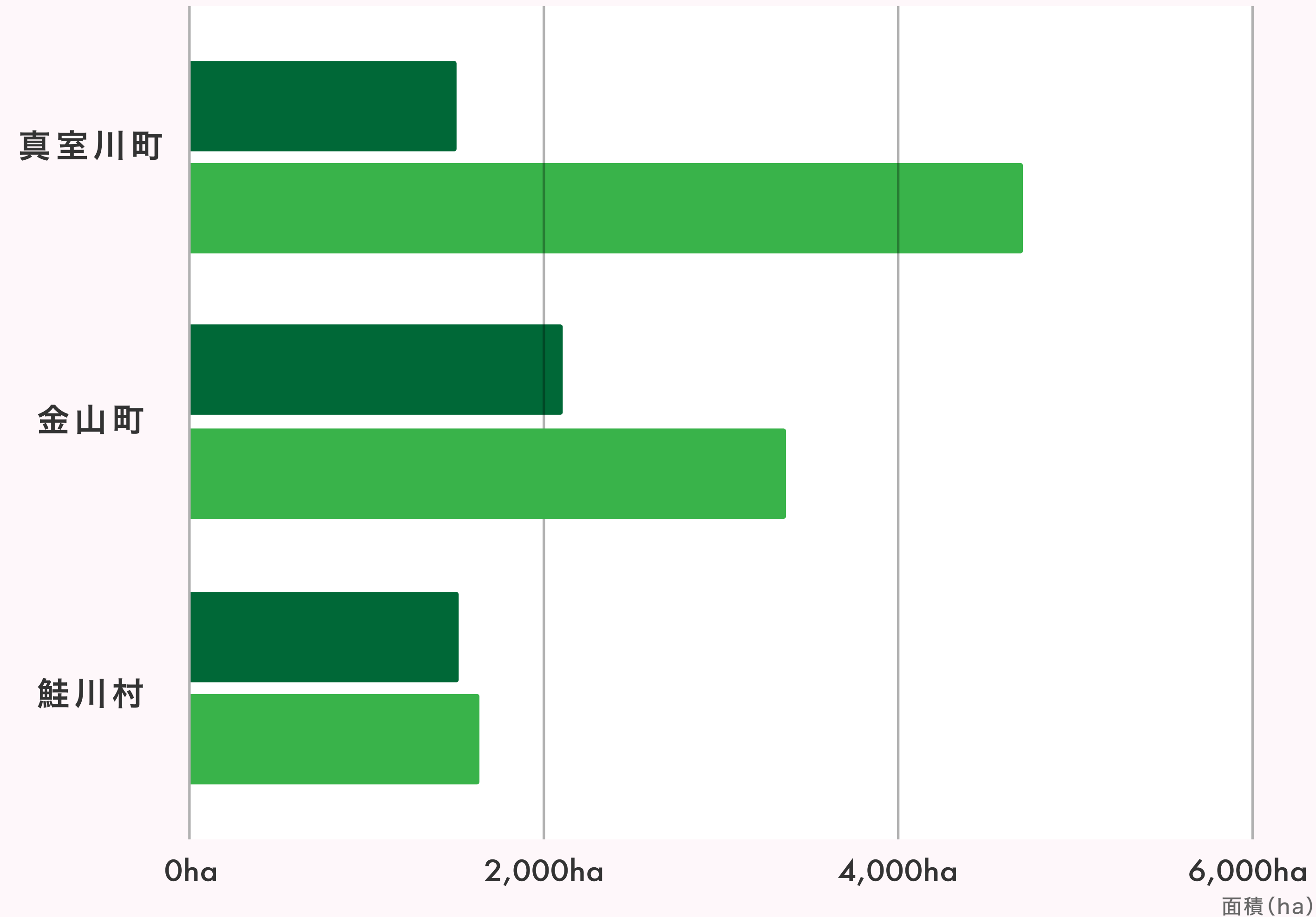
国有林面積



国有林の面積は
真室川町が**最も広い**。
天然林の割合は、金山町が**最も高く**、
真室川町、鮭川村の順で**低くなる**。

● 天然林 ● 人口林

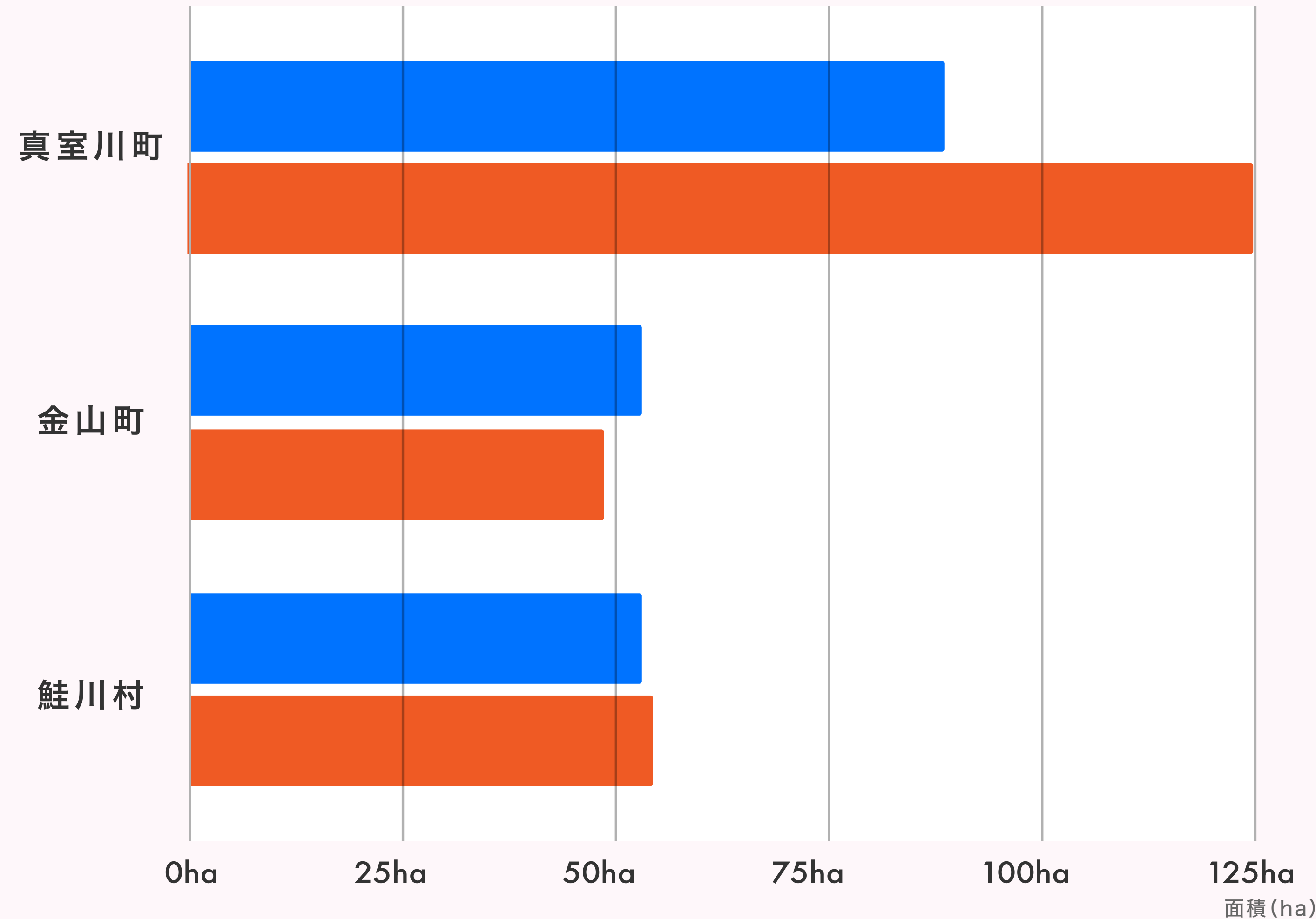
民間林面積



民有林の面積は、
真室川町が最も広い。
 天然林の割合は**鮭川村が最も高く、**
金山町、真室川町の順で低くなる。

● 天然林 ● 人口林

耕作放棄面積



耕作放棄面積は
 真室川町では大幅に**増加**している。
 金山では**減少**している。
 鮭川村は**増加**している。

■ 2009年 ■ 2014年

主要データ

- RESAS-地域経済分析 システム
- 山形県庁 山形県の人口と世帯数

Yamagata yori-i project Databook

監修・作成

公益財団法人やまがた産業支援機構 創業支援部

〒990-8580

山形県山形市城南町一丁目1番1号霞城セントラル13階

TEL 023-647-0660(代表) / 023-647-0664(担当部署)

E-Mail sogyo@ynet.or.jp

担当コーディネーター

村上 和隆 / 佐々木 智哉